

ユーザーガイド

2014 年 2 月

www.lexmark.com

機種番号: 7463 機種: 436、636、836

目次

安全情報	7
プリンタの詳細	9
プリンタの情報とその入手先	9
プリンタの設置場所を選択する	10
プリンタ構成	12
スキャナの基本機能の理解	13
自動原稿フィーダー(ADF)と原稿台ガラスの使用	14
プリンタコントロールパネルの理解	15
プリンタコントロールパネルを使用する	15
スリープボタンとインジケータランプの色を理解する	15
ホーム画面を理解する	
タッチスクリーンのボタンを使用する	18
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する.	
プリンタの IP アドレスを確認する	
コンピュータの IP アドレスを確認する	19
内蔵 Web サーバーにアクセスする	20
ホーム画面を理解する	20
各種アプリケーションを理解する	21
ホーム画面のアプリケーションを認証する	21
ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける	21
[用紙とお気に入り]をセットアップする	
カードコピーをセットアップする	
マイショートカットを使用する	
マルチ送信をセットアッフする	
[イットワークへのスキャン]をセットアッフする	
退隔操作ハイルの設定 構成なエクフポート/ノンポートする	25
構成をエンスホート/インホート 9 る	20
追加のプリンタ設定	27
内部オプションを取り付ける	27
ハードウェアオプションを取り付ける	46
ケーブルを接続する	49
プリンタソフトウェアをセットアップする	51

ネットワーク	53
プリンタ設定を確認する	62
用紙と特殊用紙をセットする	63
用紙サイズとタイプを設定する	63
ユニバーサル用紙設定を構成する	63
550 枚トレイに用紙をセットする	63
2100枚トレイに用紙をセットする	72
多目的フィーダーに用紙をセットする	
トレイのリンクおよびリンクを解除する	85
用紙および特殊用紙ガイド	88
特殊用紙を使用する	
用紙ガイドライン	90
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量	93
印刷	98
用紙と文書を印刷する	
フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する	
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する	101
情報ページを印刷する	103
印刷ジョブをキャンセルする	103
コピー	105
ー ニ っピーを作成する	105
コピー と「「次 り も	106
う 笑 と 二 こ う う い い い い い い い い い い い い い い い い い	106
プリンタコントロールパネルを使用してコピーショートカットを作成する	
コピー設定のカスタマイズ	
コピー情報	
コピージョブをキャンセルする	114
コピーオプションの理解	115
Eメールで送信する	118
プリンタを設定して E メールを送信する	118
E メールショートカットを作成する	119
ドキュメントを送信する	120
E メール設定のカスタマイズ	121

E メールをキャンセルする	
E メールオプション	
Fair	105
プリンタを設定して Fax を送信する	
Fax を送信する	
ショートカットを作成する	
FAX 設定のカスタマイズ	145
送信 FAX のキャンセル	146
FAX の保留、転送	146
Fax オプション	
スキャン	
ネットワークへのスキャンを使用する	
FTP アドレスにスキャンする	
コンピュータまたはフラッシュドライブにスキャンする	
スキャンオプション	
フリンダメニューを埋解する	158
メニューリスト	158
用紙メニュー	159
レポートメニュー	171
ネットワーク/ポートメニュー	173
セキュリティメニュー	
設定メニュー	190
コストの削減と環境の保護	
用紙とトナーの節約	
省電力	
リサイクル	
ブリンタを保護する	242
揮発性に関する記述	242
揮発性メモリを消去する	
不揮発性メモリを消去する	243
プリンタハードディスクメモリを消去する	243
プリンタハードディスクの暗号化を設定する	
プリンタセキュリティ情報を見つける	

プリンタのメンテナンス	246
プリンタ部品の清掃	246
部品と消耗品の状況を確認する	250
残りのインクで印刷できるおよそのページ数	251
消耗品を注文する	251
消耗品の保管	254
消耗品を交換する	255
プリンタを移動する	263
プリンタを管理する	.265
ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手	265
仮想ディスプレイを確認する	265
E メールアラートをセットアップする	265
レポートを表示する	266
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する	266
初期状態のデフォルト設定を復元する	267
紙づまりを取り除く	.268
紙づまりを防止する	
紙づまりメッセージと場所を理解する	271
[x]-ページ紙づまり、前面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外します。[200-201]	274
	278
[x]-ページ紙づまり、上部および下部の背面ドアを開きます。[231-234]	280
[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203]	284
[x]-ページ紙づまり、トレイ1を取り外し、両面印刷ユニットのつまりを除去します。[235-239]	285
[x]-ページ紙づまり、トレイ [x]を開きます。[24x]	286
[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。 [250]	287
[x]-紙づまり、メールボックスの背面ドアを開きます。 用紙をトレイに残します。 [4yy.xx]	289
[x] ページ紙づまり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx]	292
[x]-紙づまり、用紙を取り除きフィニッシャの背面ドアを開きます。用紙をトレイに残しま す。[451]	293
[x]-紙づまり、用紙を取り除きホチキスのドアを開きます。 用紙をトレイに残します。 [455-	
457]	294
問題に対処する	.299

プリンタメッセージを理解する	299
プリンタの問題を解決する	319

プリンタの問題を解決する	326
コピーの問題を解決する	350
Fax の問題を解決する	353
スキャナの問題を解決する	359
ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する	
内蔵 WEB サーバーが開かない場合	
カスタマサポートへの問い合わせ	364
通知	
製品情報	
版通知	
電力消費量	
索引	

安全情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

▲ **危険!ケガの恐れあり**:本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整な どを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があり ます。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにし てください。

▲ 危険!ケガの恐れあり: この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

危険!表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで
 火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

▲ **危険!ケガの恐れあり**: プリンタの重量は 18 kg(40 lb)を超えています。安全に持ち上げるには、訓練を受け た人が 2 人以上必要です。

▲ 危険!ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに 従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

この製品を公衆交換電話網へ接続する場合、この製品に付属する通信(RJ-11)ケーブルまたは 26 AWG 以上の 代替品のみを使用してください。

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメ モリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコ ードを抜いてください。

▲ 危険!感電の恐れあり: イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように 設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交 換部品の使用については責任を負わないものとします。

▲ 危険!ケガの恐れあり: 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

▲ 危険!感電の恐れあり:感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

▲ 危険!感電の恐れあり: 雷雨時には FAX 機能を使用しないでください。 雷雨時には、本機のセットアップや、 FAX、電源コード、電話などの電気的接続を行わないでください。

危険!転倒の恐れあり: 床面に設置する場合は、安定性を確保するための器具が別途必要になります。複数の給紙オプションを使用している場合は、プリンタのスタンドまたはベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、FAX が可能な多機能プリンタ(MFP)を購入した場合、追加の備品が必要になる場合があります。 詳細については、<u>www.lexmark.com/multifunctionprinters</u>を参照してください。

⚠ **危険!ケガの恐れあり**: 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。 他のトレ イはすべて、必要になるまで閉じておきます。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド: • プリンタを接続する • プリンタソフトウェアをインストー ルする	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。また、 <u>http://support.lexmark.com</u> から入手することもできます。
 詳細な設定とプリンタの使用手順: 用紙と専用紙を選択および保管する 用紙をセットする プリンタ設定を設定する 文書と写真を表示および印刷する プリンタソフトウェアを設定および使用する プリンタをキ入れおよびメンテする プリンタを手入れおよびメンテナンスする トラブルシューティングと問題解決を行う 	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアお よび説明書類』CD に収録されています。 詳細については、 <u>http://support.lexmark.com</u> にアクセスしてください。
以下の手順: • プリンタをイーサネットネットワ 一クに接続する • プリンタの接続に関する問題を トラブルシューティングする	『ネットワークガイド』 - 『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 マニュアル >ユーザーズガイドおよびその他の説明書類 >ネットワークガイド
プリンタソフトウェアを使用したヘル プ	 Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[ヘルプ]をクリックします。 をクリックして状況に即した情報を表示します。 メモ: ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。

必要な情報	入手先
最新の補足情報、更新、およびカ スタマサポートは以下のとおりで す。 ・マニュアル ・ドライバのダウンロード ・ライブチャットによるサポート ・Eメールによるサポート ・音声サポート	Lexmark のサポート用 Web サイト - <u>http://support.lexmark.com</u> メモ : 国または地域を選択してから製品を選択し、該当するサポートサイトを表示してください。 お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトかプリンタに付属の保証書に記載されています。 カスタマサポートへのお問い合わせの際には、迅速に対応させていただくため、領収書お よびプリンタの背面に記載された以下の情報をメモしておいてください。
	 マシンタイプ番号 シリアル番号 購入日 購入店
保証に関する情報	保証に関する情報は国または地域によって、次のように異なります。 • アメリカ合衆国内 - 本プリンタに付属する文書または <u>http://support.lexmark.com</u> を 参照してください。 • その他の国および地域 - お使いのプリンタに付属する保証書を参照してください。

プリンタの設置場所を選択する

▲ 危険!ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg(40 ポンド)以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受け た人が 2 名以上必要です。

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースがあることを確認します。オプションを取り付ける予定がある場合は、そのスペースも考慮します。以下の点が重要です。

- 正しく接地され、簡単にアクセスできるコンセントの近くにプリンタを設置します。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしている ことを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かないようにします。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
 - 直射日光、極度の湿気を避けます。
- 推奨温度を守り、温度変化を避けます。

 周辺温度
 15.6 ~ 32.2°C(60 ~ 90°F)

 保管温度
 1 ~ 35°C(34 ~ 95°F)

• 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	右側	152 mm(6 インチ)
2	正面	394 mm(15.5 インチ)
3	左側	152 mm(6 インチ)
4	背面	152 mm(6 インチ)
5	上部	152 mm(6 インチ)

プリンタ構成

基本モデル



1	自動原稿フィーダー(ADF)
2	ADF トレイ
3	ADF 排紙トレイ
4	4 排紙トレイメールボックス
5	標準排紙トレイ
6	多目的フィーダー
7	標準 550 枚トレイ
8	2100 枚トレイ
9	キャスターベース
10	プリンタコントロールパネル

構成されたモデル

 危険!転倒の恐れあり:本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入 カオプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャ ン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機(MFP)を購入した場合は、追加の備品が必要になることが あります。詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

5		
ハードウェアオプション	 代替ハードウェアオプション	
ステープルフィニッシャー	 4 排紙トレイメールボックス オフセットスタッカー 	

1	ステープルフィニッシャー	 4 排紙トレイメールボックス オフセットスタッカー ステープル、ホールパンチフィニッシャー
2	550 枚トレイ	2100 枚トレイ
3	キャスターベース	なし
4	2100 枚トレイ	550 枚トレイ
5	4 排紙トレイメールボックス	 ステープルフィニッシャー ステープル、ホールパンチフィニッシャー オフセットスタッカー

オプションのトレイを使用する場合:

- 2100 枚トレイで構成されている場合は、必ずキャスターベースを使用してください。
- 2100 枚トレイは必ず構成の下部でなければなりません。
- 2100 枚トレイが取り付けられている場合は、オプションの 550 枚トレイを使用できません。
- 最大3台のオプショントレイを構成できます。
- プリンタには1度に1台のフィニッシャーのみを取り付けることができます。

スキャナの基本機能の理解

- そのままコピー(クイックコピー)する、またはプリンタの設定を変更して、特定のコピージョブを実行する。
- プリンタコントロールパネルを使用して Fax を送信する
- 同時に複数の FAX 送信先に FAX を送信する。

- 原稿をスキャンして、お使いのコンピュータ、Eメールアドレス、フラッシュドライブ、FTP サーバーなどに送信する。
- 原稿をスキャンして、別のプリンタに送信する(PDF 形式で FTP 経由)。

自動原稿フィーダー(ADF)と原稿台ガラスの使用



ADF または原稿台を使用してスキャンできます。

ADF を使用する

ADF を使用する方法

- 短辺を上にして原稿を ADF トレイにセットします。
- ADF トレイには、最大 150 枚の普通紙をセットできます。
- スキャンサイズ 76.2 x 127 mm(3 x 5 インチ)幅~216 x 635 mm(8.5 x 25 インチ)
- スキャンメディア重量 52~120 g/m² (14-32 ポンド)。
- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

原稿台ガラスを使用

原稿台ガラスを使用する方法

- スキャンする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上隅(緑色の矢印)にセットします。
- スキャンまたはコピーする文書の最大サイズ 216 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ).
- コピーできる書籍の厚さは、25.3 mm(1 インチ)までです。

プリンタコントロールパネルの理解

プリンタコントロールパネルを使用する



項目		目的
1	表示	 プリンタの状況とメッセージを表示します。 プリンタを設定して操作します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	[スリープ]ボタン	スリープモードまたは休止モードを有効にします。 次の操作を実行すると、プリンタがスリープモードから復帰します。 • 画面をタッチするか、いずれかのハードボタンを押す • ドアまたはカバーを開く • コンピュータから印刷ジョブを送信する • 主電源スイッチを使用して電源オンリセット(POR)を実行する • デバイスをプリンタの USB ポートに接続する
4	キーパッド	数字、文字、記号を入力します。
5	[スタート]ボタン	選択されているモードに応じて、ジョブを開始します。
6	[すべてクリア/リセット]ボタン	コピー、Fax、スキャンなどの機能のデフォルト設定をリセットします。
7	[停止]または[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作を停止します。
8	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

プリンタコントロールパネルの[スリープ]ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフかハイバネートモードです。
緑色で点滅	プリンタはウォーミングアップ中、データの処理中、印刷中のいずれかです。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。
赤色で点滅	プリンタへのユーザー操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか[準備完了]状態です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに入っているか、ハイバネートモードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、低速のパルスパタ ーンで 1.9 秒間完全にオフになる	プリンタはハイバネートモードです。

ホーム画面を理解する

プリンタの電源を入れると、ホーム画面という基本画面が表示されます。ホーム画面のボタンとアイコンをタッチすると、コピー、Fax、スキャンなどのアクションを開始したり、メニュー画面を開いたり、メッセージに応答したりできます。

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面 が異なって表示される場合があります。



タッチ		目的
1	言語を変更	[言語を変更]ポップアップウィンドウが開きます。このウィンドウでは、プリンタのメイン言語を変更できます。
2	コピー	コピーメニューを表示し、コピーを作成します。
3	Fax	Fax メニューを表示し、Fax を送信します。
4	Eメール	E メールメニューを表示し、E メールを送信します。
5	FTP	ファイル転送プロトコル(FTP)メニューを表示し、原稿を直接 FTP サーバーにスキャンします。
6	矢印	上下にスクロールします。
7	用紙とお気に 入り	頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく検索して印刷します。
8	メニューアイコ	プリンタのメニューを表示します。
	ン	メモ:メニューは、プリンタが準備完了状態の場合にのみ使用できます。
9	ブックマーク	ツリー表示のフォルダやファイルリンクで、一連のブックマーク(URL)の作成、整理、および保存を行います。
		メモ: ツリー表示でサポートしているのは、他のアプリケーションではなく、この機能で作成したブックマ ークに限定されます。

タッチ		目的
10	USB ドライブ	フラッシュドライブ上の写真やドキュメントの表示、選択、印刷、スキャン、Eメール送信といった操作を 行います。
		メモ : このボタンが表示されるのは、メモリカードやフラッシュドライブがプリンタに接続されている状態で、ホーム画面に戻った場合に限定されます。
11	保持されたジョ ブ	現在保持されているジョブがすべて表示されます。
12	状況/消耗品	 処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。 メッセージの詳細と、そのメッセージを消去する方法を確認するには、メッセージ画面にアクセスします。
13	ヒント	タッチスクリーンで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。
14	保持されたジョ ブ検索	以下のいずれかの項目を検索します。 • 保留されたジョブまたはコンフィデンシャル印刷ジョブのユーザー名 • コンフィデンシャル印刷ジョブを除く、保持されたジョブのジョブ名 • プロファイル名 • ブックマークフォルダまたは印刷ジョブ名 • サポートされているファイルタイプの USB フォルダまたは印刷ジョブ名

機能

機能	説明
メニュートレイルライン 例 :	メニュートレイルラインは、各メニュー画面の上部に配置されています。この機能は、現在 のメニューに至るまでに選択したメニューのパスを表示します。
<u>[メニュー]</u> > <u>[設定]</u> > <u>[コピー設</u>	下線付きのいずれかの単語をタッチすると、そのメニューに移動します。
<u>定]</u> > [⊐ピー部数]	[⊐ピー部数]は現在の画面であるので、下線付きで表示されていません。[⊐ピー部数]の 設定を保存する前に、[⊐ピー部数]画面で下線付きの単語をタッチした場合、選択内容は 保存されず、標準設定にはなりません。
注意メッセージ通知	機能と関連がある注意メッセージの場合、このアイコンが表示され、赤色のインジケータラ ンプが点滅します。
警告 	エラー状況が発生した場合、このアイコンが表示されます。
状況メッセージバー	• [準備完了]や[取り込み中]など、現在のプリンタの状況を示します。
	• [トナーの残量が少ない]または[トナーカートリッジの残量が少ない]など、プリンタの状態を示します。
	• プリンタで処理を続行するのに必要な操作についてのメッセージが表示されます。
プリンタの IP アドレス 例: 123.123.123.123	ネットワークプリンタの IP アドレスはホーム画面の左上端にあり、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。物理的にプリンタの近くにいないときに、内 蔵 Web サーバーにアクセスし、プリンタ設定の表示やリモート構成を行う場合には、IP ア ドレスを使用できます。

タッチスクリーンのボタンを使用する

メモ:ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面、 アイコン、およびボタンが異なって表示される場合があります。



	タッチ	目的
1	矢印	オプションのリストを表示します。
2	コピー	コピーを印刷します。
3	詳細オプション	コピーオプションを選択します。
4	ホーム	ホーム画面に移動します。
5	加算	さらに大きい値を選択します。
6	減算	さらに小さい値を選択します。
7	ヒント	タッチスクリーンで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。

その他のタッチスクリーンのボタン

タッチ	目的
承諾	設定を保存します。
キャンセル	• 操作や選択をキャンセルします。
×	 画面を終了して、変更内容を保存せずに、元の画面に戻ります。
リセット	画面の値をリセットします。
S	

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用 する

メモ:

- ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が 異なって表示される場合があります。
- 追加のソリューションおよびアプリケーションをご購入いただける場合もあります。詳細については、 www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

プリンタの IP アドレスを確認する

メモ:お使いのプリンタがネットワークまたはプリントサーバに接続していることを確認します。

プリンタの IP アドレスは、以下の部分で確認できます。

- プリンタのホーム画面の左上端
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

コンピュータの IP アドレスを確認する

メモ: プリンタとコンピュータがネットワーク(イーサネットまたはワイヤレス)に接続していることを確認します。

次のようなホーム画面アプリケーションをセットアップするには、コンピュータの IP アドレスが必要です。

- 用紙とお気に入り
- マルチ送信
- ネットワークへのスキャン

Windows の場合

1 コマンドウィンドウを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。 [アプリリスト] > **[実行]** > cmd と入力 > **[OK]**

Windows 7 以前の場合

- a 💯 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **b** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、cmd と入力します。
- c Enter を押すか、[OK]をクリックします。

2 ipconfig と入力して[Go(検索)]をクリックするか、Enter を押します。

メモ: ipconfig /allと入力すると、有用な詳細情報が表示されます。

3 IP アドレスを探します。

IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた4つの数字の組み合わせとして表示されます。

Macintosh の場合

メモ: この手順は、Mac OS X バージョン 10.5 以降にのみ該当します。

- アップルメニューから、次のメニューを選択します。
 [システム基本設定] > [ネットワーク]
- 2 [**イーサネット**]、[Wi-Fi]、または[AirPort] をクリックします。
- 3 [詳細] > [TCP/IP]をクリックします。
- 4 IPv4 アドレスを探します。

内蔵 Web サーバーにアクセスする

内蔵 Web サーバーはプリンタの Web ページであり、物理的にプリンタの近くにいないときに、プリンタ設定の表示 やリモート構成ができます。

- 1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。
 - プリンタコントロールパネルのホーム画面
 - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
 - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
- 3 Enter キーを押します。

メモ: プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。

ホーム画面を理解する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 次の手順を1つ以上実行します。
 - 基本プリンタ機能のアイコンを表示または非表示にします。
 - a [設定] > [一般設定] > [ホーム画面のカスタマイズ]をクリックします。
 - **b** チェックボックスを選択し、ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

メモ: アイコンの横のチェックボックスをオフにした場合は、アイコンがホーム画面に表示されません。 **C** [送信]をクリックします。 アプリケーションのアイコンをカスタマイズします。詳細については、21ページの「ホーム画面のアプリケー ションに関する情報を見つける」またはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。

各種アプリケーションを理解する

使用	目的
カードコピー	カードの両面をスキャンして、1 ページに印刷します。詳細については、 <u>22 ページの「カードコピー</u> <u>をセットアップする」</u> を参照してください。
FAX	原稿をスキャンして、FAX 番号に送信します。詳細については、 <u>125 ページの「Fax」</u> を参照してくだ さい。
用紙とお気に入り	直接プリンタのホーム画面から、頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく検索して印刷できます。詳細については、 <u>22 ページの「[用紙とお気に入り]をセットアップする」</u> を参照してください。
マルチ 送信	原稿をスキャンし、複数の場所に転送します。詳細については、 <u>23 ページの「マルチ送信をセット</u> <u>アップする」</u> を参照してください。
個人ショートカット	プリンターのホーム画面に直接ショートカットを作成します。詳細については、 <u>23 ページの「マイシ</u> <u>ョートカットを使用する」</u> を参照してください。
Eメールヘスキャン	原稿をスキャンして、E メールアドレスに送信します。詳細については、 <u>118 ページの「E メールで送</u> <u>信する」</u> を参照してください。
コンピュータヘスキャン	原稿をスキャンし、ホストコンピュータ上の定義済みフォルダに保存します。詳細については、 <u>154 ペ</u> <u>ージの「[コンピュータへスキャン]をセットアップする」</u> を参照してください。
FTP ヘスキャン	原稿を直接ファイル転送プロトコル(FTP)サーバーにスキャンします。詳細については、 <u>151 ページ</u> の「FTP アドレスにスキャンする」を参照してください。
ネットワークへのスキャン	原稿をスキャンして、共有ネットワークフォルダに転送します。詳細については、 <u>24 ページの「[ネッ</u> トワークへのスキャン]をセットアップする」 を参照してください。

ホーム画面のアプリケーションを認証する

ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける

プリンタにはホーム画面のアプリケーションがプリインストールされています。これらのアプリケーションを使用する前 に、まず、内蔵 Web サーバーを使用して、これらのアプリケーションを認証してセットアップする必要があります。内 蔵 Web サーバーへのアクセスの詳細については、<u>20 ページの「内蔵 Web サーバーにアクセスする」</u>を参照して ください。

ホーム画面のアプリケーションの設定と使用の詳細を確認するには、次の手順を実行します。

- 1 <u>http://support.lexmark.com</u>に移動します。
- 2 [ソフトウェアソリューション]をクリックし、次のいずれかを実行します。
 - ネットワークへのスキャンーネットワークへのスキャン アプリケーションの詳細を確認できます。
 - その他のアプリケーション-その他のアプリケーションの詳細を確認できます。
- 3 [マニュアル]タブをクリックし、ホーム画面のアプリケーションのマニュアルを選択します。

[用紙とお気に入り]をセットアップする

メモ:新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれて いる場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスし てください。

使用	目的
	頻繁に使用されるオンライン用紙を直接プリンタのホーム画面からすばやく検索して印刷できるため、作業 プロセスが合理化されます。
	メモ : ブックマークの保存先であるネットワークフォルダ、FTP サイト、および Web サイトへのアクセス権を プリンタに付与しておく必要があります。ブックマークを保存したコンピュータから共有、セキュリティ、および ファイアウォールの設定を使用して、少なくとも読み取りアクセス権をプリンタに付与します。 ヘルプについ ては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] >[アプリ] >[アプリ管理] >[用紙とお気に入り]をクリックします。
- 3 [追加]をクリックして、設定をカスタマイズします。

メモ:

- 設定の説明については、各フィールドの横にマウスカーソルを置くと、ヘルプが表示されます。
- ブックマークの場所の設定が正しいことを確認するには、ブックマークがあるホストコンピュータの IP アドレスを正しく入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの取得の詳細については、19 ページの「コンピュータの IP アドレスを確認する」を参照してください。
- ブックマークがあるフォルダへのアクセス権がプリンタに割り当てられていることを確認します。
- 4 [適用]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [**用紙とお気に入り**]をタッチして、フォームカテゴリ内で フォームを選択するか、フォームの番号、名前、説明に基づいてフォームを検索します。

カードコピーをセットアップする

メモ:新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスしてください。



1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [カードコピー]をクリックします。
- 3 必要に応じて、既定のスキャンオプションを変更します。
 - [デフォルトのトレイ]-スキャン画像を印刷する際に使用する標準のトレイを選択します。
 - [デフォルトの部数]-アプリケーションが使用されるときに、自動的に印刷する部数を指定します。
 - [デフォルトのコントラスト設定]-スキャンされたカードのコピーが印刷されるときに、コントラストのレベルを 増減するための設定を指定します。コントラストを自動調整する場合は、[内容に合わせて最適化]を選択し ます。
 - [デフォルトの拡大縮小設定]-印刷時のスキャンされたカードのサイズを設定します。既定の設定は 100%(フ ルサイズ)です。
 - [解像度設定]-スキャンされたカードの品質を調整します。

メモ:

- カードをスキャンするときには、必ずスキャン解像度が 200 dpi(カラー)または 400 dpi(モノクロ)以下にしてください。
- 複数のカードをスキャンするときには、必ずスキャン解像度が 150 dpi(カラー)または 300 dpi(モノクロ)
 以下にしてください。
- [枠の印刷]-チェックボックスをオンにすると、スキャン画像の周囲の枠線を印刷します。
- 4 [適用]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [カードコピー]をタッチして、指示に従ってください。

マイショートカットを使用する

メモ:新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスしてください。



アプリケーションを使用するには[マイショートカット]をタッチして、プリンタのディスプレイに表示される指示に従って ください。

マルチ送信をセットアップする

メモ:新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスしてください。

使用	目的
	文書をスキャンし、スキャンされた文書を複数の宛先に送信します。 メモ: プリンタハードディスクに十分な領域があることを確認してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。プリンタの IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [マルチ送信]をクリックします。
- 3 [プロファイル]セクションから、[追加]をクリックし、設定をカスタマイズします。

メモ:

- 設定の説明については、各フィールドの横にマウスカーソルを置くと、ヘルプが表示されます。
- [FTP]または[共有フォルダ]を宛先として選択する場合は、宛先の場所設定が正しいことを確認してください。指定された送信先が存在するホストコンピュータの IP アドレスを正しく入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの取得の詳細については、19ページの「コンピュータの IP アドレスを確認する」を参照してください。
- 4 [適用]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [マルチ送信]をタッチして、プリンタのディスプレイに表示される指示に従ってください。

[ネットワークへのスキャン]をセットアップする

メモ:新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれて いる場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<u>http://support.lexmark.com</u>にアクセスし てください。

使用	目的
	ハードコピーの原稿をスキャンして、共有のネットワークフォルダに転送できます。最大 30 個の一意のフォ ルダを転送先として定義できます。
	メ モ:
*	 転送先への書き込みアクセス権をプリンタに付与しておく必要があります。転送先を指定したコンピュータから共有、セキュリティ、およびファイアウォールの設定を使用して、少なくとも書き込みアクセス権をプリンタに付与します。ヘルプについては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。
	 [ネットワークへのスキャン]アイコンが表示されるのは、1 つ以上の転送先が定義されている場合に 限定されます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 次のいずれかを実行します。

- [ネットワークへのスキャンをセットアップ]をクリック > ここをクリック。
- [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [ネットワークへのスキャン]をクリックします。
- 3 転送先を指定して、設定をカスタマイズします。

メモ:

- 設定の説明については、各フィールドの横にマウスカーソルを置くと、ヘルプが表示されます。
- 宛先の場所の設定が正しいことを確認するには、宛先があるホストコンピュータの IP アドレスを正しく入力 します。ホストコンピュータの IP アドレスの取得の詳細については、<u>19 ページの「コンピュータの IP アドレ</u> スを確認する」を参照してください。
- 指定された宛先のフォルダへのアクセス権がプリンタに割り当てられていることを確認します。

4 [適用]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [ネットワークへのスキャン]をタッチして、プリンタのディ スプレイに表示される指示に従ってください。

遠隔操作パネルの設定

このアプリケーションでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータから、プリンタの状況確認、保留印刷ジョブのリリース、ブックマーク作成などの、印刷関連タスクを実行できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] > [リモート操作パネル設定]をクリックします。
- 3 [有効化]チェックボックスを選択し、設定をカスタマイズします。
- 4 [送信]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、 [遠隔操作パネル] > [VNC アプレットを起動]をクリックします。

構成をエクスポート/インポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートして、そのテキストファイルをインポートすることで、設定を別のプリンタに 適用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、 ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 1 つのアプリケーションで設定をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。
 - a [設定] > [アプリ] > [アプリ管理]の順にクリックします。
 - b [インストール済みアプリケーション]のリストから、構成するアプリケーションの名前をクリックします。

- c [設定]をクリックし、次のいずれかを実行します。
 - 構成をファイルにエクスポートするには、[エクスポート]をクリックしてから、コンピュータ画面の指示に従い、設定ファイルを保存します。

メモ:

- 設定ファイルを保存するときには、一意のファイル名を入力するか、デフォルトの名前を使用します。
- 「JVMメモリ不足」エラーが発生した場合は、設定ファイルが保存されるまで、エクスポートの手順を 繰り返します。
- ファイルから設定をインポートするには、[インポート]をクリックしてから、以前に構成されたプリンタから エクスポートした保存済み設定ファイルを参照します。

メモ:

- 設定ファイルをインポートする前に、最初にプレビューするか、直接読み込むかを選択できます。
- タイムアウトが発生し、ブランクの画面が表示される場合は、Web ブラウザを更新し、[適用]をクリックします。
- 3 複数のアプリケーションで設定をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。
 - a [設定] > [読み込み/書き出し]の順にクリックします。
 - **b** 次のいずれかを実行します。
 - 設定ファイルをエクスポートするには、[Embedded Solutions 設定ファイルの書き出し]をクリックして から、コンピュータ画面の指示に従い、設定ファイルを保存します。
 - 設定ファイルをインポートするには、次の手順を実行します。
 - 1 [Embedded Solutions 設定ファイルの読み込み] > [ファイルの選択]をクリックしてから、以前に 構成されたプリンタからエクスポートした保存済み構成ファイルを参照します。
 - 2 [送信]をクリックします。

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

使用可能な内蔵オプション

- メモリカード
 - DDR3 DIMM
 - フラッシュメモリ
 - フォント
 - ファームウェアカード
 - フォームバーコード
 - 規定
 - IPDS
 - PrintCryption
- Lexmark[™]内部ソリューションポート (ISP)
 - パラレル 1284-B インターフェイス
 - MarkNet[™] N8350 802.11 b/g/n ワイヤレスプリンタサーバー
 - MarkNet N8130 10/100 ファイバーインターフェイス
 - RS-232-C シリアルインターフェイス

コントローラボードにアクセスする

メモ:この作業には、マイナスドライバが必要です。

- ▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
- 1 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。



2 ネジ回しを使用して、コントローラボードシールドのネジを緩めます。



1 2

3

3 シールドを取り外します。



4 次の図を使用して、該当するコネクタを見つけます。

警告!破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



5 シールドを再取り付けし、ネジを穴に合わせます。



6 シールドのネジを締めます。



7 アクセスカバーを閉じます。



メモリカードを取り付ける

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告!破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラ ボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

オプションのメモリカードを個別に購入し、コントローラボードに接続できます。

- コントローラボードにアクセスします。
 詳細については、27ページの「コントローラボードにアクセスする」を参照してください。
- 2 メモリカードを開梱します。

警告!破損の恐れあり:カードの端に沿った接点に触れないでください。損傷の原因となる可能性があります。



3 メモリカードの切り欠き部分(1)をコネクタの突起(2)に合わせます。

4 メモリカードをコネクタに真っすぐ押し入れ、所定の場所でカチッと音がするまで、コントローラボード壁の方に押します。



5 コントローラボードシールドを再接続し、コントローラボードのアクセスカバーを再接続します。

オプションカードを取り付ける

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメ モリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコ ードを抜いてください。 **警告!破損の恐れあり**: コントローラボードの電子部品は静電気によって破損する恐れがあります。コントローラボードの電子部品またはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面に触れてください。

- 1 コントローラボードにアクセスします。
 (⇒ <u>27 ページの「コントローラボードにアクセスする」</u>)
- 2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告!破損の恐れあり:カードの端にある接点には触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。



警告!破損の恐れあり: カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ:カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブで使用できるようにする ためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。 (⇒ <u>52 ページの「プリ</u> ンタドライバの使用可能なオプションを更新する」)

内蔵ソリューションポートを取り付ける

コントローラボードは1つのオプションのLexmark内蔵ソリューションポート(ISP)をサポートしています。

メモ:この作業には、マイナスドライバが必要です。

↑ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを 抜きます。

警告!破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラ ボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

- コントローラボードにアクセスします。
 詳細については、27ページの「コントローラボードにアクセスする」
 を参照してください。
- 2 プリンタハードディスクが取り付けられている場合、最初にプリンタハードディスクを取り外します。 詳細については、43 ページの「プリンタハードディスクを取り外す」を参照してください。
- **3** ISP キットを開梱します。



ISP 取り付けブラケットをコントローラボードシールドに取り付けるためのネジ 3 4 プラスチックブラケット

- 4 金属のカバーを ISP 開口部から取り外します。
 - **a** ネジを緩めます。



b 金属のカバーを持ち上げ、完全に引き出します。



5 プラスチックブラケットの棒をコントローラボードケージ上の穴に合わせ、所定の位置でカチッと音がするまで、コントローラボードケージ上のプラスチックブラケットを押します。



メモ: プラスチックブラケットのラッチが完全にかかり、プラスチックブラケットがケージ上にしっかりと固定されていることを確認します。

6 プラスチックブラケットに ISP を取り付けます。



メモ: プラスチックブラケット上で角度を付けて ISP を持ち、上に突き出ているコネクタがケージの ISP 開口部 経由で通過するようにします。
7 ISP がプラスチックブラケットのガイドの間に収まるまで、ISP をプラスチックブラケットの方向に下げます。



8 付属の蝶ネジを使用して、プラスチックブラケットを ISP に取り付けます。



メモ:ネジを時計方向に回し、ISPを固定します。十分に固定する必要がありますが、締めすぎないでください。

9 2 本の付属のネジを取り付け、ISP 取り付けブラケットをコントローラボードシールドに取り付けます。



10 ISP に取り付けられている蝶ネジを締めます。 警告!破損の恐れあり: ネジを締めすぎないでください。 11 ISP ソリューションのインターフェイスケーブルをコントローラボードのソケットに差し込みます。



メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。

プリンタハードディスクを取り付ける

メモ:この作業には、マイナスドライバが必要です。

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告!破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラ ボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、27ページの「コントローラボードにアクセスする」を参照してください。

2 プリンタハードディスクを開梱します。

3 コントローラボードケージで該当するコネクタを見つけます。



メモ: オプション ISP が取り付けられている場合は、プリンタハードディスクを ISP に取り付ける必要があります。 ISP のプリンタハードディスクを取り付けるには、次の手順に従います。 **a** ブラケットを取り付けているプリンタハードディスクのネジを外し、ブラケットを外します。



b プリンタハードディスクの絶縁体を ISP の穴に合わせ、絶縁体がはまるまで、プリンタハードディスクを下に押します。

取り付けに関する警告: 印刷回路板アセンブリの端のみを持ちます。プリンタハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。損傷の原因となる可能性があります。



c プリンタハードディスクのインターフェイスケーブルを ISP ボードのソケットに差し込みます。 メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。



プリンタハードディスクをコントローラボードケージに取り付けるには、次の手順に従います。

a プリンタハードディスクの絶縁体をコントローラボードケージの穴に合わせ、絶縁体がはまるまで、プリンタハ ードディスクを下に押します。

取り付けに関する警告:印刷回路板アセンブリの端のみを持ちます。プリンタハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。損傷の原因となる可能性があります。



b 2 つの同梱のネジを使用し、ブラケットを取り付けているプリンタハードディスクを取り付けます。



C プリンタハードディスクインターフェイスケーブルのプラグを、コントローラボードのレセプタクルに挿入します。
 メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。



プリンタハードディスクを取り外す

メモ:この作業には、マイナスドライバが必要です。

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告!破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラ ボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

- コントローラボードにアクセスします。
 詳細については、27ページの「コントローラボードにアクセスする」を参照してください。
- 2 プリンタハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードのレセプタクルから抜き、ケーブルをプリンタハードディスクに接続したままにします。ケーブルを抜くには、ケーブルを引っ張る前に、インターフェイスケーブルのプラグのパドルをつまみ、ラッチを外します。



3 プリンタハードディスクを固定するネジを外します。



4 プリンタハードディスクを取り外します。



5 プリンタハードディスクを取り外します。

ハードウェアオプションを取り付ける

取り付け順序

- ▲ 危険!ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg(40 ポンド)以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。
- 危険!転倒の恐れあり:本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入 カオプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャ ン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機(MFP)を購入した場合は、追加の備品が必要になることが あります。詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

次の順序で、プリンタと購入したオプションを取り付けます。

- キャスターベース
- オプションの 2100 または 550 枚トレイ
- プリンタ

キャスターベースまたはフィニッシャーの詳細については、オプションに同梱されているセットアップマニュアルを参照 してください。

オプショントレイを取り付ける

- ▲ 危険!ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg(40 ポンド)以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受け た人が 2 名以上必要です。
- ▲ 危険!感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

 危険!転倒の恐れあり:本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入 カオプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャ ン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機(MFP)を購入した場合は、追加の備品が必要になることが あります。詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。





- 2 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 3 トレイをベースから完全に引き出します。



- 4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。
- 5 トレイをベースに挿入します。
- 6 トレイをプリンタの近くに置きます。
- 7 オプションのトレイをキャスターベースに合わせます。
 メモ:必ず、キャスターベースの車輪をロックし、プリンタを固定します。



8 プリンタをトレイに合わせ、ゆっくりとプリンタを下げます。
 メモ:オプショントレイを積み重ねると、まとまってロックされます。



9 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



メモ: プリンタソフトウェアとオプショントレイがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、<u>52 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」</u>を参照してください。

オプショントレイを取り外すには、所定の位置でカチッと音がするまで、プリンタの右側のラッチをプリンタの正面に向かってスライドします。次に、積み重ねられたトレイと上から下へ一度に取り外します。

ケーブルを接続する

▲ 危険!ケガの恐れあり: 雷雨時には、FAX 機能を使用しないでください。雷雨時には、本製品のセットアップ や、FAX、電源コード、電話など、電気的な接続を行わないでください。

USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- 該当するイーサネットケーブルとイーサネットポート



	項目	目的
1	EXT ポート	追加デバイス(電話または留守番電話)をプリンタおよび電話回線に接続します。 プリンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされ ている場合には、このポートを使用します。
		メモ: ポートにアクセスするには、アダプタプラグを取り外します。
2	LINE ポート	標準壁ジャック (RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または Fax を送受 信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアク ティブな電話回線に接続します。
3	プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。
4	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
5	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
6	内蔵ソリューションポート(ISP)また はプリンタハードディスクスロット	ISP またはプリンタハードディスクを接続します。
	メモ: プリンタがワイヤレス接続をサ ポートしている場合、ワイヤレスアン テナがここに接続されます。	
7	USB ポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。

警告!破損の恐れあり:印刷の実行中には、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、または以下のエリアのプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。

ケーブルの整理

イーサネットケーブルと電源コードを接続し、プリンタ背面のチャネルでケーブルがほぼ格納されるようにします。



プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- 以前にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールし、ソフトウェアを再インストールする必要がある場合は、まず、現在のソフトウェアをアンインストールします。
- プリンタソフトウェアをインストールする前に、開いているソフトウェアプログラムをすべて終了します。
- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
 - Web サイトから:
 <u>www.lexmark.com</u>に移動して、次の手順を実行します。
 サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード
- **2**次のいずれかを実行します。
 - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。
 ハコードダイアログが表示されるまた。

インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。 [アプリリスト] > **[実行]** > D: \setup.exe と入力 > **[OK]**をクリックします。

Windows 7 以前の場合

- a 🛷 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **b** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、D:\setup.exe と入力します。
- c Enter を押すか、[OK]をクリックします。

メモ: D は CD または DVD ドライブを表す文字です。

Macintosh の場合

デスクトップの CD アイコンをクリックします。

Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、[インストール]をクリックします。

メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[実行]をクリックします。

3 [インストール]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する

ハードウェアオプションをインストールした場合、プリンタドライバのオプションを使用できるようにするために手動で 追加しなければならない場合があります。

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「ファイル名を指定して実行」と入力し、次の順に選択します。 [アプリ]リスト >**[ファイル名を指定して実行]** >「プリンタ」と入力 >**[OK]**

Windows 7 以前の場合

- a 💯 をクリックします。または、[スタート]、[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。
- **b** [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「プリンタ」と入力します。
- c Enter キーを押すか[OK]をクリックします。
- 2 お使いのデバイスに応じて、次の手順に従います。
 - 更新するプリンタを押したままにします。
 - 更新するプリンタを右クリックします。
- 3 表示されたメニューで、以下のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 4 [設定]タブをクリックします。

- 5 以下のいずれかを実行します。
 - [今すぐ更新 プリンタと通信]をクリックします。
 - [設定オプション]で、インストールされているハードウェアオプションを手動で追加します。
- 6 [適用]をクリックします。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
 - [システム環境設定] > [プリントとスキャン] > お使いのプリンタを選択 >オプションとサプライ > [ドライバ]
 - [システム環境設定] > [プリントとファクス] > お使いのプリンタを選択 >オプションとサプライ > [ドライバ]
- 2 任意のインストール済みハードウェアオプションを追加して、[OK]をクリックします。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet N8350 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されているセットアップシートを参照してください。
- SSID(Service Set Identifier)は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、および WPA2 は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類 です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ:コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム(任意)

メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用 可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブ ルを使用してください。

イーサネットネットワークでプリンタをインストールする

Windows の場合

- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
 - Web サイトから:
 www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。
 サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシステム を選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード
- 2 次のいずれかを実行します。
 - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。

インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。 [アプリリスト] > [実行] > D: \setup.exe と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a 🛷 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **b** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、D:\setup.exe と入力します。
- c Enter を押すか、[OK]をクリックします。

メモ: D は CD または DVD ドライブを表す文字です。

 Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインスト ーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、[インストール] をクリックします。

メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[実行]をクリックします。

- 3 [インストール]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。
- 4 [イーサネット接続]を選択し、[継続]をクリックします。
- 5 指示が表示されたら、イーサネットケーブルを接続します。
- 6 リストからプリンタを選択し、[継続]をクリックします。

メモ:構成済みのプリンタがリストに表示されない場合は、[検索条件の変更]をクリックします。

7 画面の指示に従います。

Macintosh の場合

- 1 ネットワーク DHCP からプリンタに IP アドレスを割り当てられるようにします。
- 2 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。
 - プリンタコントロールパネル
 - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
 - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: プリンタと異なるサブネット上のコンピュータのアクセスを構成する場合、IP アドレスが必要になります。

- 3 コンピュータにプリンタドライバをインストールします。
 - a ソフトウェアおよびドキュメント CD を挿入し、プリンタのインストーラパッケージをダブルクリックします。
 - **b** 画面の指示に従います。
 - c インストール先を選択し、[継続]をクリックします。
 - d [簡易インストール]画面から、[インストール]をクリックします。
 - e ユーザーパスワードを入力して、[OK]をクリックします。
 必要なアプリケーションがすべてコンピュータにインストールされます。
 - f インストールが完了したら、[閉じる]をクリックします。
- 4 プリンタを追加します。
 - IP 印刷を使用する場合:
 - a アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。
 - [システム基本設定] > [プリントとスキャン]
 - [システム基本設定] > [プリントと Fax]
 - **b** [+]をクリックします。
 - c 必要に応じて、[プリンタまたはスキャナを追加]または[他のプリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
 - d [IP] タブをクリックします。
 - e プリンタの IP アドレスをアドレスフィールドに入力して、[追加]をクリックします。
 - AppleTalk 印刷を使用する場合:

メモ:

- お使いのプリンタで AppleTalk が有効になっていることを確認します。
- この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 に限定されます。
- a アップルメニューから、次のメニューを選択します。 「システム基本設定]>「プリントと Fax]
- b [+]をクリックして、次のメニューを選択します。 [AppleTalk] > お使いのプリンタ機種を選択 > [追加]

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- SSID-SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- ワイヤレスモード(ネットワークモード)-インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- チャンネル(アドホックネットワークの場合)-インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

ー部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか 分からない場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- セキュリティ方式-セキュリティ方式として、以下の4つの基本オプションが用意されています。
 - WEP キー
 ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
 - WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異な る場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
 - 802.1X-RADIUS

802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。

- 認証の種類
- 内部認証の種類
- 802.1X ユーザー名とパスワード
- 証明書
- セキュリティなし

ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。

メモ: セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

メモ:

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに 付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照す るか、システムサポート担当者に問い合わせてください。

ワイヤレスセットアップウィザードを使用してプリンタを接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- イーサネットケーブルがプリンタから切断されていること。
- [アクティブ NIC]を[自動]に設定します。[自動]に設定するには、次の手順を実行します。

🔚 >[ネットワーク/ポート] >[アクティブ NIC] >[自動] >[送信]

メモ: プリンタの電源を切り、5秒間以上待機してから、プリンタの電源を入れます。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

ⅲ━ >[ネットワーク/ポート] >[ネットワーク [x]] >[ネットワーク 設定 [x]] >[ワイヤレス] >[ワイヤレス接続設定]

2 ワイヤレス接続設定を選択します。

使用	目的
ネットワークを検索	使用可能なワイヤレス接続を表示します。
	メモ : このメニュー項目には、すべての保護されているか、保護されていないブロードキャスト SSID が表示されます。
ネットワーク名を入力	手動で SSID を入力します。
	メモ: 正しい SSID を入力していることを確認します。
Wi-Fi Protected Setup	Wi-Fi Protected Setup (WPS)を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続します。

3 プリンタディスプレイの指示に従います。

Wi-Fi Protected Setup(WPS)を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

E > [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク設定[x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]

2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(PIN) を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

Einstein (1) > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク設定[x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]

- **2**8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- **5**8桁の PIN を入力し、設定を保存します。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス]の順にクリックします。
- 3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 必ず正しい SSID、セキュリティ方式、事前共有キーまたはパスフレーズ、ネットワークモード、およびチャンネルを入力します。

- 4 [送信]をクリックします。
- 5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。
- 6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、 [ネットワークカード [x]] セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。

新しいネットワーク内蔵ソリューションポートを取り付けた後でポート設定を変更す る

新しい Lexmark 内蔵ソリューションポート(ISP)をプリンタに取り付けると、プリンタに新しい IP アドレスが割り当て られるため、プリンタにアクセスするコンピュータでプリンタの構成を更新する必要があります。プリンタにアクセスす るコンピュータはすべて、この新しい IP アドレスで更新する必要があります。

メモ:

- プリンタに静的 IP アドレスが割り当てられている場合は、コンピュータの構成に変更を加える必要はありません。
- IP アドレスではなく、ネットワーク名を使用するようコンピュータが構成されている場合は、コンピュータの構成に 変更を加える必要はありません。
- 以前にイーサネット接続を構成したプリンタにワイヤレス ISP を追加する場合は、ワイヤレスで動作するようプリンタを構成するときに、プリンタがイーサネットネットワークに接続していないことを確認してください。プリンタがイーサネットネットワークに接続している場合は、ワイヤレス構成が完了しても、ワイヤレス ISP は無効な状態です。ワイヤレス ISP を有効にするには、プリンタを イーサネットネットワークから切断して、プリンタの電源を一旦切ってから入れ直してください。
- 一度に使用できるネットワーク接続は1つだけです。イーサネット接続とワイヤレス接続を切り替えるには、プリンタの電源を切って、ケーブルを接続するか(イーサネット接続に切り替える場合)、ケーブルを取り外してから(ワイヤレス接続に切り替える場合)、プリンタの電源を入れ直します。

Windows の場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のよう に、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、Runと入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] > [実行] > control printers と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a 🛷 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **b** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、control printers と入力します。
- c Enter を押すか、[OK]をクリックします。
- 3 変更されたプリンタを選択するには、次のいずれかの手順を実行します。
 - プリンタを長押しして、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - プリンタを右クリックし、[プリンタのプロパティ](Windows 7 以降)または[プロパティ](Windows 7 よりも前のバージョン)を選択します。

メモ: プリンタが複数存在する場合は、そのすべてを新しい IP アドレスで更新します。

- 4 [ポート] タブをクリックします。
- 5 リストからポートを選択して、[ポートの構成]をクリックします。
- 6 新しい IP アドレスを[プリンタ名または IP アドレス]フィールドに入力します。
- 7 [OK] > [閉じる]をクリックします。

Macintosh の場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。

2 プリンタを追加します。

- IP 印刷を使用する場合:
 - a アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。
 - [システム基本設定] > [プリントとスキャン]
 - [システム基本設定] > [プリントと Fax]
 - **b** [+]をクリックします。
 - **c** [IP] タブをクリックします。
 - d プリンタの IP アドレスをアドレスフィールドに入力して、[追加]をクリックします。
- AppleTalk 印刷を使用する場合:

メモ:

- お使いのプリンタで AppleTalk が有効になっていることを確認します。
- この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 に限定されます。
- a アップルメニューから、次のメニューを選択します。 [システム基本設定] > [プリントと Fax]
- b [+]をクリックして、次のメニューを選択します。
 [AppleTalk] > お使いのプリンタ機種を選択 > [追加]

シリアル印刷を設定する

コンピュータがプリンタから離れている場合や、低速のインターフェイスで印刷する場合には、シリアル印刷を使用して印刷します。

シリアルまたは通信(COM)ポートを取り付けたら、プリンタとコンピュータを構成します。お使いのプリンタの COM ポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認してください。

- 1 プリンタでパラメータを設定します。
 - a プリンタ操作パネルから、ポート設定のメニューを選択します。
 - **b** シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
 - c 変更した設定を保存して、メニュー設定ページを印刷します。
- 2 プリンタソフトウェアをインストールします。
 - a ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
 - Web サイトから:
 <u>www.lexmark.com</u>に移動して、次の手順を実行します。
 サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシス テムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード
 - **b** 次のいずれかを実行します。
 - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。
 インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。 [アプリリスト] > **[実行]** > D: \setup.exe と入力 > **[OK]**

Windows 7 以前の場合

- 1 💞 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **2** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、D:\setup.exe と入力します。
- 3 Enter を押すか、[OK]をクリックします。

メモ: D は CD または DVD ドライブを表す文字です。

 Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したイン ストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択(Select Installation Type)]ダイアログが表示されるまで待機し、[インストール]をクリックします。

メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[実行]をクリックします。

- c [インストール]をクリックします。
- **d** コンピュータ画面の指示に従います。
- e [詳細]を選択し、[継続]をクリックします。
- f [プリンタ接続の構成]ダイアログから、ポートを選択します。
- g ポートがリストに含まれていない場合、[更新]をクリックするか、次のメニューを選択します。 [ポートの追加] >ポートの種類を選択 > 必要な情報を入力 > [OK]
- h [継続] > [終了]をクリックします。
- 3 COM ポートのパラメータを設定します。

プリンタドライバをインストールしたら、プリンタドライバに割り当てた COM ポートのシリアルパラメータを設定し ます。

メモ: COM ポートのシリアルパラメータと、プリンタに設定したシリアルパラメータが一致していることを確認し てください。

a デバイスマネージャを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。 [アプリリスト] > **[実行]** > devmgmt.msc と入力 > **[OK]**

Windows 7 以前の場合

- 1 🕗 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **2** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、devmgmt.msc と入力します。
- 3 Enter を押すか、[OK]をクリックします。
- **b** [ポート(COM & LPT)]をダブルクリックして、使用可能なポートのリストを開きます。
- **c** 次のいずれかを実行します。
 - お使いのコンピュータにシリアルケーブルを接続したときに使用した COM ポート(例: COM1)を長押しします。
 - お使いのコンピュータにシリアルケーブルを接続したときに使用した COM ポート(例: COM1)を右クリックします。
- d 表示されたメニューから、[プロパティ]を選択します。
- e [ポート設定] タブで、プリンタで設定したシリアルパラメータと同じ値になるよう、シリアルパラメータを設定します。

メニュー設定ページのシリアル欄でプリンタ設定をチェックします。

- f [OK]をクリックし、ダイアログをすべて閉じます。
- g テストページを印刷して、プリンタのインストールに問題がないことを確認します。

プリンタ設定を確認する

すべてのハードウェアおよびソフトウェアオプションが実装され、プリンタの電源を入れたら、次を印刷してプリンタが 正しく設定されていることを確認します。

- メニュー設定ページーこのページを使用して、すべてのプリンタオプションが正しく実装されていることを確認します。設置済みオプションの一覧が、ページ下部の方に表示されます。設置したオプションが一覧にない場合は、正しく設置されていません。オプションを取り外し、再度設置してください。
- ネットワーク設定ページープリンタにイーサネットまたはワイヤレス機能があり、ネットワークに接続している場合は、ネットワーク設定ページを印刷して、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

■ >レポート >メニュー設定ページ

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するためにネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

1 ホーム画面から、次の順に選択します。

■ > [レポート] > [ネットワーク設定ページ]

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が「接続」になっていることを確認します。

状態が「**未接続**」の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可 能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合せ、もう一度ネットワーク設定ページを印刷して ください。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、 268ページの「紙づまりを防止する」および93ページの「用紙の保管」を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

■ > [用紙メニュー] > [用紙サイズ/タイプ] >トレイを選択 > 用紙のサイズまたはタイプを選択 > 🗹

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされる最小のユニバーサルサイズは、片面印刷の場合 70 x 127 mm (2.76 x 5 インチ)、両面印刷の 場合 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)です。
- サポートされる最大のユニバーサルサイズは、片面印刷と両面印刷で 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)です。
- 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定 期間の後、印刷速度が低下する場合があります。
- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

■ >[用紙メニュー] >[ユニバーサル設定] >[測定単位] > 単位を選択

- 2 [縦長の横の長さ]または[縦長の縦の長さ]をタッチします。
- 3 幅と高さを選択し、[送信] をタッチします。

550 枚トレイに用紙をセットする

⚠️ **危険!ケガの恐れあり**:本機が不安定にならないように、用紙トレイや用紙トレイは個別にセットしてください。 その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

メモ:

- フォリオ、リーガル、または Oficio サイズの用紙をセットするときに、トレイを少し持ち上げ、完全に引き出します。
- ジョブの印刷中または [取り込み中] がディスプレイに表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙づまりの原因となる可能性があります。



2 幅ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドし、所定の位置でカチッと音がする まで、コントローラボードの壁まで押し込みます。



メモ:トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。



3 長さガイドのロックを解除してから、ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



メモ:

- すべての用紙サイズの長さガイドをロックします。
- トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。



4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



5 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙または封筒が正しくセットされていることを確認します。

オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。





ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。



メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

• 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。



封筒をセットしている場合は、フラップ側が上向きになり、封筒がトレイの左側に配置されていることを確認します。



• 用紙の高さが、指定されている高さの上限を示す実線を超えないようにします。



警告!破損の恐れあり:トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

厚紙、ラベル紙、またはその他のタイプの特殊用紙を使用しているときには、用紙の高さが、代替用紙の高さの上限を示す点線を超えないようにします。



6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、用紙ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるよう にして、長さガイドをロックします。 7 トレイを挿入します。



8 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

2100 枚トレイに用紙をセットする

▲ 危険!ケガの恐れあり:本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。 その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 トレイを引き出します。
- 2 幅ガイドと長さガイドを調整します。
A5 サイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、A5 の位置までスライドします。



b 長さガイドのタブをつまみ、所定の位置でカチッと音がするまで、A5 用紙の位置までスライドします。



c A5 長さガイドをホルダーから取り外します。



d A5 長さガイドを指定されたスロットに挿入します。

メモ: A5 長さガイドを所定の位置でカチッと音がするまで押し込みます。



- A4、レター、リーガル、Oficio、およびフォリオサイズの用紙をセットする
- a 幅ガイドを引き上げ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



b A5 の長さガイドが取り付けられている場合は、取り外します。A5 の長さガイドが取り付けられていない場合は、手順 d に進みます。



c A5 長さガイドをホルダーに入れます。



d 長さガイドを握り、所定の位置でカチッと音がするまで、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置まで スライドします。



3 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえま す。



- 4 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。
 - メモ:用紙が正しくセットされていることを確認します。
 - オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。



ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。



メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

• 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。



警告!破損の恐れあり:トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

5 トレイを挿入します。

メモ:トレイの挿入中は、用紙の束を下に押します。



6 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。 メモ:正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

多目的フィーダーに用紙をセットする

1 多目的フィーダーのドアを引きます。

メモ:ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。



2 ハンドルを使用して、多目的フィーダーの拡張ガイドを引きます。



メモ:多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

3 幅ガイドを、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



メモ:トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。



- 4 セットする用紙または特殊用紙を準備します。
 - 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



• OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。



メモ:印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。

• 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。



5 用紙または特殊用紙をセットします。

メモ: 用紙の束をゆっくりと多目的フィーダーに入れ、止まるまでスライドさせます。

- 1 度に 1 つのサイズとタイプの用紙または特殊用紙のみをセットしてください。
- 用紙が多目的フィーダに余裕を持って平らに収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。
- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。





ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。



メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。



• フラップ面を下にして、多目的フィーダーの左側に封筒をセットします。

警告!破損の恐れあり:切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた 封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性 があります。



• 用紙または特殊用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにしてください。

警告!破損の恐れあり:フィーダーに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

- 6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、幅ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるように します。
- 7 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1 つのリンクされ たトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用 紙に異なるカスタムタイプ名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めし ます。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [用紙メニュー]の順にクリックします。
- 3 リンクしているトレイの用紙サイズとタイプの設定を変更します。
 - トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプが必ずその他のトレイと一致しなければなりません。
 - トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズとタイプがその他のトレイと一致していてはなりません。

4 [送信]をクリックします。

メモ: また、プリンタコントロールパネルでも、用紙サイズとトレイの設定を変更できます。詳細については、<u>63 ペー</u> ジの「用紙サイズとタイプを設定する」を参照してください。

警告!破損の恐れあり:トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

用紙タイプのカスタム名を作成する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [用紙]メニュー > [カスタム名]の順にクリックします。
- 3 カスタム名を選択し、カスタム用紙タイプ名を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。
- 5 [カスタム紙種]をクリックし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっているかどうか確認します。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 - > [用紙メニュー] > [カスタム名]
- 2 カスタム名を選択し、カスタム用紙タイプ名を入力します。
- 3 [送信]をタッチします。
- 4 [カスタム紙種]をタッチし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっているかどうかを確認します。

カスタム用紙タイプを割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する

トレイのリンク時またはリンク解除時に、カスタム用紙タイプ名を割り当てます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [用紙]メニュー > [カスタムタイプ)]の順にクリックします。
- 3 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのユーザー定義カスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

■ > [用紙メニュー] > [カスタムタイプ]

2 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのユーザー定義カスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

3 [送信]をタッチします。

用紙および特殊用紙ガイド

メモ:

- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズ、タイプ、および重量が適切に設定されていることを確認する。
- 特殊用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。
- フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷する場合があります。
- 厚紙およびラベルの詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>)で公開 されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。

特殊用紙を使用する

厚紙を使用する場合のヒント

厚紙は、重みのある1層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなど、さまざまな特性は、印刷品質に大きな影響を与えることがあります。

- プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで、トレイにセットされた厚紙と合うように、用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定します。
- 使用する予定の厚紙を大量に購入する前に、その厚紙にサンプルを印刷してください。
- トレイ設定の用紙の粗さおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに伴う問題を引き起こす可能性があることに注意してください。
- 厚紙をトレイにセットする前に、厚紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

封筒を使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた封筒に一致させます。
- 使用する予定の封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された封筒を使用してください。
- 最適なパフォーマンスを得るには、90-g/m²(24 ポンド)の用紙製またはコットン含有率が 25% の封筒を使用します。
- 包装が破損していない新品の封筒に限定して使用します。
- 最適なパフォーマンスを発揮し、紙づまりを最小限に抑えるため、以下のような封筒は使用しないでください。
 カールやねじれが大きい封筒。
 - 封筒同士が貼り付いているものや、何らかの傷がある封筒。
 - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどがある封筒。
 - 金属製の留め具、ひも、折れ筋などがある封筒。
 - かみ合わせのデザインがある封筒。
 - 切手が貼付されている封筒。
 - 垂れ蓋に封をしたときや、閉じたときに、接着剤がはみ出る封筒。

- 角が折れ曲がった封筒。
- きめの粗い封筒、しわのある封筒、または簀の目仕上げの封筒。
- 幅ガイドを調整して、封筒の幅に合わせる。
- 封筒をトレイにセットする前に、封筒の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。平らな面で端をそろえます。

メモ:環境の湿度が高く(60%超)、印刷温度が高温になると、封筒にしわが寄ったり、圧着したりすることがあります。

ラベルを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされたラベルに一致させます。
- 使用する予定のラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。
- ラベルの印刷、特性、および設計の詳細については、Lexmark の Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>) で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計されたラベルを使用してください。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙全体を使用してください。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生 することがあります。用紙の一部だけを使用すると、接着剤でプリンタやカートリッジが汚れて、プリンタやトナー カートリッジの保証対象外となることがあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙をトレイにセットする前に、ラベル用紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

レターヘッド紙を使用する場合のヒント

- レーザープリンタ用に特別に設計されたレターヘッド紙を使用してください。
- 使用する予定のレターヘッド紙を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、用紙の束をほぐしてさばき、くっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合、ページの向きが重要な意味を持ちます。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き	
トレイ	片面印刷	下向き	用紙の上端がトレイの正面を向くようにセットします。	
トレイ	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセット します。	
多目的フィーダー	片面印刷	上向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセット します。	
多目的フィーダー	両面印刷	下向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセット します。	
メモ・製造元または販売店に問い合わせて、選択したプレプリントレターへッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか				

確認してください。

OHP フィルムを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた OHP フィルムに一致させます。
- 使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。

- レーザープリンタ用に特別に設計された OHP フィルムを使用してください。
- 印刷品質の問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付かないようにしてください。
- OHP フィルムをセットする前に、用紙の束をほぐしてさばき、くっつかないようにします。
- 大量の OHP フィルムに印刷するときには、OHP フィルムが排紙トレイでくっつかないように、必ず印刷バッチ間 隔を3分以上にし、バッチの枚数を最大20枚にしてください。また、20枚のバッチごとに、OHP フィルムを排紙 トレイから取り出せます。

用紙ガイドライン

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。このような用紙に印刷する前に、次の要因を考慮してください。

重さ

プリンタトレイと多目的フィーダーは、重さが 60~176 g/m² (16~47 ポンド)の縦目の用紙を自動給紙できます。 2100 枚トレイは、重さが最大 60 ~ 135 g/m² (16~36 ポンド)の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド)よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。

メモ: 両面印刷は 60 ~ 176 g/m²(16 ~ 47 ポンド)の用紙に対応しています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙 がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙 が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100~300 シェフィールドポイント の用紙を使用してください。150~250 シェフィールドポイントの用紙を使用すると、最高の印刷品質が得られます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する24~48時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸び る横目があります。

60-176 g/m² (16~47 ポンド)の縦目の用紙が推奨されます。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100%の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を1つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 重さが 60~90 g/m²(16~24 ポンド)の縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して 使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。これによって、プレプリント紙またはレターヘッド紙のインクが印刷品質に影響するかどうかを判断します。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー(電子写真)プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再 生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。 次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量(Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。)
- 温度および湿度条件(チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。)
- 含水率(ビジネス用紙は 4~5%の低い含水率でなければなりません。)
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ(トレイにセットできる用紙の量に影響します)
- 面の粗さ(シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します)
- 面の摩擦(シートを仕分ける際の容易さを決定します)
- 粒子と形成(用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します)
- 明るさと粗さ(外観)

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響 します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、 着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常の用紙生産よりも炭素排出 量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対 するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサ イクル(設計から廃棄まで)を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙(最大 80%)であることが判明しまし た。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は1つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう1つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

- 1 用紙の使用量を最低限に抑えます。
- 2 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会(FSC)や森林認証プログラム(PEFC)などの認証を 取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のあ る森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。
- 3 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m² 認証済み用紙、軽量用紙、または 再生紙です。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューザの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識(OCR)フォームなど、±2.3 mm(±0.9 インチ)よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙(消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002(欧州試験)に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m²(16 ポンド)未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、<u>www.lexmark.com</u> をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、環境持続可 能性リンクを参照してください。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21℃(70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどの ラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24℃(65 ~ 75°F)で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨していま す。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。 メモ:表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

プリンタでサポートされる用紙タイプ

メモ: 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一 定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。

用紙サイズ 1	寸法	550 枚トレ イ	2100 枚トレ イ	多目的フ ィーダー	両面	ADF	<u>原稿</u> 台ガ ラス
Α4	210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
A5	148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	\checkmark	√ 2	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
A6	105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
JIS B5	182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
レター	216 x 279 mm (8.5 x 11 イ ンチ)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
リーガル	216 x 356 mm (8.5 x 14 イ ンチ)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
エグゼクティブ	184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Oficio(メキシコ)	216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark

¹ プリンタコントロールパネルでデフォルトの優先用紙サイズを設定できない場合は、[用紙サイズ/タイプ]メニューで、トレイの 長さガイドの位置に対応する共通用紙サイズを選択できます。用紙サイズがない場合は、**[ユニバーサル]**を選択するか、トレ イサイズ検知をオフにします。詳細については、カスタマサポートまでお問い合わせください。

² 長辺の向きの用紙がサポートされます。

³ [ユニバーサル]は ADF で、幅が 76 mm (3 インチ) ~ 216 mm (8.5 インチ)で、長さが 127 mm (5 インチ) ~ 356 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

用紙サイズ 1	寸法	550 枚トレ イ	2100 枚トレ イ	多目的フ ィーダー	両面	ADF	原稿台ガ ラス
フォリオ	216 x 330 mm (8.5 x 13 イ ンチ)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	✓
ステートメント	140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ユニバーサル	105 x 148 mm ~ 216 x 356 mm (4.13 x 5.83 インチ~8.5 x 14 イン チ)	~	x	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
	70 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (2.76 x 5 イ ンチ~ 8.5 x 14 インチ)	x	x	\checkmark	x	√ 3	~
7 3/4 封筒 (Monarch)	98 x 191 mm (3.9 x 7.5 イ ンチ)	\checkmark	x	\checkmark	x	x	✓
9 封筒	98 x 225 mm (3.9 x 8.9 イ ンチ)	\checkmark	x	\checkmark	x	x	✓
10 封筒	105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	x	x	✓
DL 封筒	110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	x	x	✓
C5 封筒	162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	x	x	~
B5 封筒	176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	\checkmark	x	\checkmark	x	x	\checkmark
その他封筒	98 x 162 mm(3.9 x 6.4 イ ンチ)~ 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	\checkmark	X	\checkmark	X	x	\checkmark

¹ プリンタコントロールパネルでデフォルトの優先用紙サイズを設定できない場合は、[用紙サイズ/タイプ]メニューで、トレイの 長さガイドの位置に対応する共通用紙サイズを選択できます。用紙サイズがない場合は、**[ユニバーサル]**を選択するか、トレ イサイズ検知をオフにします。詳細については、カスタマサポートまでお問い合わせください。

2長辺の向きの用紙がサポートされます。

³ [ユニバーサル]は ADF で、幅が 76 mm (3 インチ) ~ 216 mm (8.5 インチ)で、長さが 127 mm (5 インチ) ~ 356 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

プリンタでサポートされる用紙タイプと重量

プリンタエンジンは 60~176 g/m² (16~47 ポンド)の重量の用紙に対応しています。

メモ: ラベル、OHP フィルム、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	550 枚トレイ	2100 枚トレイ	多目的フィーダ 一	両面	ADF	原稿台ガラス
用紙	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
* OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、 <u>89 ページの「OHP フィルムを</u> 使用する場合のヒント」 を参照してください。						

用紙タイプ	550 枚トレイ	2100 枚トレイ	多目的フィーダ 一	両面	ADF	原稿台ガラス
厚紙	√	x	✓	\checkmark	x	\checkmark
普通紙の封筒	\checkmark	x	\checkmark	X	X	\checkmark
粗い封筒	\checkmark	x	\checkmark	x	x	\checkmark
用紙ラベル	\checkmark	x	\checkmark	X	\checkmark	\checkmark
医薬品ラベル	\checkmark	x	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
OHP フィルム*	\checkmark	X	\checkmark	X	\checkmark	\checkmark
				= 1/ 4 = 1		

* OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、<u>89 ページの「OHP フィルムを</u> 使用する場合のヒント」を参照してください。

出力オプションでサポートされる用紙サイズ、タイプ、および重量

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	4 排紙トレイメールボックス	オフセットスタッカー	ステープルフィニッシャー	ステープル、ホールパンチフィニ ッシャー
A6	\checkmark	X	x	X
A5	\checkmark	\checkmark	√ 1	√ 1,3
JIS B5	\checkmark	\checkmark	√ 2	√ 2
エグゼクティブ	\checkmark	\checkmark	√ 2	√ 2
レター	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
A4	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
リーガル	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√ 3
フォリオ	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Oficio	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ステートメント	\checkmark	\checkmark	√ 2	√ 2
ユニバーサル	\checkmark	\checkmark	√ 4	√ 3,4

1長辺から先にセットされている場合は、フィニッシャーが用紙をホチキスで留めます。

2フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

³フィニッシャーは用紙を積み重ね、ホチキスで留めますが、ホールパンチは行いません。

4 幅が 210 mm (8.27 インチ) ~ 217 mm (8.54 インチ) の場合は、フィニッシャーは用紙をホチキスで留めます。

サポートされている用紙タイプと重量

用紙タイプ	用紙の重量	4 排紙トレイメー ルボックス	オフセットスタッ カー	ステープルフィ ニッシャー	ステープル、ホー ルパンチフィニッシ ャー
普通紙	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
厚紙	163 g/m ² (90 ポンド インデックス)	x	\checkmark	√ 1	√ 1
	199 g/m ² (110 ポンド インデックス)	x	x	X	x
OHP フィルム ²	146 g/m ² (39 ポンド ボンド)	x	\checkmark	√ 1	√ 1
再生紙	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	X	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	√	√	\checkmark	✓
用紙ラベル	180 g/m ² (48 ポンド ボンド)	x	x	X	x
デュアル Web および統合	180 g/m ² (48 ポンド ボンド)	x	x	X	x
ボンド	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	X	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
封筒	105 g/m ² (28 ポンド ボンド)	x	x	x	x
粗い封筒	105 g/m ² (28 ポンド ボンド)	x	x	X	x
レターヘッド	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
プレプリント	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	X	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark

¹フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

² OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、<u>89 ページの「OHP フィルムを</u> 使用する場合のヒント」を参照してください。

用紙タイプ	用紙の重量	4 排紙トレイメー ルボックス	オフセットスタッ カー	ステープルフィ ニッシャー	ステープル、ホー ルパンチフィニッシ ャー
色付き用紙	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	√	\checkmark	\checkmark	\checkmark
軽量用紙	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	√	\checkmark	\checkmark	\checkmark
重い用紙	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ラフ/コットン紙	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
カスタムタイプ [x]	90~176 g/m ² (24~47 ポンド ボンド)	x	x	x	x
	60~90 g/m ² (16~24 ポンド ボンド)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
			│ ◎ ~///─/.±./	,	

1フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

² OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、<u>89 ページの「OHP フィルムを</u> 使用する場合のヒント」を参照してください。

印刷

用紙と文書を印刷する

用紙を印刷する

用紙とお気に入りアプリケーションを使用すると、頻繁に使用する用紙や定期的に印刷するその他の情報にすばや く簡単にアクセスできます。このアプリケーションを使用する前に、まず、プリンタでセットアップする必要があります。 詳細については、22ページの「[用紙とお気に入り]をセットアップする」を参照してください。

1 プリンタホーム画面から、次のメニューを選択します。 [用紙とお気に入り] > リストから用紙を選択 > 部数を入力 > その他の設定を調整

2 プリンタモデルによっては、 📥、 🛩 をタッチするか、 [送信]をクリックします。

ドキュメントを印刷する

- 1 プリンタコントロールパネルから、用紙タイプとサイズを設定し、セットした用紙と一致させます。
- 2 次の手順で印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

- a ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順にクリックします。
- b [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- **c** 必要に応じて、設定を調整します。
- d [OK] > [印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- a [ページ設定]ダイアログで設定をカスタマイズします。
 - 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [ページ設定]の順に選択します。
 - 2 セットしている用紙に応じて、用紙サイズを選択するか、カスタムサイズを設定します。
 - **3** [OK]をクリックします。
- **b** [印刷]ダイアログで設定をカスタマイズします。
 - 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。 必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
 - 2 必要に応じて、印刷オプションのポップアップメニューから設定を調整します。

メモ:特定の用紙タイプを選択して印刷するには、セットしている用紙に応じて用紙タイプの設定を調整するか、適切なトレイまたはフィーダを選択します。

3 [印刷]をクリックします。

トナーの濃さを調整する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質]メニュー > [トナーの濃さ]の順にクリックします。
- 3トナーの濃さを調整し、[送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 - 📰 > [設定] > [印刷設定] > [印刷品質]メニュー > [トナーの濃さ]
- 2 設定を調整し、[送信]をタッチします。

フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する

フラッシュドライブから印刷する

メモ:

- 暗号化 PDF ファイルを印刷する際には、プリンタコントロールパネルからファイルのパスワードを入力するよう に指示されます。
- ユーザーが印刷権限を持っていないファイルは、印刷できません。
- 1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。



メモ:

- フラッシュドライブが挿入されると、プリンタのホーム画面にフラッシュドライブアイコンが表示されます。
- 紙づまりなどが発生して、プリンタがユーザーの操作を必要としている場合には、フラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブは認識されません。

 フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、プリンタのディス プレイにビジーが表示されます。他の印刷ジョブの処理が終了したら、保留ジョブのリストを確認した上で、 フラッシュドライブからドキュメントを印刷します。

警告!破損の恐れあり:メモリデバイスから印刷、読み取り、書き込みなどの処理が行われている間は、図示している部分に接続されている USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、コネクタ、メモリデバイス、プリンタに触れないでください。データの損失が発生する可能性があります。



- 2 プリンタコントロールパネルから、印刷するドキュメントを選択します。
- 3 矢印をタッチすると、ドキュメントのプレビューが表示されます。
- 4 📩 または 💻 を使用して、印刷する部数を指定し、 [印刷]をタッチします。

メモ:

- ドキュメントの印刷が完了するまで、USB ポートからフラッシュドライブを取り外さないでください。
- USB 初期メニュー画面を終了した後もフラッシュドライブをプリンタに挿入したままにしておく場合、ホーム画面の[保持されたジョブ]をタッチすると、フラッシュドライブからファイルを印刷できます。

サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

メモ:

- High Speed USB フラッシュドライブの場合は、Full Speed 規格をサポートしている必要があります。Low Speed USB デバイスはサポートされていません。
- USB フラッシュドライブで、FAT(File Allocation Table)システムをサポートしている必要があります。NTFS(New Technology File System)やその他のファイルシステムでフォーマットされているデバイスはサポートされていません。

推奨フラッシュドライブ	ファイルタイプ
・ Lexar JumpDrive FireFly (512MB および 1GB)	ドキュメント:
・ SanDisk Cruzer Micro (512MB および 1GB)	 .pdf
・ Sony Micro Vault Classic (512MB および 1GB)	• .xps
	画像:
	• .dcx
	• .gif
	・.jpeg または.jpg
	• .bmp
	• .pcx
	・.tiff または .tif
	• .png
	• .fls

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、<u>www.lexmark.com/mobile</u>にアクセスしてください。

メモ:モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保持する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

■ >[セキュリティ] >[コンフィデンシャル印刷] > 印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。
	メモ: この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印 刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期 限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを 保持します。
	メモ: PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 1 ~ 9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリンタのメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを1部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどう かを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリか ら自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。
	メモ: [保持されたジョブ]メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。

- プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。
- プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを 設定できます。
- プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。
- 2 [送信]をタッチします。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返し 印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは、削除するまでプリンタのメモリに保持されます。

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- 3 [印刷後保持]をクリックします。
- 4 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。 コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4桁の PIN も入力します。
- 5 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 6 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
 [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャルジョブ] > PIN を入力 > [印刷する]
 - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
 [保持されたジョブ]>ユーザー名を選択>印刷ジョブを選択>部数を指定>[印刷する]

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。 必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ(Copies & Pages)]ポップアップメニューから、[ジョブ振分け]を 選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。 コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4桁の PIN も入力します。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
 [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャルジョブ] > PIN を入力 > [印刷する]
 - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
 [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [印刷する]

コンフィデンシャル印刷設定を修正する

メモ:この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、 123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] タブ > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]をクリックします。
- **3** 設定を変更します。
 - ・ 暗証番号入力試行最大回数を設定します。ユーザーが暗証番号の入力を試行し、特定の試行回数を超えた場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期間を設定します。ユーザーが指定された期間内にジョブを印刷しなかった場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- 4 変更した設定を保存します。

情報ページを印刷する

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 - > [レポート] > [フォント一覧を印刷]
- 2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]をタッチします。

ディレクトリリストを印刷する

ディレクトリリストには、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されたリソースが表示されます。 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

■ > [レポート] > [ファイルディレクトリを印刷]

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする

- 1 プリンタコントロールパネルから、[ジョブをキャンセル]をタッチするか、キーボードの 🗶 を押します。
- 2 キャンセルする印刷ジョブをタッチし、[選択したジョブを削除]をタッチします。
 メモ: キーパッドの × を押し、「再開]を押すと、ホーム画面に戻ります。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「ファイル名を指定して実行」と入力し、次の順に選択します。 [アプリ]リスト >[ファイル名を指定して実行] >「プリンタ」と入力 >[OK]

Windows 7 以前の場合

- a 🛷 をクリックします。または、[スタート]、[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。
- **b** [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「プリンタ」と入力します。
- c Enter キーを押すか [OK]をクリックします。
- 2 プリンタアイコンをダブルクリックします。
- 3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。
- 4 [削除]をクリックします。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
 - [システム環境設定] > [プリントとスキャン] > お使いのプリンタを選択 > [プリントキューを開く]
 - [システム環境設定] >[プリントとファクス] > お使いのプリンタを選択 >[プリントキューを開く]
- 2 プリンタウィンドウからキャンセルする印刷ジョブを選択して、削除します。



コピーを作成する

クイックコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

メモ: 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

3 プリンタコントロールパネルから、 をクリックします。

ADF を使用してコピーする

1 スキャンする面を上にして原稿を短辺方向から ADF にセットします。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 用紙ガイドを調整します。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 [コピー] > コピー設定を指定 > [コピー]

原稿台ガラスを使用してコピーする

- 1 コピーする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上端にセットします。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 [コピー] > コピー設定を指定 > [コピー]
 複数ページをスキャンする場合は、次の原稿を原稿台の上に置き、[次のページをスキャン]をタッチします。
 3 [ジョブを仕上げる]をタッチします。

写真をコピーする

- 1 コピーする面を下にして写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [内容] > [写真] > 🎺

- 3 [内容のソース]メニューから、元の写真に最も一致する適切な設定を選択します。
- **4 ✓** > [⊐ピー]をタッチします。

メモ: 複数の写真をコピーする場合は、次の写真を原稿台の上に置き、[次のページをスキャン]をタッチします。 5 [ジョブを仕上げる]をタッチします。

特殊用紙にコピー

OHP フィルムにコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[コピー元] > 原稿のサイズを選択 > ✓

3 次のメニューを選択します。

[コピー先] > OHP フィルムを含むトレイを選択 >[コピー] OHP フィルムがセットされたトレイがない場合は、次の手順を実行します。

手差しフィーダー > ✓ > OHP フィルムのサイズを選択します。 > ✓ > OHP フィルム > ✓

4 OHP フィルムを多目的フィーダーにセットしてから、[コピー]をタッチします。

レターヘッド紙にコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[コピー元] > 原稿のサイズを選択 > ✓

- 4 次のメニューを選択します。 [□ピー先] > レターヘッド紙がセットされているトレイを選択 >[□ピー]
- 5 レターヘッド紙に対応するトレイがない場合は、次の手順を実行します。 [手差しフィーダー] > レターヘッド紙のサイズを選択 >[レターヘッド紙]
- 6 スキャンする面を上にしてレターヘッド紙を上端から多目的フィーダーにセットし、[コピー]をタッチします。.

プリンタコントロールパネルを使用してコピーショートカットを作成 する

- 1 ホーム画面から[コピー]をタッチします。
- 2 コピー設定を調整し、[ショートカットとして保存]をタッチします。

メモ:コピーショートカットが作成された後に設定を変更する場合、設定は保存されません。

- 3 一意のショートカット名を入力し、[終了]をタッチします。
- 4 ショートカット名が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。 ショートカット名が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、情報を再入力します。

メモ:

- ショートカット名は、プリンタのホーム画面のコピーショートカットアイコンに表示されます。
- 同じ設定を使用して別のドキュメントをコピーするときには、ショートカットを使用できます。

コピー設定のカスタマイズ

サイズの異なる用紙をコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[□ピー] >[□ピー元] > 原稿のサイズを選択 > ✓

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > コピーの新しいサイズを選択 > ✓ >[コピー]

選択したトレイの用紙でコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[コピー元] > 原稿のサイズを選択 > ✓

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > 使用するタイプの用紙がセットされたトレイを選択します。> 🛩

5 [コピー]をタッチします。
サイズの異なる用紙をコピーする

用紙サイズの異なる原稿をコピーするには、ADF を使用します。セットした用紙のサイズと[コピー先] および [コピ ー元]の設定に応じて、それぞれ異なる用紙サイズで印刷される(例 1)か、単一の用紙サイズに収まるように印刷 されます(例 2)。

例 1:異なる用紙サイズでコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[コピー元] >[大きさ混在] > 🗸

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] >[自動サイズ調整] > 🛩 >[コピー]

用紙サイズは、スキャン処理時にスキャナで識別されます。原稿の用紙サイズに応じて、それぞれ異なる用紙サイズで印刷されます。

例 2: 単一の用紙サイズに収まるようにコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[コピー元] >[大きさ混在] > 🗹

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] >[レター] > ✓ >[コピー]

用紙サイズは、スキャン処理時にスキャナで識別され、選択した単一の用紙サイズに収まるように調整されます。

用紙の両面にコピーする(両面コピー)

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。 メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [印刷面(両面印刷)] > 優先両面印刷方法を選択

メモ:優先両面印刷方法の場合、最初の数字は原稿の印刷面、2番目の数字は⊐ピー先の印刷面を表しています。例えば、両面の原稿を両面⊐ピーする場合は、[両面を両面に]を選択します。

4 ≤ >[⊐ピー]をタッチします。

コピーを縮小または拡大する

コピーは、原稿のサイズの 25% から 400% にまで縮小または拡大できます。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から[コピー]をタッチします。
- 4 ホーム画面で、 または + をタッチし、値を 1% 単位で増減します。

[拡大縮小]を手動で設定してから、[コピー先]または[コピー元]をタッチすると、拡大縮小の値は [自動]に戻ります。

メモ:工場出荷時は[自動]に設定されています。原稿のスキャン画像が自動的に調整され、コピー出力する用紙のサイズに適合します。

5 [コピー]をタッチします。

コピー品質の調整

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[内容]

- 4 コピーする内容のタイプに最も合ったボタンをタッチします。
 - [文字]-原稿の大半をテキストまたは線画が占めます。
 - [文字/写真]−原稿にテキスト、図表、および写真が混在します。
 - [写真]-原稿の大半を写真や画像が占めます。
 - [グラフィックス]-原稿の大半を、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表が占めます。

5 🗹 をタッチします。

- 6 コピーする内容のタイプに最も合ったボタンをタッチします。
 - [カラーレーザー]-原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
 - [インクジェット]-原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
 - [**雑誌**]-原稿が雑誌です。
 - [出版物]-原稿が印刷機で印刷されています。
 - [モノクロレーザー]-原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
 - [写真/フィルム]-原稿がフィルム写真です。
 - [新聞]-原稿が新聞です。
 - [その他]-原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。

7 🖌 >[コピー]をタッチします。

丁合印刷する

ドキュメントを複数部印刷する場合は、それぞれセットとして印刷(丁合印刷)するか、ページごとにまとめて印刷(丁 合せずに印刷)するかを選択できます。



1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > 部数を入力 >[丁合印刷] > ページの優先順序を選択 > ✓ >[コピー]

コピーの区切りとして区切り紙を挿入する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[詳細オプション] >[区切り紙]

メモ: コピーの区切りとして区切り紙を挿入するには、[丁合印刷]を[1,2,3 - 1,2,3]に設定します。[丁合印刷] が [1,1,1 - 2,2,2]に設定されている場合、区切り紙はコピージョブの最後に追加されます。詳細については、 <u>111 ページの「丁合印刷する」</u>を参照してください。

- 4 次のいずれかを選択します。
 - 各部の間
 - 各ジョブの間
 - 各ページの間
 - ・オフ
- 5 🗹 >[コピー]をタッチします。

1 枚の用紙に複数ページをコピーする

用紙を節約する目的で、連続した2ページまたは4ページのドキュメントを1枚の用紙にコピーできます。

メモ:

- 用紙サイズをレター、リーガル、A4、または JIS B5 に設定していることを確認します。
- コピーサイズを 100% に設定してください。
- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[詳細オプション] >[用紙の節約] > 目的の出力を選択 > ✓ >[コピー]

メモ: [用紙の節約]が[オフ]の場合、[ページ枠を印刷]オプションは使用できません。

カスタムコピージョブを作成する

カスタムコピージョブまたはジョブ作成は、1 つ以上の原稿のセットを単一のコピージョブに集約する場合に使用しま す。各セットは、それぞれ異なるジョブパラメータでスキャンできます。コピージョブを送信したときに、[カスタムジョ ブ] が有効である場合、スキャナでは、指定された設定で最初の原稿のセットがスキャンされ、さらに次のセットが同 じ設定または別の設定でスキャンされます。

セットの定義は、スキャンする原稿に応じて異なります。

- 原稿台ガラスを使用して1ページの原稿をスキャンした場合は、1ページで1セットが構成されます。
- ADF を使用して複数ページの原稿をスキャンした場合は、ADF トレイにセットされたページが空になるまでスキャンされた全ページで1セットが構成されます。
- ADFを使用して1ページの原稿をスキャンした場合は、1ページで1セットが構成されます。

例:

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[詳細オプション] >[カスタムジョブ] >[オン] > 🗸 >[コピー]

メモ: セットの最後までスキャンが終了したら、スキャン画面が表示されます。

4 次の原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの 上に置き、[ADF からスキャン] または[原稿台からスキャン]をタッチします。

メモ:必要に応じて、スキャンジョブ設定を変更します。

5 さらに別のドキュメントをスキャンする場合は、前の手順を繰り返します。終了する場合は、[ジョブを終了]をタッ チします。

コピー情報

ページにヘッダーまたはフッターを入れる

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF にセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] >[詳細オプション] >[ヘッダー/フッター] > ヘッダーまたはフッターを挿入する場所を選択 > 目的のヘ ッダーまたはフッターのタイプを選択

- 4 選択したヘッダーまたはフッターに応じて必要な情報を入力し、[終了]をタッチします。
- 5 ✓をタッチし、 ◆を選択します。

各ページにオーバーレイメッセージを印刷する

各ページにオーバーレイメッセージを印刷できます。メッセージの選択肢は、緊急、コンフィデンシャル、コピー、カス タム、ドラフトです。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 [コピー] >[詳細オプション] >[オーバーレイ] > オーバーレイメッセージを選択 >[終了] >[コピー]

コピージョブをキャンセルする

ADF で原稿が処理されている途中でコピージョブをキャンセルする

ADF で原稿の処理が開始されたときに、プリンタコントロールパネルで [ジョブをキャンセル(Cancel Job)]をタッチ します。

原稿台ガラスで原稿をコピーしている途中でコピージョブをキャンセルする

ホーム画面から[ジョブをキャンセル]をタッチします。

ディスプレイ上に[キャンセルしています]が表示されます。ジョブがキャンセルされると、コピー画面が表示されます。

ページの印刷中にコピージョブをキャンセルする

1 プリンタコントロールパネルから、[ジョブをキャンセル]をタッチするか、キーボードの 赵 を押します。

2 キャンセルするジョブをタッチし、[選択したジョブを削除]をタッチします。

メモ: キーパッドの 🗙 を押し、 [再開]を押すと、ホーム画面に戻ります。

コピーオプションの理解

コピー元

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択できる画面が開きます。

- 原稿と同じ用紙サイズをタッチします。
- 用紙サイズが異なる原稿を同じ幅でコピーするには、[大きさ混在]をタッチします。
- 原稿のサイズをプリンタで自動判別するには、[自動サイズ検知]をタッチします。

コピー

このオプションを使用すると、コピーを印刷する用紙のサイズとタイプを入力できる画面が開きます。

- セットしている用紙と同じサイズとタイプをタッチします。
- [コピー元]と[コピー先]の設定が異なる場合、[拡大縮小]設定がプリンタで自動的に調整され、サイズの差は 調整されます。
- コピーを印刷するサイズとタイプの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、[手差しフィーダー]をタッチして、多目的フィーダーに用紙を手動でセットします。
- [コピー先]を[自動サイズ調整]に設定すると、コピーのページはそれぞれ原稿の用紙サイズで印刷されます。
 同じサイズの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、用紙サイズが見つかりませんというメッセージが表示され、トレイまたは多目的フィーダーに用紙をセットするよう指示されます。

拡大縮小

このオプションを使用すると、コピー画像が 25%~400% の任意の範囲で均等に拡大縮小されます。自動設定も可能です。

- リーガル用紙からレター用紙のように、用紙サイズを変更してコピーするときに、[コピー元]と[コピー先]の用紙 サイズを自動的に拡大縮小するよう設定することで、原稿の情報をすべてコピー先のページに収めることができ ます。
- またはプリンタコントロールパネルの + をタッチすると、1% 刻みで値が増減します。ボタンを2 秒以上押したままにすると、値が連続して増減します。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、コピーの濃度を調整します。

印刷面(両面印刷)

原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。

丁合印刷

このオプションでは、コピーを2部以上印刷するときに、印刷順序が原稿のページと同じ順序になるようにします。

部数

このオプションを使用すると、印刷する部数を設定できます。

内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]-原稿の大半を、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表が占めます。
- [写真]-原稿の大半を写真や画像が占めます。
- [文字]-原稿の大半をテキストまたは線画が占めます。
- [文字/写真]-原稿にテキスト、図表、および写真が混在します。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]-原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
- [カラーレーザー]-原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
- [インクジェット]-原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
- [**雑誌**]-原稿が雑誌です。
- [新聞]-原稿が新聞です。
- [その他]-原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。
- [写真/フィルム]-原稿がフィルム写真です。
- [出版物]-原稿が印刷機で印刷されています。

ショートカットとして保存

このオプションを使用すると、現在の設定にショートカット名を割り当てて、保存できます。

メモ: このオプションを選択すると、次の使用可能なショートカット番号が自動的に割り当てられます。

詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- 両面印刷詳細設定-ドキュメントの向き、ドキュメントの印刷方法(片面印刷または両面印刷)、およびドキュメントの綴じ方を指定します。
- イメージ詳細設定-原稿をコピーする前に、[自動中央揃え]、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[左右反転]、[ネガイメージ]、[端までスキャン]、[シャドウ描写]、[シャープネス]、および[色温度]設定を変更または調整します。
- 小冊子を作成-小冊子を作成します。片面印刷または両面印刷を選択できます。

メモ: このオプションが表示されるのは、プリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

- 送付状ページの設定-コピーの送付状と小冊子の送付状を設定します。
- カスタムジョブー複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- フチ消去-原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去]では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。

- ヘッダー/フッター--日付/時刻、ページ番号、ベイツ番号、およびカスタムテキストをオンにして、指定したヘッダー またはフッターの場所に挿入します。
- ◆ 余白移動−スキャンした画像を移動することで、指定した距離分、余白のサイズを増減します。
 ★または を タッチして、目的の余白を設定します。
 追加した余白が大きすぎた場合、コピーはトリミングされます。
- オーバーレイーコピー内容に透かし(メッセージ)を重ねて作成します。所定のメッセージ(緊急、コンフィデンシャル、コピー、およびドラフト)を選択することも、[カスタムテキストを入力]フィールドにカスタムメッセージを挿入することも可能です。選択したメッセージは、各ページに大きな活字で薄く印刷されます。
- **用紙の節約**—原稿の2枚以上のページを同じページにまとめて印刷します。[用紙の節約]は、N-up 印刷とも呼ばれます。Nは、枚数(Number)を表します。例えば、2-up の場合は原稿の2ページが1ページにまとめて印刷されます。
- 区切り紙─部、ページ、または印刷ジョブのまとまりごとに空のページを挿入します。コピーを印刷する用紙とは 別のタイプや色の用紙をトレイにセットして、そのトレイから区切り紙として給紙できます。
- 重送センサー-ADF で1度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

メモ:プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

E メールで送信する



プリンタを設定して E メールを送信する

Eメール機能をセットアップする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [Eメール/FTP 設定] > [Eメール設定]の順にクリックします。
- 3 該当する情報を入力し、[送信]をクリックします。

E メール設定を構成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [Eメール/FTP 設定] > [Eメール設定]の順にクリックします。
- 3 該当する情報を入力し、[送信]をクリックします。

E メールショートカットを作成する

内蔵 Web サーバーを使用して E メールショートカットを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
 - メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定]をクリックします。
- 3 [その他の設定] 列で、[ショートカット管理] > [Eメールショートカットの設定]をクリックします。
- 4 宛先の一意の名前を入力して、Eメールアドレスを入力します。複数のアドレスを入力する場合、各アドレスをコンマ(,)で区切ります。
- 5 [追加]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用して E メールショートカットを作成する

- ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 [Eメール] > [受信者] > Eメールアドレスを入力
 宛先のグループを作成するには、[次のアドレス]をクリックして、次の宛先の Eメールアドレスを入力します。
- 2 [件名]をタッチし、Eメールの件名を入力してから、[完了]をタッチします。
- 3 [メッセージ]をタッチし、メッセージを入力してから、[完了]をタッチします。
- 4 Eメールの設定を調整します。

メモ: Eメールショートカットが作成された後に設定を変更する場合、設定は保存されません。

5 🔀 をタッチします。

- 6 一意のショートカット名を入力し、[完了]をタッチします。
- 7 ショートカット名が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

ショートカット名が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、再入力します。

- メモ:
 - ショートカット名は、プリンタのホーム画面の E メールショートカットアイコンに表示されます。
 - 同じ設定を使用して別のドキュメントをEメールで送信するときには、ショートカットを使用できます。

ドキュメントを送信する

さまざまな方法でプリンタを使用し、1 人以上の受信者にスキャン文書を E メール送信できます。E メールアドレスの 入力、ショートカット番号の使用、アドレス帳の使用が可能です。プリンタのホーム画面から、マルチ転送や個人ショ ートカットアプリケーションを使用することもできます。詳細については、21 ページの「ホーム画面のアプリケーション を認証する」を参照してください。

プリンタコントロールパネルを使用して E メールを送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

メモ: 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[Eメール] >[受信者]

4 Eメールアドレスを入力するか、キーパッドの#を押し、ショートカット番号を入力します。

メモ:

- 追加の受信者を入力するには、[次のアドレス]をタッチして、追加するアドレスまたはショートカット番号を入力します。
- アドレス帳を使用して、Eメールアドレスを入力することも可能です。
- 5次に、[終了] >[送信]をタッチします。

ショートカット番号を使用して E メールを送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 #を押し、キーパッドでショートカット番号を入力して、 ✓ をタッチします。

メモ: 受信者を追加入力するには、 [次のアドレス]をタッチし、追加するアドレスまたはショートカット番号を入力します。

4 [送信]をタッチします。

アドレス帳を使用してEメールを送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[Eメール] >[受信者] > 2 受信者の名前を入力 >[検索]

4 受信者の名前を入力します。

メモ: 受信者を追加入力するには、[次のアドレス]をタッチし、追加するアドレスまたはショートカット番号を入力 するか、アドレス帳を検索します。

5 [終了]をタッチします。

Eメール設定のカスタマイズ

Eメールの件名と本文を追加する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。
 - メモ:
 - はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
 - 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 - [Eメール] > [受信者] > Eメールアドレスを入力 > [終了]
- 4 次に、[件名]をタッチし、Eメールの件名を入力してから、[終了]をタッチします。
- 5 次に、[メッセージ]をタッチし、メッセージを入力してから、[終了].

出力ファイルタイプを変更する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

 はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 - [Eメール] > [受信者] > Eメールアドレスを入力 > [終了] > [送信形式]
- 4 送信するファイルタイプに当てはまるボタンをタッチします。
 - [PDF] 複数ページを含む単一ファイルを作成します。
 - [セキュア PDF] ファイルコンテンツを不正アクセスから保護する、暗号化 PDF ファイルを作成します。
 - [TIFF] –複数ファイルまたは単一ファイルを作成します。内蔵 WEB サーバー(EWS)の[設定]メニューで [複数ページ TIFF]をオンにした場合、ファイルごとに 1 ページという形式で TIFF ファイルが保存されます。通常、ファイルサイズは同等の JPEG ファイルよりも大きくなります。
 - [JPEG]-原稿の1ページごとに個別のファイルを作成して添付します。JPEGファイルは、ほとんどのWeb ブラウザやグラフィックプログラムで閲覧できます。
 - [XPS] 複数ページを含む単一の XML Paper Specification (XPS) ファイルを作成します。 XPS ファイル は、Internet Explorer でホストされるビューアや .NET Framework を使用するか、サードパーティ製のスタ ンドアロンビューアをダウンロードすることで閲覧できます。
- 5 🗹 >[送信]をタッチします。

メモ: [セキュア PDF]を選択した場合、パスワードを2回入力するよう指示されます。

E メールをキャンセルする

- ADF を使用している場合は、スキャン中というメッセージが表示されているときに、[ジョブをキャンセル]をタッチします。
- 原稿台ガラスを使用している場合は、スキャン中または次のページをスキャン/ジョブを終了というメッセージが表示されているときに、[ジョブをキャンセル]をタッチします。

E メールオプション

受信者

このオプションを使用すると、Eメールの受信者を入力できます。複数のEメールアドレスを入力できます。

件名

このオプションを使用すると、Eメールの件名を入力できます。

本文

このオプションを使用すると、スキャンした添付ファイルとともに送信されるEメールの本文を入力できます。

ファイル名

このオプションでは、添付ファイル名をカスタマイズできます。

原稿サイズ

このオプションを使用すると、Eメール送信する原稿の用紙サイズを設定できます。[原稿サイズ]を[大きさ混在]に 設定すると、用紙サイズが異なる原稿(リーガルサイズおよびレターサイズのページ)をスキャンできます。

解像度

このオプションを使用すると、Eメールの出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、Eメールサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]−原稿の大半を、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表が占めます。
- [写真]-原稿の大半を写真や画像が占めます。
- [文字]−原稿の大半をテキストまたは線画が占めます。
- [文字/写真]-原稿にテキスト、図表、および写真が混在します。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]-原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
- [カラーレーザー]-原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
- [インクジェット]-原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
- [**雑誌**]-原稿が雑誌です。
- [新聞]-原稿が新聞です。
- [その他]-原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。
- [写真/フィルム]-原稿がフィルム写真です。
- [出版物]-原稿が印刷機で印刷されています。

ショートカットとして保存

このオプションを使用すると、現在の設定にショートカット名を割り当てて、ショートカットとして保存できます。 メモ: このオプションを選択すると、次の使用可能なショートカット番号が自動的に割り当てられます。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、スキャン文書の濃度を調整します。

送信形式

このオプションにより、スキャン画像の出力タイプを入力します。

次のいずれかを選択します。

• [PDF]-複数ページを含む単一ファイルを作成する場合に使用します。

メモ:工場出荷時は[PDF]に設定されています。

- [セキュア PDF]-ファイルコンテンツを不正アクセスから保護する、暗号化 PDF ファイルを作成する場合に使用 します。
- [TIFF] 複数ファイルまたは単一ファイルを作成する場合に使用します。内蔵 WEB サーバー(EWS)の[設定] メニューで [複数ページ TIFF]をオンにした場合、ファイルごとに 1 ページという形式で TIFF ファイルが保存されます。通常、ファイルサイズは同等の JPEG ファイルよりも大きくなります。
- [JPEG]-原稿の1ページごとに個別のファイルを作成して添付する場合に使用します。
- [XPS]-複数ページを含む単一の XPS ファイルを作成する場合に使用します。

ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- [印刷面(両面印刷)]-原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどち らであるかを指定します。Eメールに含めるスキャンの対象も指定します。
- [用紙の向き]-原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- [綴じ]-原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

スキャンプレビュー

このオプションでは、Eメールに添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

メモ:このオプションが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- イメージ詳細設定--Eメールを送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[JPEG 品質]、[左右反転]、[ネガイメージ]、[端までスキャン]、[シャドウ描写]、[シャープネス]、および[色温度]設定を調整します。
- カスタムジョブー複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- フチ消去-原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去]では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。
- 送信ログ-送信ログまたは送信エラーログを印刷します。
- **重送センサー**-ADF で1度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

メモ: プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

Fax

メモ: プリンタの機種によっては、Fax機能が利用できない場合があります。



プリンタを設定して Fax を送信する

▲ 危険!感電の恐れあり: 雷雨時には、FAX 機能を使用しないでください。雷雨時には、本製品のセットアップや、FAX、電源コード、電話など、電気的な接続を行わないでください。

メモ:

- 以下の接続方法は、国や地域により適用できない場合があります。
- プリンタの初期設定中、FAX機能チェックボックスやその他後に設定する予定の機能の選択を解除し、[続行]
 をタッチしてください。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。

警告!破損の恐れあり: 実際に FAX を送受信している間、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでくだ さい。



FAX の初期設定

多くの国や地域では、送信 FAX の各ページ上部あるいは下部の余白、または送信原稿の 1 枚目に、送信元(メッ セージを送信する会社やその他団体、または個人名)および送信元番号(送信 FAX 機、会社、その他団体、または 個人の電話番号)の情報の記載が求められます。詳細については、<u>372 ページの「通信端末機器の規制に関する</u> 通知」を参照してください。

FAX の設定情報の入力には、プリンタのコントロールパネルを使用する、もしくはブラウザを使用して内蔵 WEB サ ーバー(EWS)にアクセスし、設定メニューを入力します。

メモ: TCP/IP 環境をお持ちでない場合、プリンタのコントロールパネルを使用して FAX の設定情報を入力する必要があります。

プリンタのコントロールパネルによる FAX 設定

初めてプリンタの電源を入れると、一連のスタートアップ画面が表示されます。プリンタに FAX 機能がある場合、 [Fax 名]および[Fax 番号]画面が表示されます。

- 1 [Fax 名]画面が表示されたら、次の手順を実行します。
 - a すべての送信 Fax に印刷される名前を入力します。
 - **b** Fax 名を入力し、[送信]をタッチします。
- 2 [Fax 番号] 画面が表示されたら、Fax 番号を入力し、[送信] をタッチします。

内蔵 WEB サーバー(EWS)による FAX 設定

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] >[FAX 設定] > [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。
- 3 [FAX 名]フィールドが表示後、送信する全ての FAX に印字する送信元を入力します。
- 4 [FAX 番号]フィールドに、プリンタの FAX 番号を入力します。
- 5 [送信]をクリックします。

FAX 接続の選択

シナリオ 1:標準電話回線

設定 1:プリンタが専用 Fax 回線に接続している



接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの感ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

この設定のヒント:

- 自動的に Fax を受信する(自動受信オン)または手動で Fax を受信する(自動受信オフ)ように、プリンタを設定 できます。
- 自動的に Fax を受信する(自動受信オン)場合は、任意の回数の呼び出し音が鳴った後に受信するように設定 できます。

設定 2:プリンタが留守番電話と回線を共有している

同じ電話用壁ジャックに接続



接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの感ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

3 留守番電話をプリンタの デポートに接続します。

異なる壁ジャックに接続



接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの過ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

この設定のヒント:

- 回線で1つの電話番号しかない場合は、Faxを自動的に受信(自動受信オン)するように設定する必要があります。
- 留守番電話の後、呼び出し音が2回鳴った後に受信するように設定します。例えば、4回鳴った後に留守番電話が通話を受信する場合、6回鳴った後に受信するようにプリンタを設定します。このようにすることで、留守番電話が最初に通話を受信し、音声通話が着信します。通話がFaxの場合、プリンタは回線のFax信号を検知し、通話を引き継ぎます。

- 電話会社の着信識別サービスに加入している場合は、プリンタで正しい着信パターンが設定されていることを確認してください。そうでない場合は、自動的に Fax を受信するように設定した場合でも、Fax が受信されません。
- 設定 3: プリンタがボイスメールサービスに加入している電話と回線を共有している



接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの通ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。
- 3 電話をプリンタの デートに接続します。

この設定のヒント:

- 着信識別サービスに加入している場合、この設定が最適です。着信識別サービスに加入している場合は、プリンタで正しい着信パターンが設定されていることを確認してください。そうでない場合は、自動的に Fax を受信するように設定した場合でも、Fax が受信されません。
- 回線で1つの電話番号しかない場合は、Faxを手動で受信(自動受信オフ)するように設定する必要があります。
 電話に応答し、Faxトーンが聞こえたら、電話で*9*または手動応答コードを押し、Faxを受信します。
- Fax を自動的に受信(自動受信オン)するように設定することもできますが、Fax の受信が予定されているときには、ボイスメールサービスをオフにする必要があります。Fax よりもボイスメールを多く使用する場合には、この設定が最適です。

シナリオ 2: デジタル加入者回線(DSL)



デジタル加入者回線は通常の電話回線を、音声とインターネットの2つのチャネルに分割します。電話信号と Fax 信号は音声チャネルで転送され、インターネット信号はもう一方のチャネルで転送されます。このため、アナログ音 声通話(Fax を含む)とデジタルインターネットアクセスで、同じ回線を使用できます。 2 つのチャネル間の干渉を最低限に抑え、高品質接続を保証するためには、ネットワークのアナログデバイス(Fax 機、電話、留守番電話)で DSL フィルタを取り付ける必要があります。干渉により、電話ではノイズや空電、プリンタ では Fax エラーや低品質、コンピュータでは低速インターネット接続が生じます。

プリンタのフィルタを取り付けるには:

- 1 DSL フィルタの回線ポートを壁ジャックに接続します。
- 2 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの 「ポートに接続します。電話ポートのもう一方の端を DSL フィル タへ接続します。
- 3 インターネットアクセスでコンピュータを使用し続けるには、コンピュータを DSL フィルタの DSL HPN ポートに接続します。
- 4 電話をプリンタに接続するには、プリンタの → ポートから取り付けられたアダプタプラグを取り外し、電話をポートに接続します。



接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの感ポートに接続します。
- 2 ケーブルの反対の端を VoIP アダプタのの電話回線1または電話ポートと書かれているポートに接続します。

メモ:電話回線2または **Fax ポート**と書かれているポートは常に有効なわけではありません。2番目の電話ポートを有効にすると、VoIP プロバイダによって追加料金が課金される場合があります。

3 電話をプリンタの デートに接続します。

この設定のヒント:

- VoIP アダプタの電話ポートが有効であることを確認するために、アナログ電話を電話ポートに差し込み、発信音を聞きます。発信音が聞こえた場合、ポートは有効です。
- デバイスで2つの電話ポートが必要で、追加料金を避けたい場合は、プリンタを2番目の電話ポートに差し込まないでください。この場合、電話スプリッターを使用できます。電話スプリッターを電話回線1または電話ポートに差し込み、プリンタと電話をスプリッターに差し込みます。

メモ:回線スプリッターではなく、必ず電話スプリッターを使用してください。正しいスプリッターを使用していることを確認するために、アナログ電話をスプリッターに差し込み、発信音を聞きます。

シナリオ 4:ケーブル事業者によるデジタル電話サービス

設定1:プリンタが直接ケーブルモデムに接続されている



- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの感ポートに接続します。
- 2 ケーブルの反対の端をケーブルモデムの電話回線1または電話ポートと書かれているポートに接続します。

メモ: 電話回線 2 または Fax ポートと書かれているポートは常に有効なわけではありません。2 番目の電話ポートを有効にすると、VoIP プロバイダによって追加料金が課金される場合があります。

3 アナログ電話をプリンタの デポートに接続します。

メモ:

- ケーブルモデムの電話ポートが有効であることを確認するために、アナログ電話を電話ポートに差し込み、発信 音を聞きます。発信音が聞こえた場合、ポートは有効です。
- デバイスで2つの電話ポートが必要で、追加料金を避けたい場合は、プリンタを2番目の電話ポートに差し込まないでください。この場合、電話スプリッターを使用できます。電話スプリッターを電話回線1または電話ポートに差し込み、プリンタと電話をスプリッターに差し込みます。
- 回線スプリッターではなく、必ず電話スプリッターを使用してください。正しいスプリッターを使用していることを確認するために、アナログ電話をスプリッターに差し込み、発信音を聞きます。

設定 2:プリンタが壁のジャックに接続し、ケーブルモデムが施設内のどこかに取り付けられている



2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

3 アナログ電話をプリンタの デポートに接続します。

シナリオ 5:異なる電話用ジャックとプラグがある国または地域

ー部の国または地域では、プリンタ付属のものとは異なる電話用壁ジャックコネクタを使用している場合があります。 ほとんどの国または地域で採用されている標準の壁ジャックは RJ-11 です。プリンタには RJ-11 ジャックと RJ-11 プラグ付き電話ケーブルが付属しています。

施設内の壁ジャックまたは装置がこのタイプの接続に対応していない場合、電話アダプタを使用する必要がありま す。お住まいの国または地域のアダプタがプリンタに付属しておらず、個別に購入しなければならない場合がありま す。



プリンタの ポートにアダプタプラグが取り付けられる場合があります。カスケードまたはシリアル配線方式で、電話 アダプタまたは施設を使用している場合、プリンタの ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



プリンタを RJ-11 以外の壁のジャックに接続する



- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの感ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を RJ-11 アダプタに接続後、アダプタを壁のジャックに接続します。
- 3 別のデバイス(電話または留守番電話)を同じ壁ジャックに接続し、デバイスのコネクタが RJ-11 ではない場合、 電話アダプタに直接接続します。

メモ:

- プリンタの デポートには、アダプタで使用するためのアダプタプラグがある場合があります。プリンタの デポートからプラグを取り外さないでください。
- 一部の国または地域では、電話アダプタまたはアダプタプラグがプリンタに付属していない場合があります。

ドイツでプリンタを壁のジャックに接続する

ドイツの壁ジャックには2種類のポートがあります。N ポートは Fax 機、モデム、および留守番電話用です。F ポートは電話用です。



プリンタはいずれかの N ポートに接続します。



- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの感ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を RJ-11 アダプタに接続後、アダプタを N ポートに接続します。
- 3 電話と留守番電話を同じ壁ジャックに接続する場合は、図のようにデバイスを接続します。

メモ: シリアルまたはカスケード電話システムに接続している場合は、プリンタの Ⅲ ポートからアダプタプラグを取り 外さないでください。

着信識別サービスへの接続

着信識別サービスは、ご契約の電話会社を介してご利用頂ける場合があります。本サービスによって1つの電話回 線で複数の電話番号を保有することができ、それぞれ異なる着信音をご使用頂けます。こちらは FAX と電話とを区 別する際に役立つと思われます。着信識別サービスにご加入の場合は、以下のステップに従い機器を接続してくだ さい。

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの LINE ポート inに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。



3 着信識別設定を変更し、ご希望されるプリンタ用の着信に設定します。

メモ: 工場出荷時の着信識別設定はオンとなっております。こちらによりプリンタは1つ、2つ、及び3つの着信 パターンで応答します。

a ホーム画面から、次のメニューを選択します。

🔚 >[設定] >[FAX 設定] >[アナログ FAX 設定] >[受信の設定]

b 変更したい着信パターン設定を選択し、[送信]をタッチします。

送信 FAX/番号の設定

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] >[FAX 設定] > [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。
- 3 [FAX 名]フィールドが表示後、送信する全ての FAX に印字する送信元を入力します。
- 4 [FAX 番号]フィールドに、プリンタの FAX 番号を入力します。
- 5 [送信]をクリックします。

送信する全ての FAX に日付および時刻を印字されるよう設定することができます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
 - メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [セキュリティ] > [日付/時刻を設定]の順にクリックします。
- 3 [日付と時間手動設定]フィールドに、現在の日付と日時を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

メモ:ネットワークタイムのご使用をお勧めします。

夏時間を使用するようにプリンタを設定する

プリンタは自動的に夏時間に合わせるように設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [セキュリティ] > [日付/時刻を設定]の順にクリックします。
- 3 [DST を自動的に適用] チェックボックスをオンにし、DST 開始/終了日付を[カスタム時間帯の設定] セクション に入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

Fax を送信する

プリンタを使用して、さまざまな方法で1つ以上の宛先に Fax を送信できます。Eメールアドレスの入力、ショートカット番号の使用、アドレス帳の使用が可能です。プリンタのホーム画面から、マルチ転送や個人ショートカットアプリケーションを使用することもできます。詳細については、21ページの「ホーム画面のアプリケーションを認証する」を参照してください。

プリンタコントロールパネルを使用して FAX を送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

 はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から[FAX]をタッチします。
- **4** FAX 番号またはショートカットを入力します。

メモ: 受信者を追加するには、[次の番号] をタッチして受信者の電話番号またはショートカット番号を入力するか、アドレス帳を検索します。

5 [FAX]をタッチします。

コンピュータを使用して FAX を送信する

プリンタドライバの FAX オプションを使用すると、印刷ジョブをプリンタに送信し、ジョブを FAX として送信します。 FAX オプションは通常の FAX 機として動作しますが、プリンタコントロールパネルではなく、プリンタドライバによっ て制御されます。

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]または[セットアップ]をクリックします。
- 3 次のメニューを選択します。

[FAX]タブ > [FAX を有効にする]

4 [FAX 番号]フィールドに、宛先の FAX 番号を1件以上入力します。

メモ: FAX 番号は、電話帳機能を使用するか、手動で入力できます。

- 5 必要に応じて、[外線発信番号]フィールドにプレフィックスを入力します。
- 6 該当する用紙サイズと用紙の向きを選択します。
- 7 FAX に表紙を含める場合は、[送付状を含めてすべてのページを表示する]を選択し、該当する情報を入力します。
- 8 [OK]をクリックします。

メモ:

- FAX オプションは、PostScript ドライバまたはユニバーサル FAX ドライバでのみ使用できます。これらのドライ バのインストールについては、ソフトウェアおよびドキュメント CD を参照してください。
- FAX オプションを使用する前に、[構成]タブの PostScript ドライバで構成し、有効にする必要があります。
- [FAX 送信前に必ず設定を表示する]チェックボックスがオンになっている場合、FAX を送信する前に、宛先情報を確認するメッセージが表示されます。このチェックボックスがオフの場合、[FAX]タブの[OK]をクリックしたときに、キューで待機している原稿が自動的に FAX として送信されます。

ショートカット番号を使用して FAX を送信する

FAX ショートカットは、電話機や FAX 機のスピードダイヤル番号のようなものです。ショートカット番号(1 ~ 999)には、1 件以上の受信者を含めることができます。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。 メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリンタコントロールパネルから # を押し、キーボードを使用してショートカット番号を入力します。
- 4 [FAX]をタッチします。

アドレス帳を使用して FAX を送信する

アドレス帳では、ブックマークおよびネットワークディレクトリサーバーを検索できます。アドレス帳機能を有効にする 方法については、システムサポート担当者にお問い合わせください。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FAX] > 🕌 > 受信者の名前を入力 > [検索]

メモ:一度に検索できる名前は1件のみです。

4 受信者の名前をタッチし、[FAX]をタッチします。

FAX を予定時刻に送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FAX] > FAX 番号を入力 > [オプション] > [後で送信]

メモ: FAX モードが FAX サーバに設定されている場合、[後で送信]ボタンは表示されません。送信待機中の FAX が FAX キューに一覧表示されます。

- 4 FAX を送信する時刻を指定し、 🛩 をタッチします。
- 5 [FAX]をタッチします。

メモ:ドキュメントがスキャンされ、予定時刻に FAX で送信されます。

ショートカットを作成する

内蔵 Web サーバーを使用して FAX 宛先ショートカットを作成する

1件の FAX 番号または FAX 番号のグループにショートカット番号を割り当てます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [ショートカット管理] > [FAX ショートカット設定]の順にクリックします。

メモ:パスワードが要求される場合があります。IDとパスワードがわからない場合は、システムサポート担当者までお問い合わせください。

3 ショートカット名を入力してから、FAX 番号を入力します。

メモ:

- 複数の番号が含まれるショートカットを作成するには、グループの FAX 番号を入力します。
- グループ内の各 FAX 番号はセミコロン(;)で区切ります。
- 4 ショートカット番号を割り当てます。

メモ:入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

5 [追加]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用して FAX 宛先ショートカットを作成する

1 ホーム画面から、[FAX]をタッチし、FAX 番号を入力します。

メモ: FAX 番号のグループを作成するには、[次の番号] をタッチして、次の FAX 番号を入力します。

- 2 🔀 をタッチします。
- 3 一意のショートカット名を入力し、[完了]をタッチします。
- 4 ショートカット名と番号が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

メモ:ショートカット名または番号が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、再入力します。
FAX 設定のカスタマイズ

FAX の解像度変更

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[Fax] > Fax 番号を入力 >[オプション]

4 [解像度]エリアから、矢印にタッチして目的の解像度を選択します。

メモ:標準(最も速い)からウルトラファイン(最も遅い、最高の品質)の中から、解像度を選択します。

5 [Fax]をタッチします。

FAX の濃さ調整

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[Fax] > Fax 番号を入力 >[オプション]

4 Fax の濃さを調整し、[Fax]をタッチします。

FAX ログの閲覧

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- **2 [設定]** > [レポート]をクリックします。
- 3 [FAX ジョブログ] または[FAX 通信ログ]をクリックします。

迷惑 FAX のブロック

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [FAX 設定] >[アナログ FAX 設定] > [無記名の FAX をブロック]の順にクリックします。

メモ:

- このオプションにより、番号非通知の受信 FAX や FAX 名のない受信 FAX を全てブロックします。
- [FAX 除外リスト]フィールドに、ブロックする特定の FAX 送信者の電話番号や Fax 名を入力してください。

送信 FAX のキャンセル

オリジナル原稿がまだスキャン中に FAX をキャンセルする

- ADF を使用している場合は、スキャン中というメッセージが表示されているときに、プリンタコントロールパネルで [ジョブをキャンセル]をタッチします。
- 原稿台ガラスを使用している場合は、スキャン中または次のページをスキャン/ジョブを終了というメッセージが 表示されているときに、プリンタコントロールパネルで[ジョブをキャンセル]をタッチします。

原稿がメモリにスキャンされた後で Fax をキャンセルする

- ホーム画面で[ジョブをキャンセル]をタッチします。
 「ジョブをキャンセル]画面が表示されます。
- 2 キャンセルするジョブをタッチします。 画面には3つのジョブだけが表示されます。目的のジョブが表示されるまで下矢印をタッチし、キャンセルするジョブをタッチします。
- 3 [選択したジョブを削除]をタッチします。 [選択したジョブを削除]画面が表示され、選択したジョブが削除されます。次に[ホーム]画面が表示されます。

FAX の保留、転送

FAX の保留

このオプションにより、受信 FAX を出力するまで印刷保留することができます。保留した FAX は手動、または決め られた日付もしくは時刻に出力することができます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] >[FAX 設定] >[アナログ FAX 設定] >[FAX 保留]の順にクリックします。
- 3 [保持 FAX モード]メニューより、以下の中からいずれか1つを選択します。
 - オフ
 - 常にオン
 - 手差し
 - スケジュール
- 4 スケジュールを選択した場合、さらに以下のステップに従って進みます。
 - a [FAX 保留スケジュール]をクリックします。
 - b アクションメニューより、[FAX 保留]を選択します。
 - c 時間メニューより、保留した FAX のリリース希望時刻を選択します。
 - d 日付メニューより、保留した FAX のリリース希望日を選択します。
- 5 [追加]をクリックします。

Fax の転送

このオプションにより、受信した FAX を印刷し、指定の FAX 番号、電子メールアドレス、FTP サイト、または LDSS に転送ができます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [FAX 設定]の順にクリックします。
- 3 [Fax 転送]メニューから、[印刷]、[印刷して転送]、または[転送]を選択します。
- 4 [転送先]メニューから、[Fax]、[Eメール]、[FTP]、[LDSS]、または[eSF]を選択します。
- 5 ショートカットに転送フィールドに、FAX 転送先のショートカット番号を入力します。

メモ:ショートカット番号は、[転送先]メニューで選択された設定で有効である必要があります。

6 [送信]をクリックします。

Fax オプション

解像度

このオプションを使用すると、Faxの出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、ファイルサイズが大きく なるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなり ます。

次のいずれかを選択します。

- 標準-ほとんどの文書を Fax 送信するときに使用します。
- ファイン 200 dpi-小さい印刷の文書を Fax 送信するときに使用します。
- スーパーファイン 300 dpi-詳細な文書を Fax 送信するときに使用します。
- ウルトラファイン 600 dpi-画像や写真のある文書を Fax 送信するときに使用します。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、Fax の濃度を調整します。

ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- [印刷面(両面印刷)]-原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどち らであるかを指定します。FAX に含めるスキャンの対象も指定します。
- [用紙の向き]-原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- [綴じ]-原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]-原稿の大半を、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表が占めます。
- [写真]-原稿の大半を写真や画像が占めます。
- [文字]-原稿の大半をテキストまたは線画が占めます。
- [文字/写真]-原稿にテキスト、図表、および写真が混在します。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]-原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
- [カラーレーザー]-原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
- [インクジェット]-原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
- [**雑誌**]-原稿が雑誌です。
- [新聞]-原稿が新聞です。
- [その他]-原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。
- [写真/フィルム]-原稿がフィルム写真です。
- [出版物]-原稿が印刷機で印刷されています。

遅延送信

このオプションにより FAX を時刻、日付を遅らせて送信することができます。

スキャンプレビュー

このオプションでは、FAX に添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、 スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

メモ:このオプションが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- イメージ詳細設定-Faxを送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、 [左右反転]、[ネガイメージ]、[端までスキャン]、[シャドウ描写]、[シャープネス]、および [色温度]設定を調整 します。
- カスタムジョブー複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- フチ消去-原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去]では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。
- 送信ログ-送信ログまたは送信エラーログを印刷します。
- **重送センサー**-ADF で1度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

メモ:プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

スキャン

ネットワークへのスキャンを使用する

[ネットワークへのスキャン]では、システムサポート担当者が指定したネットワーク上の場所に原稿をスキャンできます。保存場所(共有ネットワークフォルダ)がネットワーク上で作成された後、アプリケーションのセットアップ処理によって、内蔵Webサーバーを使用して、該当するプリンタ上でアプリケーションのインストールと構成が実行されます。詳細については、24ページの「[ネットワークへのスキャン]をセットアップする」を参照してください。

FTP アドレスにスキャンする



スキャナにより、原稿をファイル転送プロトコル(FTP)サーバーへ直接スキャンできます。一度に1つの FTP アドレスしかサーバーへ送信できません。

システムサポート担当者により既に FTP 宛先が構成されていれば、宛先の名称がショートカット番号として利用できます。またはジョブを保持アイコンの下にプロファイルとして一覧表示されます。FTP 宛先は他の PostScript プリンタである可能性もあります。例えば、カラー原稿をスキャンしてカラープリンタに送ることができます。

ショートカットを作成する

原稿を FTP サーバーに送るたびに、プリンタのコントロールパネルに FTP のサイトアドレス全体を入力する代わり に、常駐 FTP 宛先を作成し、ショートカット番号を割り当てることができます。ショートカット番号作成方法には、内蔵 WEB サーバー(EWS)を使った方法と、プリンタコントロールパネルを使った方法の2通りがあります。

内蔵 Web サーバーを使用して FTP ショートカットを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
 - メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

• プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。

2 次のメニューを選択します。

[設定] > その他の設定エリア > [ショートカットの管理] > [FTP ショートカットセットアップ]

3 必要な情報を入力します。

メモ:パスワードが要求される場合があります。IDとパスワードがわからない場合は、システムサポート担当者までお問い合わせください。

4 ショートカット番号を入力します。

メモ:入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

5 [追加]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用して FTP ショートカットを作成する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

FTP > FTP > FTP アドレスを入力 > 隆 > ショートカット名を入力 > [終了]

2 ショートカット名と番号が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

メモ:

- ショートカット名または番号が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、再入力します。
- 入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

FTP アドレスにスキャンする

さまざまな方法でプリンタを使用し、スキャン文書を FTP アドレスに送信できます。FTP アドレスの入力、ショートカット番号の使用、アドレス帳の使用が可能です。プリンタのホーム画面から、マルチ転送、ネットワークへのスキャン、 または個人ショートカットアプリケーションを使用することもできます。詳細については、21 ページの「ホーム画面の アプリケーションを認証する」を参照してください。

プリンタコントロールパネルを使用して FTP アドレスにスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

FTP > FTP > FTP アドレスを入力 > [完了] > [送信]

ショートカット番号を使用して FTP アドレスにスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガ ラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリンタコントロールパネルから、キーボードの # を押し、FTP ショートカット番号を入力します。

4 🗹 > [送信]をタッチします。

アドレス帳を使用して FTP にスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FTP] > [FTP] > 🎴 > 受信者の名前を入力 > [検索]

4 受信者の名前を入力します。

メモ:その他の受信者を検索するには、[新しい検索]をタッチし、次の受信者の名前を入力します。

5 🗹 > [送信]をタッチします。

自動原稿フィーダー(ADF) 原稿台ガラス 「「「「「」」」」」」」」」」」」」 「「」「」」」」」 「「「」」」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「」」」 「「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」 「」」

スキャナにより原稿を直接コンピュータやフラッシュドライブへスキャンできます。コンピュータへのスキャン画像を受信するために、コンピュータをプリンタに直接接続する必要はありません。コンピュータ上でスキャンプロファイルを作成し、このプロファイルをプリンタへダウンロードすることで、ネットワークを介してスキャンした原稿をコンピュータに 戻すことができます。

内蔵 Web サーバーを使用してコンピュータにスキャンする

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
 - メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [プロファイルをスキャン] > [スキャンプロファイルの作成]の順にクリックします。
- 3 スキャン設定を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4 スキャン画像を保存するコンピュータの場所を選びます。
- 5 スキャン名、ユーザー名の順に入力します。

メモ:スキャン名はディスプレイの[プロファイルをスキャン]リストに表示されます。

6 [送信]をクリックします。

メモ: [送信]をクリックすると、ショートカット番号が自動的に割り当てられます。原稿をスキャンする準備ができると、このショートカット番号を使用できます。

- 7 [プロファイルをスキャン]画面の指示を確認します。
 - a オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿 台ガラスの上に置きます。

メモ:

はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

コンピュータまたはフラッシュドライブにスキャンする

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- b 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- **c** 次のいずれかを実行します。
 - #を押し、キーボードを使用してショートカット番号を入力します。
 - ホーム画面から、次のメニューを選択します。
 [保持されたジョブ] > [プロファイル] > リストのショートカットを選択

メモ:スキャナは原稿をスキャンし、指定したディレクトリに送信します。

8 コンピュータからファイルを表示します。

メモ:出力ファイルは指定した場所に保存されるか、指定したプログラムで開きます。

[コンピュータへスキャン]をセットアップする

メモ:

- この機能は、Windows Vista 以降でのみサポートされています。
- コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。
- 1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。 [アプリリスト] > **[実行]** > control printers と入力 > **[OK]**

Windows 7 以前の場合

- a 💯 をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- **b** [検索の開始]または[実行]ダイアログで、control printers と入力します。
- C Enter を押すか、[OK]をクリックします。
- 2 オペレーティングシステムに応じて、[デバイスとプリンタの追加]、[デバイスの追加]、または[プリンタの追加] をクリックします。
- 3 リストからプリンタを選択します。

メモ: プリンタ情報については、ネットワーク設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションの[完全修飾ドメイン名] を探します。

- 4 [次へ] > [閉じる]の順にクリックします。
- 5 デバイスに応じて、次のいずれかを実行します。
 - 構成するプリンタを押し続けます。
 - 構成するプリンタを右クリックします。
- 6 表示されるメニューから、[スキャンプロパティ]または[プロパティ]を選択し、必要に応じて設定を変更します。
- 7 プリンタコントロールパネルから、[コンピュータへスキャン]をタッチし、次のオプションから選択します。
 - [スキャン]-原稿をスキャンして、直接コンピュータの選択した場所に保存します。
 - [スキャンして印刷]-原稿をスキャンして、自動的に印刷します。

- [スキャンして E メール送信] スキャンされた原稿を E メールに添付します。
- [スキャンして Fax 送信]-スキャンされた原稿を Fax 送信用に添付します。
- 8 [送信]をタッチします。

[リモートスキャンを実行しています] がプリンタのディスプレイに表示されます。スキャンされた画像はコンピュータの画面で自動的に開きます。

フラッシュドライブにスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセット しないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- **3** フラッシュドライブをプリンタ正面の USB ポートに挿入します。

メモ: USB ドライブのホーム画面が表示されます。

- 4 保存先フォルダを選択し、[USB ドライブにスキャン]をタッチします。 メモ: 30 秒間何も操作をしないと、ホーム画面に戻ります。
- 5 スキャン設定を調整し、[スキャン]をタッチします。

スキャンオプション

FTP

このオプションにより、FTP 宛先の IP アドレスを入力します。

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

ファイル名

このオプションにより、スキャン画像のファイル名を入力します。

ショートカットとして保存

このオプションを使用すると、現在の設定に番号を割り当てて、ショートカットとして保存できます。 メモ: このオプションを選択すると、次の使用可能なショートカット番号が自動的に割り当てられます。

原稿サイズ

このオプションを使用すると、スキャン送信する原稿の用紙サイズを設定できます。[原稿サイズ]を[大きさ混在]に 設定すると、用紙サイズが異なる原稿(リーガルサイズおよびレターサイズのページ)をスキャンできます。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、スキャン文書の濃度を調整します。

解像度

このオプションを使用すると、ファイルの出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、ファイルサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

送信形式

このオプションにより、スキャン画像の出力タイプを入力します。

次のいずれかを選択します。

- [PDF]-複数ページを含む単一ファイルを作成する場合に使用します。
- [セキュア PDF]-ファイルコンテンツを不正アクセスから保護する、暗号化 PDF ファイルを作成する場合に使用 します。
- [TIFF] 複数ファイルまたは単一ファイルを作成する場合に使用します。[設定]メニューで [複数ページ TIFF] をオフにした場合、ファイルごとに 1 ページという形式で Tiff ファイルが保存されます。通常、ファイルサイズは 同等の JPEG ファイルよりも大きくなります。
- [JPEG]-原稿の1ページごとに個別のファイルを作成して添付する場合に使用します。
- [XPS] 複数ページを含む XPS ファイルを作成する場合に使用します。

内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]-原稿の大半を、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表が占めます。
- [写真]−原稿の大半を写真や画像が占めます。
- [文字]-原稿の大半をテキストまたは線画が占めます。
- [文字/写真]-原稿にテキスト、図表、および写真が混在します。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]-原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
- [カラーレーザー]-原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
- [インクジェット]-原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
- [**雑誌**]-原稿が雑誌です。
- [新聞]-原稿が新聞です。
- [その他]-原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。

- [写真/フィルム]-原稿がフィルム写真です。
- [出版物]-原稿が印刷機で印刷されています。

ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- [印刷面(両面印刷)]-原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどち らであるかを指定します。
- ●[用紙の向き]-原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- [綴じ]-原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

スキャンプレビュー

このオプションでは、ファイルに添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

メモ: このオプションが表示されるのは、フォーマットされ動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- イメージ詳細設定-スキャンを送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[JPEG 品質]、[左右反転]、[ネガイメージ]、[端までスキャン]、[シャドウ描写]、[シャープネス]、および[色温度]設定を調整します。
- カスタムジョブー複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- フチ消去
 原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去]では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。
- 送信ログ-送信ログまたは送信エラーログを印刷します。
- 複数給紙センサー-ADF で1度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

メモ: プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

用紙メニュー	レポート	ネットワーク/ポート	セキュリティ
標準設定給紙源 用紙サイズ/タイプ MPを構成する 代替サイズ 用紙の粗さ 用紙の重量 用紙セット方法 カスタムタイプ カスタムスキャンサイズ カスタムスキャンサイズ カスタム排紙トレイ名 ユニバーサル設定 排紙トレイ設定	メニュー設定ページ デバイス統計 ステープラーテスト ネットワーク設定ページ ネットワーク [x] 設定ページ ショートカット一覧 FAX ジョブのログ FAX の通話記録 コピーショートカット E メールショートカット FAX ショートカット FTP ショートカット FTP ショートカット プロファイル一覧 フォント一覧を印刷 ファイルディレクトリを印刷 印刷デモ 備品レポート	NIC を有効にする 標準ネットワーク ¹ 標準 USB パラレル [x] シリアル [x] SMTP セットアップ	セキュリティ設定の編集 その他のセキュリティ設定 コンフィデンシャル印刷 一時データファイルの消去 セキュリティ監査ログ 日付と時間を設定
設定	ヘルプ	ショートカット管理	オプションカードメニュー 2
 一般設定 コピー設定 FAX 設定 Eメール設定 FTP 設定 フラッシュドライブメニュー 印刷設定 	すべてのガイドを印刷 コピーガイド E メールガイド FAX ガイド FTP ガイド 印刷不良ガイド 情報ガイド 消耗品ガイド	FAX ショートカット E メールショートカット FTP ショートカット コピーショートカット プロファイルショートカット	インストールされている DLE(ダウンロード エミュレータ)のリストが表示されます。

¹ プリンタ設定に応じて、このメニューは標準ネットワークまたはネットワーク [x]に表示されます。 ² このメニューは、DLE がインストールされているときのみ表示されます。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

使用	目的
標準設定給紙源	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。
トレイ [x] 多日的フィーダー	メモ:
手差し用紙	● 工場出荷時は[トレイ 1(標準トレイ]に設定されています。
手差し封筒	 メニュー設定に表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[トレイ]を設定する必要があります。
	 2 つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが [用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って 印刷ジョブが続行されます。

多目的フィーダ設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダ設定	多目的フィーダが給紙源として選択される条件を設定します。
トレイ	メモ:
手差し 笹一候補	 出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダが自動給紙源として設定されます。
	 [手差し]では、多目的フィーダは手差し給紙の印刷ジョブ専用に設定されます。
	• [第一候補]では、多目的フィーダが標準の給紙源として設定されます。

用紙サイズ/タイプメニュー

使用	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 A6 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	 各トレイにセットされている用紙サイズを指定します。 メモ: *米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 2 つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。多目的フィーダーもリンクできます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。 A6 用紙サイズは、トレイ 1 と多目的フィーダーでのみサポートされています。
 トレイ [x] タイプ 普通紙 厚紙 のHP フィルム 再生紙 ラベル ビニールラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x] 	各トレイにセットされている用紙タイプを指定します。 メモ: ・ トレイ 1 のデフォルト設定は普通紙です。カスタムタイプ [x] は、その他のすべてのトレイの出荷 時デフォルト設定です。 ・ ユーザー定義名は、カスタムタイプ [x] の代わりに表示されます。 ・ このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。

使用	目的
多目的フィーダーサイズ	多目的フィーダーにセットされている用紙サイズを指定します。
A4	メモ:
A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒	 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 [多目的フィーダーサイズ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダ設定] にて[多目的フィーダーカセット]を設定する必要があります。 多目的フィーダーは自動的に用紙サイズを検出しません。用紙サイズ値を設定する必要があります。
 多目的フィーダータイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [X] 	多目的フィーダーにセットされている用紙タイプを指定します。 メモ:

使用	目的
手動用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	手動でセットされた用紙のサイズを指定します。 メモ:米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4] になっています。
手動用紙タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [X]	手動でセットした用紙タイプを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。 • [手差し用紙タイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダ設定]にて[手 差し用紙タイプ]を設定する必要があります。
手動封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	手動でセットした封筒サイズを指定します。 メモ : 10 米国向けの工場出荷時設定は封筒になっています。DL グローバル向けの工場出荷時設 定は封筒 になっています。
手動封筒タイプ 封筒 粗い封筒 カスタムタイプ [x] メモ:取り付けられたトレ	手動でセットした封筒タイプを指定します。 メモ: 工場出荷時は封筒に設定されています。 イとフィーダーのみがメニューに表示されます。

使用	目的		
 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ビニールラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタム[x] 	ADF にセットされる用紙タイプを指定します。 メモ : 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。		
メモ:取り付けられたトレ	メモ:取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。		

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ	要求したサイズの用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。
	メモ:
レター/A4	• 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。
一覧のすべて	• [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。
	• サイズの代替を設定すると、[用紙を変更]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙の粗さメニュー

使用	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる普通紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる厚紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • 厚紙がサポートされている場合にのみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる再生紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベルの粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされるラベルフィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ビニールラベルの粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされるビニールラベルの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンドの粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされるボンドの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
粗い封筒の粗さ 粗い	特定のトレイにセットされる粗い封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ:工場出荷時は[粗い]に設定されています。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされるレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ:工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされるプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされるカラー紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる軽い用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	特定のトレイにセットされる重い用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラフ/コットン紙の粗さ 粗い	特定のトレイにセットされるラフ/コットン紙の相対的な粗さを指定します。 メモ:工場出荷時は[粗い]に設定されています。

使用	目的
カスタム [x] 粗さ	特定のトレイにセットされるカスタム用紙の相対的な粗さを指定します。
滑らか	メモ:工場出荷時は[普通]に設定されています。
普通	
し粗い	

用紙重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い厚紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 メモ : 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ : 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ビニールラベル紙重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるビニールラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ : 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 メモ : 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 メモ : 工場出荷時は[普通]に設定されています。
表面の粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 軍量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー用紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットされる用紙の重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットされる用紙の重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラフ/コットン紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カスタム [x]重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セット方法メニュー

使用	目的
厚紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[厚紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどう かを設定します。
再生紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[再生紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかど うかを設定します。
ラベル紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか どうかを設定します。
•	

メモ:

• すべての[用紙セット]メニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。

オペレーティングシステムによっては、[両面]を選択すると、[印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。

使用	目的
ビニールラベルセット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ビニールラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷 を行うかどうかを設定します。
ボンド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ボンド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか どうかを設定します。
レターヘッド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[レターヘッド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行 うかどうかを設定します。
プレプリント紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[プレプリント紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行 うかどうかを設定します。
色付き紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[色付き紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか どうかを設定します。
軽量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[軽量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかど うかを設定します。
重量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[重量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかど うかを設定します。
ラフ/コットン紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ラフ/コットン紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行 うかどうかを設定します。
カスタム[x]セット中 両面	用紙タイプとしてカスタム を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかど うかを設定します。
オフ	メモ: [カスタム [x]セット中]は、カスタムタイプがサポートされているときのみ表示されます。

メモ:

• すべての[用紙セット]メニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。

オペレーティングシステムによっては、[両面]を選択すると、[印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。

カスタムタイプメニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 厚紙	工場出荷時に標準で用意されている [カスタムタイプ [x]]、または、内蔵 WEB サーバー(EWS)や MarkVision™ Professional にてユーザーが定義した [カスタム名]に、普通紙や特殊用紙を割り当てます。
 PFN OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル ビニールラベル 封筒 	 ・ 工場出荷時は[用紙]に設定されています。 ・ 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたは多目的フィーダーにてその 用紙タイプがサポートされている必要があります。

使用	目的
再生紙	他のメニューにて[再生紙] が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。
用紙	メモ:
厚紙	
OHP フィルム	
ラフ/コットン紙	• 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたは多目的フィーダーにてその
ラベル	用紙ダイノかサホートされている必要があります。
ビニールラベル	
封筒	

カスタム名メニュー

使用	目的
カスタム名 [x]	用紙タイプのカスタム名を指定します。プリンタメニューの[カスタムタイプ [x]]に表示される名前は、ここで指 定した名前に置き換えられます。

カスタムスキャンサイズメニュー

使用	目的
カスタムスキャンサイズ [x] スキャンサイズ名 用紙タイプ	カスタムスキャンサイズ名、スキャンサイズ、および各種オプションを指定します。プリンタ メニューの[カスタムスキャンサイズ [x]]に表示される名前は、ここで指定した名前に置 き換えられます。
スキャンサイズ名 用紙タイプ ADF 用紙タイプ 普通紙 重い厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル紙 ビニールラベル ボンド紙 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 更量紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	 メニューの[カスタムスキャンサイズ [x]]に表示される名前は、ここで指定した名前に置き換えられます。 メモ: カスタムスキャンサイズ 3、4、5、および 6 の工場出荷時設定は[ADF 用紙タイプ]です。 カスタムスキャンサイズ 1 および 2 の工場出荷時設定は[ラフ/コットン紙]です。 米国向けの工場出荷時設定の幅は 8.5 インチになっています。また、その他の国の工場出荷時設定の幅は 210 mm になっています。 米国向けの工場出荷時設定の高さは 14 インチになっています。また、その他の国の工場出荷時設定の高さは 297 mm になっています。 [用紙の向き]の工場出荷時設定は[縦長]になっています。 [出力面ごとに 2 スキャン]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。
幅 1-8.5 インチ (25-216 mm) 高さ 1-25 インチ (25-635.0 mm) 用紙の向き 縦長 横長 2 スキャン/面 オフ オン	

カスタム排紙トレイ名メニュー

使用	目的
標準排紙トレイ	標準排紙トレイのカスタム名を指定します。
排紙トレイ[x]	排紙トレイ [x]のカスタム名を指定します。

ユニバーサル設定メニュー

項目	目的
測定単位	測定単位を指定します。
mm	 * 米国の出荷時標準設定は[インチ]です。 * 米国以外の出荷時標準設定は[mm]です。
縦長の横の長さ 3 ~ 8.5 インチ 76 ~ 216 mm	 縦長の横の長さを設定します。 メモ: この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 米国の出荷時標準設定は[8.5 8.5 インチ]です。横の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 米国以外の出荷時標準設定は[216 mm]です。横の長さは 1 mm 単位で増減できます。
縦長の縦の長さ 3 ~ 14.17 インチ 76 ~ 360 mm	 縦長の縦の長さを設定します。 メモ: この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 米国の出荷時標準設定は[14 インチ]です。縦の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 米国以外の出荷時標準設定は[356 mm]です。縦の長さは 1 mm 単位で増減できます。
給紙方向 短辺 長辺	用紙のセット方向が決まっていない場合に、給紙方向を指定します。 メモ: ・ 出荷時標準設定は[短辺]です。 ・ [長辺]は、トレイでサポートされる最大幅よりも用紙の最大長辺が短い場合のみ表示されます。

トレイ設定メニュー

使用	目的
排紙トレイ 標準排紙トレイ	デフォルトの排紙トレイを指定します。
排紙トレイ [x]	 ・複数の排紙トレイに同じ名前が割り当てられている場合は、メニューに名前が1回だけ 表示されます。 ・工提出存時は「標準排紙トレイ」に設定されています
	 ・ 該当するオプションの排紙トレイが取り付けられている場合、[x] は1~4の任意の数字です。

使用	目的
排紙トレイを設定 メールボックス リンク メールオーバーフロー リンクオプション タイプ割り当て	 排紙トレイを設定オプションを設定します。 メモ: エ場出荷時は[メールボックス]に設定されています。各排紙トレイを個別のメールボックスとして処理します。 リンクはすべての使用可能な廃止トレイを大きい1つの廃止トレイとして設定します。 [メールオーバーフロー]では、各排紙トレイを個別のメールボックスとして設定します。 リンクオプションは、標準排紙トレイ以外のすべての排紙トレイをリンクします。2つ以上の排紙トレイが取り付けられている場合にのみ表示されます。 タイプ割り当ては各用紙タイプを出力排紙トレイまたはリンクされた排紙トレイセットに割り当てます。 リンクオプションが設定されていない場合、同じ名前の割り当てられた排紙トレイは自動的にリンクされます。
オーバーフロー排紙トレイ 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	 指定された排紙トレイが満杯のときの代替排紙トレイを設定します。 メモ: ・ 工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。 ・ 複数の排紙トレイに同じ名前が割り当てられている場合は、排紙トレイリストには名前が1回だけ表示されます。 ・ 該当するオプションの排紙トレイが取り付けられている場合、[x]は1~4の任意の数字です。
用紙タイプ/排紙トレイの割り当て 普通紙排紙トレイ 厚紙排紙トレイ OHP フィルム排紙トレイ 再生紙排紙トレイ ラベル排紙トレイ ビニールラベル排紙トレイ ボンド排紙トレイ 封筒排紙トレイ 担い封筒排紙トレイ カラー紙排紙トレイ 軽い用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ 東、用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ	 サポートされる用紙タイプの排紙トレイを選択します。 各タイプで、次のオプションを選択します。 無効 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x] メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。 該当するオプションの排紙トレイが取り付けられている場合、[x] は 1 ~ 4 の任意の数 字です。 複数の排紙トレイに同じ名前が割り当てられている場合は、排紙トレイリストには名前 が 1 回だけ表示されます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ペー	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、警報設定、タイムアウト、プリンタ操作パネルの
ジ	言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。

使用	目的
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品の情報や印刷済みページ数など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定 ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。
	メモ : このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ 表示されます。
ネットワーク[x] 設	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。
定ページ 	メモ: このメニュー項目は、1 つ以上の、ネットワークオプションが実装されているときに、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
ショートカット一覧	現在設定されているショートカットに関するレポートを印刷します。
FAX ジョブのログ	送信された過去 200 件の FAX に関するレポートを印刷します。
	メモ:
	• このメニュー項目は、[FAX 設定]メニューにて[ジョブログを有効化] が[オン]に設定されている場合
	のみ衣示されます。 • プリンタ機種によりこのメニューが無いものもあります。
FAX の通話記録	ダイヤル、受信、着信拒否された過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。
	メモ:
	● このメニュー項目は、[FAX 設定]メニューにて[ジョブログを有効化] が[オン]に設定されている場合
	のみ表示されます。
	• ノリノダ機裡によりこのメーユーが無いものもあります。
JE	コローンヨートカットに関するレホートを印刷します。
E メールショートカ ット	E メールショートカットに関するレポートを印刷します。
FAX ショートカット	FAX ショートカットに関するレポートを印刷します。
FTP ショートカット	FTP ショートカットに関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
フォント一覧を印 刷	現在プリンタで設定されているプリンタ言語で使用可能なすべてのフォントのレポートを印刷します。
ファイルディレクト リを印刷	オプションのフラッシュメモリカードまたはプリンタのハードディスクに保存されているすべてのリソースの一 覧を印刷します。
	メモ:
	• [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定してください。
	 オプションのフラッシュメモリカードまたはプリンタのハードディスクが正しく実装され、正常に動作していることを確認してください。
備品レポート	備品情報(プリンタのシリアル番号やモデル名など)に関するレポートを印刷します。このレポートには、テキ ストに加えて UPC バーコードも印刷されるため、バーコードを読み取って備品データベースに備品情報を 保存することができます。

ネットワーク/ポートメニュー

アクティブ NIC メニュー

使用	目的
アクティブ NIC	プリンタをネットワークに接続できます。
自動	メモ:
[利用可能なイットワークカ 一ド一覧]	• 工場出荷時は[自動]に設定されています。
	 このメニュー項目は、オプションのネットワークアダプタがインストールされている場合にのみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク [x] メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。非アクティブなポートは表示されません。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに 切り替えるようにプリンタを設定します。
オフ	メモ:
	● 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切 り替えるようにプリンタを設定します。
オフ	メモ:
	• 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
NPA モード	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。
オフ	メモ:
目期	• 工場出荷時は[自動]に設定されています。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ネットワークバッファ	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。
自動	メモ:
3KB ~ [許容される 最大サイズ]	• 工場出荷時は[自動]に設定されています。
	 値は1KB単位で変更できます。
	 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および[リソース保存]が[オン]か[オフ]かによって異なります。
	 ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファ を無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
ジョブバッファリング オフ	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。このメニューは、フ ォーマットされたディスクがインストールされている時にのみ表示されます。
オン	メモ:
自動	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。
	 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。
オン	メモ:
オフロー	● 工場出荷時は[自動]に設定されています。
	• [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。
	● [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
標準ネットワークまたはネ	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。
ットワーク [x] 設定	メモ: [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示
	されます。
ネットワークカード	
リイヤレス	
AppleTalk	

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [レポート]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [レポート]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。

ネットワークカード メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。:

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [ネットワークカード]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ネットワークカード]

使用	目的
カード状態の表示 接続 切断	ワイヤレスネットワークアダプターの接続状態を表示します。
カード速度の表示	アクティブなネットワークアダプターの速度を表示します。

使用	目的
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0, 10-225 秒	ネットワーク印刷ジョブのキャンセルがかかる時間の範囲を設定します。 メモ:
	 エ場出荷時は[90 秒]に設定されています。 0を設定することによりタイムアウトを無効にします。 値が1から9の場合は、無効が画面に表示され、値は保存されません。
バナー ページ オフ オン	プリンターにバナーページを印刷することを許可します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

TCP/IP メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [TCP/IP]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [TCP/IP]

メモ:このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
	メモ: これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。
	メモ: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化] および [自動 IP を有効化] が[オフ]になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化] および [RARP を有効化] も [オフ]になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。
オン オフ	メモ : 工場出荷時は[オン]に設定されています。
RARP を有効化	RARP アドレスの割り当て設定を指定します。
オン オフ	メモ : 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
BOOTP を有効化	BOOTP アドレスの割り当て設定を指定します。
オン オフ	メモ : 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動 IP を有効化	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。
はい いいえ	メモ:工場出荷時は[はい]に設定されています。

使用	目的
FTP/TFTP を有効化 はい	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信する ことができます。
いいえ	メモ:工場出荷時は[はい]に設定されています。
HTTP サーバーを有効化 はい	内蔵 Web サーバーを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。
いいえ	メモ:工場出荷時は[はい]に設定されています。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化	現在の DDNS 設定を表示または変更します。
はい	メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
いいえ	
mDNS を有効化	現在の mDNS 設定を表示または変更します。
はい	メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
いいえ	
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーア ドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーア ドレス 2	
バックアップ DNS サーバーア ドレス 3	
HTTPS を有効化	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。
はい	メモ:工場出荷時は[はい]に設定されています。
しいえ	

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、次のメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート]メニュー >[標準ネットワーク] >[標準ネットワーク設定] >[lpv6]
- [ネットワーク/ポート]メニュー >[ネットワーク [x]] >[ネットワーク [x] 設定] >[lpv6]

メモ:このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。 メモ : 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動構成 オン オフ	ネットワークアダプタが、ルーターにより自動設定された IPv6 アドレスを受け入れるか指定します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ホスト名を設定 アドレスを表示 ルーターアドレスを表示	ホスト名を設定します。 メモ : これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。

使用	目的
DHCPv6 を有効化	プリンタの DHCPv6 を有効にします。
オフ オフ	メモ: 上場出何時は[オン]に設定されています。

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタ機種でのみ表示されます。

メニューを表示するには、次の手順を実行します。

[ネットワーク/ポート]>[ネットワーク[x]]>[ネットワーク[x] 設定]>[ワイヤレス]

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する PIN 方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ :
	 [プッシュボタン方式を開始する]では、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方が指定された時間内に押下されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。
	 [PIN 方式を開始する]では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入 カされると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法([プッシュボタン方式を開始する]または[PIN 方式を開始する])を自動的に検出します。
無効	メモ:工場出荷時は[無効]に設定されています。
ネットワークモード	ネットワークモードを指定します。
BSS タイプ	メモ:
インフラストラクチャ アドホック	 工場出荷時は[インフラストラクチャ]に設定されています。これにより、プリンタはアクセスポイントを使用して、ネットワークにアクセスできます。
	• [アドホック]では、プリンタとコンピュータ間で直接ワイヤレス接続が構成されます。
互換性	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。
802.11b/g	メモ: 工場出荷時は[802.11b/g/n]に設定されています。
802.11b/g/n	
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、イーサネットネットワークに接続されているプリンタモデルか、オプションのワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [AppleTalk]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [AppleTalk]

使用	目的
有効	AppleTalk サポートを有効または無効にします。
はい	メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
いいえ	
名前	プリンタに割り当てられた AppleTalk 名を表示します。
	メモ: この名前は 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
アドレスを表示	プリンタに割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。
	メモ: このアドレスは 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
ゾーン	ネットワークで利用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を表示します。
[ネットワークで利用可能なゾーン一覧]	メモ: 工場出荷時は、ネットワークのデフォルトゾーンが設定されています。

標準 USB メニュー

使用	目的
PCL SmartSwitch オン	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
オフ	メモ:
	• 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定)]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
オフ	メモ:
	• 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定し
オン	ます。
オフ	メモ:
目動	 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、 形式を判定してから、適切な方法で処理します。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
USB バッファ 無効 自動 3KB ~ [許容される最 大サイズ]	USB 入力バッファのサイズを設定します。 メモ :
	 エ場出荷時は[自動]に設定されています。 [無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 USB バッファサイズ値は1KB単位で変更できます。 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および[リソース保存]が[オン]か[オフ]かによって異なります。 USB バッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ジョブバッファリング オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 メモ: ・ 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 ・ [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 ・ 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 ・ プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再 起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。
ENA アドレス ууу.ууу.ууу	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されている ときのみ表示されます。
ENA ネットマスク yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されている ときのみ表示されます。
ENA ゲートウェイ yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されている ときのみ表示されます。

パラレル [x] メニュー

メモ: このメニューは、オプションのパラレルカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、 自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ:
	● 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、 自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
	メモ:
	• 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード オン	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。
オフ	メモ:
自動	● 工場出荷時は[自動]に設定されています。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
パラレルバッファ	パラレル入力バッファのサイズを設定します。
無効	<i>ሃ</i> ቺ:
目動 0KP a.「計応される是	● 工場出荷時は[自動]に設定されています。
3KB~[計容される取 大サイズ]	 [無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべての印刷ジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。
	 ハフレルハッファサイス設定は1 KB 単位で変更できます。 またまれる
	 計谷される取入り1入は、フリンタのメモリ谷重や他のリンクハックアのリ1入、および「リク ース保存」が[オン]か[オフ]かによって異なります。
	 パラレルバッファの最大サイズを増やすには、USB 通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ジョブバッファリング	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。
オフ	メモ:
オン白動	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。
	 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。
	 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
使用	目的
---------------------------------------	--
詳細状態	パラレルポート経由の双方向通信を有効にします。
オン	メモ:
オフ	● 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 [オフ]を選択すると、パラレルポートのネゴシエーションが無効になります。
プロトコル	パラレルポートのプロトコルを指定します。
標準	メモ:
Fastbytes	 工場出荷時は[Fastbytes]に設定されています。Fastbytes プロトコルは、現在普及している ほとんどのパラレルポートと互換性があります(このプロトコルを選択することを推奨します)。 パラレルポートの通信に問題がある場合は「標準」が問題の解決を試みます。
─────────────────────────────────────	コンピュータから送信されたプリンタハードウェア初期化要求を許可するかどうかを設定します。
オン	
オフ	● 工場出荷時は「オフ」に設定されています。
	 コンピュータは、パラレルポートの Init 信号をアクティブにすることで、プリンタの初期化を要求します。多くのコンピュータは、起動のたびに Init 信号をアクティブにします。
パラレルモード 2 (Parallel Mode 2)	ストローブ信号の立ち上がりエッジまたは立ち下がりエッジでデータをサンプルするかどうかを設定します。
オン オフ	メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
Mac バイナリ PS(Mac Binary PS)	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ:
オン	● 工場出荷時は「自動]に設定されています。
オン	• [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。
	• [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
ENA アドレス	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。
ууу.ууу.ууу.ууу	メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ネットマスク	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。
ууу.ууу.ууу.ууу	メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ゲートウェイ	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。
ууу.ууу.ууу.ууу	メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されている ときのみ表示されます。

シリアル [x] メニュー

メモ:このメニューは、オプションのシリアルカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係 なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
	 ・ 工場出荷時は[オン]に設定されています。 ・ [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が [オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォル トのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン ナコ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係 なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。
	 ・ 工場出荷時は[オン]に設定されています。 ・ [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 メモ: ・工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。 ・[オン]に設定されている場合、プリンタは NPA 処理を実行します。データが NPA 形式ではない場合、不良データとして拒否されます。 ・[オフ]に設定した場合、NPA 処理を実行しません。 ・プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
シリアルバッファ 無効 自動 3K ~ [許容される最大サイ ズ]	 シリアル入力バッファのサイズを設定します。 メモ: エ場出荷時は[自動]に設定されています。 [無効]はジョブバッファリングをオフにします。ディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 シリアルバッファサイズ設定は1 KB 単位で変更できます。 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および[リソース保存]が[オン]か[オフ]かによって異なります。 シリアルバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
ジョブバッファリング オフ オン 自動	 印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 メモ: エ場出荷時は[オフ]に設定されています。印刷ジョブは、プリンタのハードディスクにバッファされません。 [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 他の入カポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
プロトコル DTR DTR/DSR XON/XOFF XON/XOFF/DTR XONXOFF/DTRDSR	 シリアルポートのハードウェアおよびソフトウェアハンドシェイク設定を選択します。 メモ: 工場出荷時は[DTR]に設定されています。 [DTR/DSR]はハードウェアハンドシェイク設定です。 [XON/XOFF]はソフトウェアハンドシェイク設定です。 [XON/XOFF/DTR]と[XON/XOFF/DTR/DSR]は、ハードウェアハンドシェイク設定とソフトウェアハンドシェイク設定の組み合わせです。
連続 XON 送信 オン オフ	 プリンタが印刷可能なことをコンピュータに通知するかどうかを設定します。 メモ: ・工場出荷時は[オフ]に設定されています。 ・このメニュー項目は、[シリアルプロトコル]が[XON/XOFF]に設定されているときのみ表示されます。
 ★— 1200 2400 4800 9600 19200 38400 57600 115200 138200 172800 230400 345600 	 シリアルポートのデータ受信速度を指定します。 メモ: エ場出荷時は 9600 に設定されています。 138200、172800、230400、345600 のボーレートは、[標準シリアル]メニューにのみ表示されます。これらの設定は、[シリアルオプション 1]、[シリアルオプション 2]、[シリアルオプション 3]のメニューには表示されません。
データビット 7 8 パリティ 偶数 奇数 なし 無相	各転送フレームのデータビット数を指定します。 メモ: 工場出荷時は 8 に設定されています。 シリアル入出力データフレームのパリティを設定します。 メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。

使用	目的
DSR 使用	プリンタが DSR 信号を使用するかどうかを指定します。
オン	メモ:
オン	 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 多くのシリアルケーブルでは、DSR 信号を使ってハンドシェイクを行います。シリアルポートにて DSR を使用すると、コンピュータから送られたデータを、シリアルケーブル内で発生した電気的ノイズと区別することができます。この電気的ノイズは、印刷の文字化けを引き起こす恐れがあります。印刷の文字化けを防ぐために、[DSR 使用]を[オン]に設定してください。

SMTP セットアップメニュー

使用	目的
ー次 SMTP ゲートウェイ	SMTP サーバーゲートウェイとポート情報を指定します。
ー次 SMTP ゲートウェイポー ト	メモ: 25 はデフォルト SMTP ゲートウェイポートです。
二次 SMTP ゲートウェイ	
二次 SMTP ゲートウェイポー ト	
SMTP タイムアウト	サーバーが Eメールの送信試行を停止するまでの秒数を指定します。
5-30	メモ: 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
返信アドレス	プリンタから送信される E メールの返信アドレスを指定します(最大 128 文字)。
SSL を使用 無効	プリンタが SMTP サーバーに接続する際、セキュリティ強化のために SSL を使用するかどうか を設定します。
交渉	メモ:
必須	• 工場出荷時は[無効]に設定されています。
	● [交渉]を選択した場合、SSL を使用するかどうかは SMTP サーバーが決定します。
SMTP サーバー認証	E メールへのスキャンの利用権限を審査するためのユーザー認証タイプを指定します。
認証なし	メモ: 工場出荷時は[認証なし]に設定されています。
ログイン/プレーンテキスト	
CRAM-MD5	
Digest-MD5	
NTLM	
Kerberos 5	

使用	目的
デバイスから送信される E メ ール	SMTP サーバーと通信する際に、どの証明書を使用するかを指定します。一部の SMTP サー バーでは、E メールを送信するために認証資格情報が必要です。
なし デバイスの SMTP 証明書 を使用	メモ: • [デバイスから送信される Eメール] および [ユーザーから送信される Eメール]の工場出
ユーザーから送信される E メ ール*	 「「デバイスの SMTP 証明書を使用]を選択した場合、デバイスのユーザー ID とパスワード を使用して SMTP サーバーにログインします。
っし デバイスの SMTP 証明書 を使用	
セッションのユーザー ID とパスワードを使用	
セッションの E メールアド レス とパスワードを使用 ユーザーに確認	
デバイスのユーザー ID	
デバイスのパスワード	
Kerberos 5 レルム	
NTLM ドメイン	

セキュリティメニュー

セキュリティセットアップの編集メニュー

使用	目的
バックアップパスワードの編集 バックアップパスワードの使用 • オフ • オン パスワード	バックアップパスワードを作成します。 メモ: ・ 工場出荷時は[バックアップパスワードの使用]が[オフ]に設定されています。 ・ このメニュー項目は、バックアップパスワードが存在するときのみ表示されます。
ビルディングブロックを構成 内部アカウント NTLM 簡易 Kerberos 設定 Kerberos 設定 Active Directory LDAP LDAP+GSSAPI パスワード 暗証番号	内部アカウント、NTLM、簡易 Kerberos 設定、Kerberos 設定、Active Directory、LDAP、 パスワード、および PIN の設定を編集します。
セキュリティテンプレートを編集 [利用可能なテンプレート一覧]	セキュリティテンプレートを追加/編集します。

使用	目的
アクセス制御を編集	プリンタメニュー、ファームウェア更新、保留ジョブなどへのアクセスを制御します。
管理メニュー	
機能アクセス	
管理	
デバイスアプリ	
デバイスでジョブをキャンセル	

その他のセキュリティ設定メニュー

使用	目的
ログイン制限 ログインエラー	すべてのユーザーがロックアウトされる前に、プリンタコントロールパネルからログイン失敗で きる上限回数(または上限時間)を指定します。
エラー時間枠	メモ:
ロックアウト時間 パネルログインタイムアウト リモートログインタイムアウ ト	 「ログインエラー]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を 指定します。工場出荷時設定では、1 ~ 10 回の範囲で指定できます。 [エラー時間枠]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を 指定します。設定可能な範囲は 1~60 分です。工場出荷時は 5 分に設定されています。 「ロックアウト時間]では、ログイン失敗可能な許容回数を超えたときに、ユーザーをロック アウトする時間を指定します。設定可能な範囲は 1~60 分です。工場出荷時は 5 分に設 定されています。なお、1 を指定すると、ユーザーはロックアウトされません。 [パネルログインタイムアウト]では、「ホーム] 画面にて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。設定可能な範囲は 1~ 900 分です。工場出荷時は 30 秒に設定されています。 [リモートログインタイムアウト]では、リモートインターフェイスにて操作されない時間がど のくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。設定可能な 範囲は 1~100 分です。工場出荷時は 10 分に設定されています。
オキュリティリカット設定	
マイエリティリセット設定 アクセス制御 = "セキュリテ ィなし"	セキュリティ設定の値を変更します。 メモ:
効果なし 出荷時の標準セキュリティ	 [アクセス制御 = "セキュリティなし"]を選択すると、ユーザーが定義したすべてのセキュリティ設定が保留されます。工場出荷時は[セキュリティなし]に設定されています。
設定にリセット	• [効果なし]を選択すると、デバイスのセキュリティ設定はリセットされません。
	 [出荷時の標準セキュリティ設定にリセット]を選択すると、ユーザーが定義したセキュリティ設定が削除され、[セキュリティ設定]の各設定に対して工場出荷時の標準設定が適用されます(操作パネルとWebページの両方に適用)。
LDAP 認証の確認	ユーザーに対し、サーバー証明書の要求を許可します。
要求	メモ:
試行 許可 オフ	 [要求]を選択すると、サーバー証明書が要求されます。間違った証明書が提供された場合(または証明書が提供されなかった場合)、セッションが直ちに終了します。工場出荷時は[要求]に設定されています。
	 [試行]を選択すると、サーバー証明書が要求されます。証明書が提供されない場合でも、 セッションは通常どおりに処理されます。ただし、間違った証明書が提供された場合は、セッションが直ちに終了します。
	 [許可]を選択すると、サーバー証明書が要求されます。証明書が提供されない場合でも、 セッションは通常どおりに処理されます。また、間違った証明書が提供された場合でも、その証明書は無視されて、セッションは通常どおりに処理されます。 [実行」ない」を選択すると、サーバー証明書は悪求されませく
	- 「大口しない」で逛扒すると、サーハー証明音は安水されません。

使用	目的
最小暗証番号	暗証番号(PIN)の最小桁数を指定します。
1 ~ 16	メモ:工場出荷時は4に設定されています。

コンフィデンシャル印刷メニュー

使用	目的
無効暗証番号許容回数 オフ 2 ~ 10	 無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。 メモ: このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。 この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期 限 オフ 1時間 4時間 24時間 1週間	 コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。 メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるとき に有効期限の設定が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい 設定値に変更されません。 プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャル印刷 ジョブはすべて削除されます。
ジョブ期限切れの繰り返し オフ 1時間 4時間 24時間 1週間	印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
ジョブ期限切れの確認 オフ 1時間 4時間 24時間 1週間	ベリファイ(確認)が必要な印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
 予約印刷ジョブの有効期限 オフ 1時間 4時間 24時間 1週間 メモ・工場出荷時は「オフリに設定されて 	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。

一時データファイルを消去メニュー

[一時データファイルを消去]では、ファイルシステムで現在使用されていないプリンタハードディスクの印刷ジョブデ ータのみを削除します。ダウンロードしたフォント、マクロ、保留ジョブなどのプリンタハードディスクのすべての恒久 データは保持されます。 **メモ**: このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ 表示されます。

使用	目的
消去モード 自動	ディスク消去モードを指定します。
自動消去方法 シングルパス マルチパス	過去の印刷ジョブで使用されたすべてのディスクスペースにマークを付けます。そのスペースが消去される までファイルシステムが再利用できません。 メモ・
	 エ場出荷時は[シングルパス]に設定されています。 自動消去を選択した場合のみ、一定時間プリンタをオフにすることなくディスク消去を有効にすることができます。 機密性の高いデータは、必ず [マルチパス]を使って消去してください。

セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログをエクスポート	権限を持ったユーザーがセキュリティログをエクスポートすることができます。
	ኦ ቺ:
	 プリンタコントロールパネルから監査ログをエクスポートするには、プリンタにフラッシュド ライブが装着されている必要があります。
	 内蔵 Web サーバーから監査ログをエクスポートする場合、コンピュータにログをダウンロードすることができます。
ログを削除	監査ログを削除するかどうかを指定します。
はい	メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
いいえ	
ログを設定	監査ログを作成するかどうか、またどのように作成するかを指定します。
監査を有効化	メモ:
しいいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0-23 ログ記録するイベントの重要 度	 • [監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するため に使用する値が決定されます。工場出荷時は 4 に設定されています。 • セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時 は 4 に設定されています。

日付/時刻を設定メニュー

使用	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日付/時刻と時刻を表示します。
日付/時刻の手動設定	日時を入力します。
	メモ:日付と時刻は YYYY-MM-DD HH:MM:SS の形式で設定します。

使用	目的
時間帯	タイムゾーンを選択します。
	メモ: 工場出荷時は GMT に設定されています。
DST を自動的に順守	この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。
オン オフ	メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。
カスタムタイムゾーンの設定	ユーザー定義の時間帯を設定することができます。
DST 開始週	
DST 開始日	
DST 開始月	
DST 開始時刻	
DST 終了週	
DST 終了日	
DST 終了月	
DST 終了時刻	
DST 時差	
NTP を有効化 オン	ネットワークタイムプロトコル(NTP)を有効にします。NTP を有効にすると、ネットワーク上にある 機器の時計を同期させることができます。
オフ	メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
NTP サーバー	NTP サーバーのアドレスを表示します。
認証	認証設定のオン/オフを切り替えます。
オン	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
しオフ	

設定メニュー

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェージ語 ポーシンランド語 ワシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルココ語 第本中国語 第二語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 メモ: プリンタによっては利用できない言語があります。このような言語を表示するには、特殊なハードウェアを設置しなければならない場合があります。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙 ADF セットビープ 有効 無効	 電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 メモ: エ場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。 [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。 用紙がセットされたときに ADF のビープを鳴らすかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[有効化]に設定されています。
ADF 重送センサー オン オフ	ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

使用	目的
静音モード	プリンタの騒音を低減します。
オフ	メモ:
オン	 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、プリンタのパフォーマンスが 優先されます。
	 [オン]を選択すると、プリンタの騒音が可能な限り抑えられます。この設定は、文字や 線画を印刷するのに最適です。
	 色を多く使うドキュメントを印刷する場合は、最適な印刷結果を得るために [静音モード]を [オフ]に設定してください。
	 プリンタドライバにて[写真]を選択すると、静音モードが無効になります。この設定に すると、最高の印刷速度でより高品質の印刷結果が得られます。
初期設定を実行	セットアップウィザードを設定します。
はい	メモ:
いいえ	• 工場出荷時は[はい]に設定されています。
	 国と地域の選択画面にて[終了]を選択してセットアップウィザードを終了すると、標準 設定が[いいえ]になります。
キーボードタイプ キーボードタイプ 英語 フランス語 カナダフランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 ギリシャ語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 プレーランド語 ポーランド語 ポーランド語 スイスドイツ語 スイスアランス語 韓国語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語	プリンタキーボードの言語とカスタムキーボード情報を指定します。追加のタブでは、キーボードから、マークおよびシンボルにアクセントを付けることができます。
日本語 カスタムキー [x]	

使用	目的
用紙サイズ	用紙サイズの測定方法を指定します。
米国	メモ:
メートル法 	• 工場出荷時は[米国]に設定されています。
	• 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まりま
	す。
	 この設定を変更すると、各給紙源の[用紙サイズ]および[用紙サイズ/タイプ]メニューの設定が標準設定になります。
PC ポートのスキャン範囲	ポートをブロックしているファイアウォールの後ろにあるプリンタで使用する有効なポート範
[ポート範囲]	囲を指定します。有効なボート範囲は、セミコロンで区切られた2つの数字の組で指定し ます
	8.7。 メモ・工場出荷時は 9751:12000 に設定されています。
ニート キャング キャッシュ キャッシュ キャッシュ キャッシュ ちょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょう	
衣爪りる 報 左側	ホーム画面のエエと行エに扱いする情報を指定します。 たメニューと右メニューに表示する情報は、以下のオプションから選択します。
	なし
カスタムテキスト [x]	IP アドレス
	ホスト名
	担当者名
	設置場所
	日何/時刻 mDNS/DDNS サービスタ
	カスタムテキスト [x]
	モデル名
	メモ:
	• [IP アドレス]の工場出荷時設定は[左側]になっています。
	• [日付/時刻]の工場出荷時設定は[右側]になっています。
表示する情報(続き)	黒のトナーに関する表示情報をカスタマイズします。
黒のトナー	以下のオプションから選択します。
	表示タイミング
	非表示
	えか 表示メッセージ
	代替
	標準
	[文字入力]
	代替
	[义子入刀]
	/ ኦ ቺ:
	• [表示タイミング]の工場出荷時設定は[非表示]になっています。
	• [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。

使用	目的
表示する情報(続き) 廃トナーボトル 紙づまり 用紙をセット サービスエラー	[廃トナーボトル]、[紙詰まり]、[用紙をセット]、[サービスエラー]のメニューに表示する情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 表示 はい いいえ 表示メッセージ 標準 代替 [文字入力] 代替 [文字入力] メモ: • [表示]の工場出荷時設定は[いいえ]になっています。
ホーム画面のカスタマイズ 言語を変更 コピー コピーショートカット Fax FAX ショートカット Eメール Eメール Eメールショートカット FTP FTP ショートカット 保持されたジョブ検索 保持されたジョブ USB ドライブ プロファイルとソリューション ブックマーク ユーザー別ジョブ 用紙とお気に入り	 ホーム画面に表示されるアイコンを変更します。 各アイコンで、次のオプションを選択します。 表示 非表示 メモ: 「コピー]、[Fax]、[Eメール]、[FTP]、[保持されたジョブ検索]、[保持されたジョブ]、 [USB ドライブ]、および[用紙とお気に入り]では、[表示]が出荷時のデフォルト設定 です。 [言語を変更]、[コピーショートカット]、[Fax ショートカット]、[Eメールショートカット]、 [FTP ショートカット]、[プロファイルとアプリ]、[ブックマーク]、および[ユーザー別ジ ョブ]メニューでは、[非表示]が出荷時の初期設定です。
日付形式 MM-DD-YYYY DD-MM-YYYY YYYY-MM-DD	プリンタの日付形式を指定します。 メモ: ・米国向けの工場出荷時設定は[MM-DD-YYYY]になっています。 ・それ以外の国の場合、工場出荷時は[DD-MM-YYYY]に設定されています。
時刻形式 12 時間形式: A.M./P.M. 24 時間形式	プリンタの時刻形式を指定します。 メモ: 工場出荷時は[12時間形式: A.M./P.M.]に設定されています。
画面明るさ 20 ~ 100	プリンタコントロールパネルの明るさを指定します。 メモ:工場出荷時は 100 に設定されています。

使用	目的
1 ページコピー	原稿台から一度に 1 ページずつコピーするよう設定します。
オフ	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
オン	
排紙部の照明	標準排紙トレイの光量を設定します。
	メモ:
オン 暗め	• [エコモード]が[電力]または[電力/用紙]に設定されている場合は、[暗め]が工場出
明るめ	● 「エコエード」が「オコ」またけ「田純」に設定されている場合け 「明るめ」が工場出荷時
	の設定です。
エラーランプ	プリンタでエラーが発生したときに、インジケータランプが点滅するかどうかを決定します。
オン	メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
タッチスクリーンのタッチ音の設定	ボタンの音声ボリュームを設定します。
ホタンのフィートハック	メモ:
オフ	• [ボタンのフィードバック]の工場出荷時設定は[オン]になっています。
ボリューム	● [ボリューム]の工場出荷時設定は 5 になっています。
1 ~ 10	
タッチスクリーンの触感反応	タッチスクリーンの触感反応を指定します。
オン	メモ : 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ノックマークを表示 	【保持されたンヨノ】エリアにノックマークを表示するかとつかを指定します。 イエ・エ担 中佐味は「はい」に記念されています。 (はい」を)翌日までも「伊持されたごう
いいえ	プモ: 工場面何時は[はい]に設定されています。[はい]を選択すると、[休存されたジョ ブ] エリアにブックマークが表示されます。
背景削除を許可	コピーや FAX、E メール、FTP、USB へのスキャン転送の各ジョブにおいて、背景画像を
オン	削除するかとつかを指定します。 イエ・ 工提中莅時は「ナン」に設定されています。 イメージの背景が削除されます
カフタルフキャンを許可	
オン	後数のションをヘイヤンして「シのシアイルに体行しより。
オフ	スキャンを許可]の設定は、特定のジョブでのみ有効です。
ADF 紙詰まり時の再開位置	ADF で紙詰まりが発生したとき、どのレベルでスキャンジョブを再開するかを指定します。
ジョブレベル	メモ:
	• 工場出荷時は[ジョブレベル]に設定されています。
	• [ジョブレベル]を選択した場合、紙づまりが発生したジョブ全体が再度スキャンされます。
	 [用紙レベル]を選択した場合、紙づまりを起こした用紙以降のページのみ再度スキャンされます。
Web ページ更新頻度	内蔵 WEB サーバー(EWS) が Web ページを更新する間隔を秒数で指定します。
30~300	メモ: 工場出荷時は 120 に設定されています。
担当者名	プリンタの担当者名を指定します。
	メモ: 担当者名は 内蔵 WEB サーバー(EWS) に保存されます。
設置場所	プリンタが設置してある場所を指定します。
	メモ : ロケーションは 内蔵 WEB サーバー(EWS) に保存されます。

使用	目的
 警報制御 カートリッジ警報 ホチキス警報 ホールパンチ警報 	 ユーザーの操作が必要なときに警報を鳴らすかどうかを設定します。 各警報タイプで、次のオプションを選択します。 オフ シングル 連続 メモ: 警報制御の工場出荷時は[シングル]に設定されています。この設定では、素早く3 回警報が鳴ります。 [カートリッジ警報]、[ホチキス警報]、および[ホールパンチ警報]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。[オフ]を選択すると、警報は鳴りません。 [連続]を選択すると、10 秒ごとに 3 回警報が鳴ります。
時間切れ スタンバイモード 無効 1 ~ 240	プリンタが操作されない状態が続いたとき、プリンタが低電力状態になるまでの時間を分で 指定します。 メモ: 工場出荷時は 15 に設定されています。
時間切れ スリープモード 無効 1-180	 印刷ジョブが完了してからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 メモ: エ場出荷時は 30 に設定されています。 タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 プリンタが室内の電灯と同じ電源を使用している場合、一番短い時間に設定してください。 プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 1~3時間 6時間 1~3日 1~2週間 1~2週間 1か月	低電力状態で動作するようにプリンタを設定します。 メモ: すべての国で工場出荷時は[無効]に設定されています。
接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	アクティブなイーサネットまたは電話接続がある場合でも、[給紙タイムアウト]に設定します。 メモ: 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。
時間切れ 画面タイムアウト 15~300	プリンタに [レディ] と表示されるまでの時間を秒で指定します。 メモ: 工場出荷時は 30 に設定されています。
時間切れ 画面タイムアウトの延期 オン オフ	[画面タイムアウト]に達したときに、ホーム画面に戻らず、指定されたジョブを続行するようにプリンタを設定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
時間切れ 印刷タイムアウト 無効	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 メモ:
1~255	● 工場出荷時は 90 に設定されています。
	 タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、 印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 [印刷タイムアウト]の設定は、PCL エミュレーションを使用しているときのみ有効で す。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
	の間ジョブをキャンセルする前に プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。
データ待ち時間 無効 15~65535	 メモ: ・ 工場出荷時は 40 に設定されています。 ・ [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効
	です。この設定は、PCLエミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ ジョブ保留タイムアウト 5~255	リソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前 に、印刷キューに格納されているジョブの印刷を続行するためのユーザーの操作を待つ時 間を指定します。
	メモ:
	 エ場出荷時は 30 に設定されています。 このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない	自動的にプリンタを再起動します。 メモ:工場出荷時は[アイドル時に再起動]に設定されています。
エラー回復	プリンタが実行できる自動再起動回数を定義します。
最大自動再起動 1-20	メモ:工場出荷時は5に設定されています。
印刷回復 自動続行	ー定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷 を再開します。
無効 5~255	メモ : 工場出荷時は[無効]に設定されています。
印刷回復 紙づまり後の処理 オン オフ 自動	 紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 メモ: エ場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに 必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。 [オン]を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。
	● [イノ]を迭状9 ると、紙フまりが完全したペーンは再印刷されません。
印刷回復 紙づまりアシスト オン オフ	詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。 メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。

使用	目的
印刷回復	印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。
ページ保護	メモ:
オン	 工場出荷時は[オフ]に設定されています。メモリ不足でページ全体を印刷できないときには、ページの一部が印刷されます。
	• [オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。
[スリープ] ボタンを押す 何もしない	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。
スリープ	メモ:
ハイバネート	• 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
	• [スリープ] または[ハイバネート]を選択すると、プリンタが低電力設定で動作します。
	 プリンタがスリープモードになると、ディスプレイの表示が消え、[スリープ] ボタンがこはく色に変わります。
	 ディスプレイのいずれかの場所、またはプリンタコントロールパネルのいずれかのボタンを押すと、スリープモードが終了します。
	 プリンタがハイバネートモードになると、ディスプレイが完全にオフになり、[スリープ] ボタンがこはく色の点滅表示になります。
[スリープ] ボタンを押し続ける 何もしない	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。
スリープ	メ モ :
ハイバネート	● 工場出荷時の設定は、[何もしない]です。
	• [スリープ] または[ハイバネート]を選択すると、プリンタが低電力設定で動作します。
	 プリンタがスリープモードになると、ディスプレイの表示が消え、[スリープ] ボタンがこはく色に変わります。
	 [スリープ] ボタンを3秒以上長押しすると、プリンタがハイバネートモードになります。
	 ディスプレイのいずれかの場所、またはプリンタコントロールパネルのいずれかのボタンを押すと、スリープモードが終了します。
出荷時標準設定	プリンタの設定を工場出荷時設定に戻します。
復元しない	メモ:
復元する 	 工場出荷時の設定は、[復元しない]です。この設定では、ユーザー定義の設定が保持されます。
	 [復元する]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAMに保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。

コピー設定メニュー

使用	目的
内容タイプ	原稿の内容を指定します。
文字	メモ:工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
グラフィックス	
文字/写真	
「写真」	

使用	目的
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 メモ:工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
印刷面(両面印刷) 片面を片面に 片面を両面に 両面を片面に 両面を両面に	原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。 メモ: ・ 片面を片面に一片面印刷の原をコピーして片面印刷します。 ・ 片面を両面に一片面印刷の原稿をコピーして両面印刷します。 ・ 両面を片面に一両面印刷の原稿をコピーして片面印刷します。 ・ 両面を両面に一両面印刷の原稿をコピーして両面印刷します。コピー出力は原稿と全く同 じ構成になります。
用紙の節約 オフ 2ページ/用紙(縦長) 2ページ/用紙(横長) 4ページ/用紙(縦長) 4ページ/用紙(縦長)	2 ページ(または 4 ページ)のドキュメントを 1 ページにコピーします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ページ枠を印刷 オン オフ	ページ枠を印刷するかどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページを順番にスタックします。 メモ:工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。
パンチ オフ 2穴 3穴 4穴	印刷またはコピージョブのホールパンチ仕上げのタイプを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ホチキス オフ オン	ステープルフィニッシャーを有効または無効にします。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニュー項目はステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。

使用	目的
原稿サイズ	原稿の用紙サイズを指定します。
レター	×=·
リーガル	
エグゼクティブ	• 米国同けの工場出荷時設定はレターになっています。
フォリオ	• その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
ステートメント	
Oficio(メキシコ)	
ユニバーサル	
自動サイズ検知	
大きさ混在	
A4	
A5	
A6	
JIS B5	
複雑な用紙レター	
複雑な用紙 A5	
複雑な用紙リーガル	
複雑な用紙 A4	
カスタムスキャンサイズ [x]	
ブックオリジナル	
名刺	
3 x 5 インチ	
4 x 6 インチ	
ID カード	
コピー先の給紙源	コピージョブの給紙源を指定します。
トレイ [x]	メモ: 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
自動サイズ調整	
多目的フィーダ	
OHP フィルムセパレータ紙	OHP フィルムの間に紙を挿入します。
オン	メモ: 工場出荷時は「オン」に設定されています。
オフ	
セパレータ紙	各ページや各部、各ジョブの間に紙を挿入します。
オフ	メモ:工場出荷時は「オフ」に設定されています。
各部の間	
各ジョブの間	
各ページの間	
セパレータ紙給紙源	セパレータ紙の給紙源を指定します。
トレイ [x]	メモ: 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
多目的フィーダ	
濃さ	コピージョブの印刷を明るくまたは濃くします。
1-9	メモ:工場出荷時は5に設定されています。
排紙トレイ	コピージョブの排紙トレイを指定します。
標準排紙トレイ	│ │ ★∓ ·
排紙トレイ [x]	
	• 工場出荷時は」標準排紙トレイ」に設定されています。
	 排紙トレイ [x]はオプションの排紙トレイがあるときにのみ表示されます。

使用	目的
コピー部数	コピージョブの部数を指定します。
1~999	メモ:工場出荷時は1に設定されています。
ヘッダー/フッター [位置] オフ 日付/時刻 ページ番号 ユーザーテキスト 印刷対象 全ページ 先頭ページのみ 先頭以外の全ページ ユーザーテキスト	ヘッダー/フッターの情報、およびヘッダー/フッターを印刷するページ上の位置を指定します。 印刷位置は以下のオプションから選択します。 ・上部左 ・上部中央 ・上部右 ・下部左 ・下部中央 ・下部右 メモ: ・[位置]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。 ・「印刷対象」の工場出英味歌空は[合の。 ジョンにちっています。
オーバーレイ 部外秘 コピー 下書き 緊急 カスタム オフ	コピージョブの各ページにオーバーレイ印刷する文字を指定します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
カスタムオーバーレイ	カスタムオーバーレイテキストを指定します。 メモ: 最大 64 文字まで指定できます。
⊐ピー機能を優先する オン オフ	ページやドキュメントの割り込みコピーを許可します。 メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
カスタムジョブスキャン オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントをコピーして 1 つのコピージョブにまとめます。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装 されているときのみ表示されます。
ショートカットとして保存可能 オン オフ	カスタムコピー設定をショートカットとして保存できるようにします。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
背景削除 -4 ~ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。
自動中央揃え オフ オン	印刷内容を自動的にページ中央に配置します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
カラードロップアウト	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。
カラードロップアウト	メモ:
なしま	● [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。
	• 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
赤色 標準しきい値	
0~255	
緑色 標準しきい値	
0~255 美分 博進 上 たい 広	
月巴 標準しさい値 0~255	
コントラスト	
0~5	メモ:工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
内容に合わせて最適化	
左右反転	原稿を左右反転した画像を作成します。
オフ	メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
オン	
ネガ ¬	「原稿のネガイメージを作成します。
オノ オン	メモ : 工場出荷時は↓オフ」に設定されています。
シャドウ細部	シャドウ部の濃さを調節します。
-4 ~ 4	メモ: 工場出荷時は0に設定されています。
ADF 重送センサー	ADF で1度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出します。
オン	メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
オフ	
端までスキャン	原稿の端までスキャンできます。
オフ	メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャーフネス	コピーにおけるシャーフネスを調節します。
1~5	メモ: 工場出何時は3に設定されています。
サンプルコピー 	原稿のサンプルコピーを作成します。
オノ オン	メモ:
	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装 されているときのみ表示されます。

FAX 設定メニュー

FAX モード(アナログ FAX 設定)メニュー

アナログ FAX 設定モードでは、電話回線を使って FAX を送信します。

使用	目的
FAX 名	プリンタ内蔵の FAX 名を指定します。
FAX 番号	FAX に割り当てられている番号を指定します。
Fax ID FAX 名 FAX 番号	FAX の識別方法を指定します。
手差し FAX を有効化 オン オフ	プリンタから手差し FAX 送信のみできるように設定します。手差しで FAX 送信するには、 電話回線スプリッターと電話の受話器が必要です。 メモ: • FAX 着信への応答、および FAX 番号のダイヤルは、通常の電話で行います。 • 数字キーにて # を押してから 0 を押し、その後すぐに、手差し FAX 機能を実行してくだ
	● 工場出荷時は「オフ」に設定されています。
メモリ割当て すべて受信 ほとんど受信 均等 ほぼ送信完了 すべて送信 FAX をキャンセル	 FAX 送信データと FAX 受信データに対して不揮発性メモリをどのように割り当てるかを設定します。 メモ: エ場出荷時は[均等]に設定されています。この設定では、FAX 送信データと FAX 受信データに対してメモリが均等に割り当てられます。 [ほぼ送信完了]を選択すると、メモリ領域の大部分が FAX 送信データに割り当てられます。 [すべて送信]を選択すると、メモリ領域は FAX 送信 データにのみ割り当てられます。 [すべて受信]を選択すると、メモリ領域は FAX 受信データにのみ割り当てられます。 [ほとんど受信]を選択すると、メモリ領域の大部分が FAX 受信データに割り当てられます。 ブリンタが FAX ジョブをキャンセルできるかどうかを指定します。
許可許可しない	メモ:工場出荷時は[許可]に設定されています。
発信者 ID オフ 一次 代替	使用されている発信者 ID の種類を指定します。
FAX 番号のマスキング オフ 左から 右から	送信 FAX 番号をどちらの桁からマスクするかを指定します。 メモ: ・ マスクする桁数は[マスキングする桁数]にて指定します。 ・ 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
マスキングする桁数 0~58	送信 FAX 番号をマスクする桁数を指定します。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。

ウルトラファイン 600 dpi

使用	目的
FAX 送付状ページ FAX 送付状ページ 標準設定でオフ 標準設定でオン 使用しない 常に使用 [~まで含む]フィールド オン オフ [~から含む]フィールド オン オフ 送信元 [メッセージを含む]フィールド オン オフ メッセージ ロゴを含む オン オフ フッター [x]を含める オン オフ フッター [x]	FAX 送付状を設定します。 メモ: • [FAX 送付状]では[標準設定でオフ]が出荷時の初期設定です。 • その他のすべてのメニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。
 使用	目的
解像度 標準 精細 200 dpi スーパーファイン 300 dpi	品質をドット/インチ(dpi)で指定します。解像度を高くするほど印刷品質が良くなりますが、FAX 送信にかかる時間が長くなります。 メモ: 工場出荷時は[標準]に設定されています。

使用	目的
原稿サイズ	原稿の用紙サイズを指定します。
レター リーガル エグゼクティブ フォリオ ステートメント Oficio (メキシコ) ユニバーサル 自動サイズ検知 大きさ混在 A4 A5 A6 JIS B5 カスタムスキャンサイズ [x] ブックオリジナル 名刺 3 x 5 インチ 4 x 6 インチ	尿槁の用紙サイスを指定します。 メモ: 米国向けの工場出荷時設定は[大きさ混在]になっています。その他の国の工 場出荷時設定は[A4]になっています。
印刷面(両面印刷) オフ 長辺 短辺 内容タイプ 文字	ページ上で文字や画像をどの向きに配置するかを指定します。 メモ: ・ 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 ・ [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横 長の場合は上端を綴じるように)配置されます。 ・ [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横 長の場合は左端を綴じるように)配置されます。 原稿の内容を指定します。 メモ: 工場出荷時は[文字]に設定されています。
グラフィックス 文字/写真 写真	
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 メモ: 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
濃さ 1-9	出力を薄く(または濃く)します。 メモ: 工場出荷時は5に設定されています。
ダイヤルフレフィックス ダイヤルプレフィックスルール プレフィックスルール [x]	タイヤルフレフィックス(例: 99)を人力します。数字人力フィールドが表示されます。 ダイヤルプレフィックスルールを設定します。

使用	目的
自動リダイヤル 0-9	指定の番号に FAX 送信を試行する回数を指定します。 メモ:工場出荷時は 5 に設定されています。
リダイヤル間隔 1~200	リダイヤルの間隔を分で指定します。 メモ:工場出荷時は3に設定されています。
PABX 経由 はい	交換器のブラインドダイヤル(ダイヤルトーンが発生しないダイヤル)を有効または無 効にします。
ECM を有効化 はい いいえ	アモ: 工場山何時は[いいえ]に設定されています。 FAX のエラー訂正モード(ECM)を有効または無効にします。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
FAX スキャンを有効化 オン オフ	プリンタでスキャンした原稿を FAX します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
FAX 用ドライバ はい いいえ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
ショートカットとして保存を許可 オン オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存できるようにします。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ダイヤルモード トーン パルス	ダイヤル音(トーンまたはパルス)を指定します。 メモ: 工場出荷時は[トーン]に設定されています。
速度優先 2400 4800 9600 14400 33600	FAX 送信の速度優先をボーで指定します。 メモ: 工場出荷時は 33600 に設定されています。
カスタムジョブスキャン オン オフ	 異なる用紙サイズを含むドキュメントをスキャンして1つのファイルにまとめます。 メモ: ・工場出荷時は[オフ]に設定されています。 ・このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタ に実装されているときのみ表示されます。
スキャンプレビュー オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 メモ : • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタ に実装されているときのみ表示されます。
背景削除 -4 ~ 4	スキャン画像における背景の濃さを調節します。 メモ:工場出荷時は0に設定されています。

使用	目的
カラーバランス シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指 定します。 メモ: • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0~5 内容に合わせて最適化	スキャン画像のコントラストを指定します。 メモ : 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
左右反転 オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ネガ オフ オン	原稿のネガを作成します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャドウ細部 -4 ~ 4	シャドウ部の濃さを調節します。 メモ : 工場出荷時は 0 に設定されています。
ADF 複数給紙センサー オン オフ	ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
端までスキャン オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャープネス 1~5	Fax のシャープネスを調節します。 メモ : 工場出荷時は 3 に設定されています。
色温度 -4 ~ 4	出力の色温度を指定します。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、 色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。 メモ:工場出荷時は0に設定されています。
カラー FAX スキャン有効化 標準設定でオフ 標準設定でオン 使用しない 常に使用	カラー FAX を有効にします。 メモ : 工場出荷時は[標準設定でオフ]に設定されています。

使用		目的
カラー FAX からモノクロ FA 動変換	AX への自	送信 FAX をすべてモノクロに変換します。
オン		アモ、工物山何時は「オン」に設定で化していより。
	—	
使用	目的	
FAX 受信を有効化 、/	ブリンタに。 ノー	よる FAX 受信を許可します。
オフ	≯七:⊥场	出何時は「オン」に設定されています。
待機中の FAX ジョブ	指定したリ	ソースが利用できないために待機中の FAX ジョブを、印刷キューから削除します。
なし	メモ : 工場	出荷時は[なし]に設定されています。
トナー トナーと消耗品		
呼び出し回数	FAX 着信(こ応答するまでの呼び出し回数を指定します。
1~25	メモ : 工場	出荷時は3に設定されています。
自動応答		
はい	メモ : 工場	出荷時は[はい]に設定されています。
 手動応答⊐ード	電話番号/	ペッドでコードを入力し、Fax 受信を開始します。
0-9	メモ:	
	• 工場出	荷時は9に設定されています。
	• このメ:	ニュー項目は、プリンタと電話で回線を共有している場合に使用します。
自動縮小 オン	指定した F ます。	AX 給紙源にセットされた用紙のサイズに合わせて、受信 FAX 出力のサイズを調節し
オフ	メモ : 工場	出荷時は[オン]に設定されています。
給紙源	受信 FAX	を印刷する用紙の給紙源を指定します。
	メモ : 工場	出荷時は[自動]に設定されています。
トレイ [X] 多目的フィーダー		
印刷面(両面印刷)	受信 FAX	の両面印刷を有効にします。
オフ	メモ : 工場	出荷時は[オフ]に設定されています。
オン		
セパレータ紙 +つ	受信 FAX	出力に区切り紙を挿入します。
オフ 出力前	メモ:工場	出何時は「オフ」に設定されています。
出力後		
セパレータ紙給紙源	区切り紙の	
トレイ [x] 多目的フィーダー	メモ : 工場	出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
排紙トレイ	受信された	: Fax の排紙トレイを指定します。
標準排紙トレイ	メモ : 工場	出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。
│ 排紙トレイ [x]		

使用	目的
FAX のフッター	受信 FAX の各ページの下に、送信情報を印刷します。
オンオフ	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
速度優先	FAX 受信の速度優先をボーで指定します。
2400	メモ: 工場出荷時は 33600 に設定されています。
4800	
9600	
14400	
1 印刷する	ショースへを他のショコに転送しより。 メモ・工場出荷時は「印刷する」に設定されています
印刷して転送	
転送	
転送先	FAX 転送方法を指定します。
Fax	メモ:
E メール FTP	• 工場出荷時は[Fax]に設定されています。
LDSS	• このメニュー項目はプリンタの 内蔵 WEB サーバー(EWS) からのみ利用することができます。
eSF	
ショートカットに転送	受信タイプ(FAX、Eメール、FTP、LDSS、eSF)に対応したショートカット番号を入力します。
無記名の FAX をブロック	ステーション ID または Fax ID が設定されていない機器から送信された FAX をブロックします。
オフ	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
禁止された FAX 一覧	着信を拒否する FAX 番号の一覧をブリンタに保存します。
	FAX を常に(またはスケジュールに従って)保留します。
FAX 保留モート オフ	メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
常にオン	
手差し	
スケジュール	
FAX 保留スケンユール	
バンチ	印刷物に穴を開けるかどうかを指定します。
オン	メモ: 工場工何時は【オノ】に設定されています。
ホチキス	印刷物をホチキスで留めるかどうかを指定します。
オフ	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
1ホチキス	
カラー FAX 受信を有効化	カラー Fax を受信し、モノクロで印刷できます。
オン オフ	メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

使用	目的
送信ログ ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	FAX を送信後に送信ログを印刷します。 メモ:工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
受信エラーログ 印刷しない エラー時に印刷	受信エラー発生時に受信エラーログを印刷します。 メモ:工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。
自動印刷ログ オン オフ	FAX ログを自動印刷します。 メモ : ・ 工場出荷時は[オン]に設定されています。 ・ FAX ジョブを 200 件実行するたびにログが印刷されます。
給紙源を記録 トレイ [x] 多目的フィーダー	ログを印刷する際の給紙源を指定します。 メモ:工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
ログ表示 リモートステーション名 ダイヤルした番号	ログ印刷出力に、ダイヤルした番号(または返信されたステーション名もしくは FAX 名)を印刷する かどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[リモートステーション名]に設定されています。
ジョブログを有効化 オン オフ	FAX ジョブのログへのアクセスを許可します。 メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
通話ログを有効化 オン オフ	FAX 通話ログへのアクセスを許可します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ログ排出トレイ 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	FAX ログの印刷先トレイを指定します。 メモ:工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。
使用	目的
スピーカーモード 常にオフ 接続されるまでオン 常にオン	スピーカーのモードを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[接続されるまでオン]に設定されています。この設定では、FAX 接続が確立する までスピーカーから音が出ます。 • [常にオン]を選択すると、スピーカーが常にオンになります。 • [常にオフ]を選択すると、スピーカーが常にオフになります。
スピーカー音量 高 残り僅か	音量を設定します。 メモ: 工場出荷時は[高]に設定されています。
着信音量 オフ オン	FAX のスピーカーから出力される着信音量を設定します。 メモ : 工場出荷時は[オン]に設定されています。

使用	目的
すべて	着信に応答する呼び出し音のパターンを指定します。
1 回のみ受信	メモ:工場出荷時は[すべての呼び出し音]に設定されています。
2 回のみ受信	
3回のみ受信	
1回または2回のみ受信	
1回または3回のみ受信	
2回または3回のみ受信	

E メール設定メニュー

使用	目的
E メールサーバー設定 件名 メッセージ ファイル名	Eメールサーバー情報を指定します。 メモ: • [件名]フィールドは 255 文字まで入力できます。 • [メッセージ]フィールドは 512 文字まで入力できます。
E メールサーバー設定 自分にコピーを送信 表示しない 標準設定でオン 標準設定でオフ 常にオン	送信者自身にEメールのコピーを送信します。 メモ: 工場出荷時は[表示しない]に設定されています。
E メールサーバー設定 E メールの最大サイズ 0 ~ 65535 KB	Eメールの最大サイズを KB で指定します。 メモ:指定した最大サイズを超える Eメールは送信されません。
E メールサーバー設定 サイズのエラーメッセージ	Eメールのサイズが設定された上限サイズを超えているとき、メッセージを送信します。
E メールサーバー設定 送信先を制限	ドメイン名(企業のドメイン名など)を指定して、そのドメイン名に対してのみ E メールの送信を 許可します。 メモ: ・ 指定したドメインに対してのみ E メールを送信できます。 ・ 1 つのドメインのみ指定できます。
E メールサーバー設定 Web リンク設定 サーバー ログイン パスワード パス ファイル名 Web リンク	Eメールサーバーのパス名を設定します。例:/directory/path. メモ: * :? < > の文字はパス名に使えません。

使用	目的
形式 PDF (.pdf) Secure PDF TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	スキャンファイルの形式を指定します。 メモ : 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
PDF バージョン 1.2-1.7 A-1a	E メール用のスキャン時に作成する PDF ファイルのバージョンを設定します。 メモ: 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
内容タイプ グラフィックス 文字 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 メモ:工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 メモ:工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
カラー オフ オン	カラーまたはモノクロのどちらで原稿を取り込んで送信するかどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
解像度 75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンの解像度をドット/インチ(dpi)で指定します。 メモ: 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
濃さ 1-9	出力を薄く(または濃く)します。
用紙の向き 縦長 横長	スキャン画像の向きを指定します。 メモ:工場出荷時は[縦長]に設定されています。

使用	目的
原稿サイズ	スキャンされる原稿の用紙サイズを指定します。
レター	ኦ ቺ:
リーガル	• その地の日の工程山井味訊完は[44]にたっています
エグゼクティブ	
フォリオ	● 木国向けの工场面何時設定はレターになっています。
ステートメント	
Oficio (メキシコ)	
ユニバーサル	
自動サイズ検知	
大きさ混在	
A4	
A5	
A6	
複雑な用紙 A4	
ノックオリンテル	
刷面(両面 刷) 	ペーシ上で文字や画像をとの问さに配直するかを指定します。
	ኦቺ:
「大辺」	● 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。
	 [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場
	合は左端を綴じるように)配置されます。
JPEG 品質	JPEG 写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
内容に合わせて最適化	ኦモ:
5~90	● 工場出荷時は「内容に合わせて最適化」に設定されています。
	● 5 に設定すると 両質け落ちますがファイルサイズも小さくたります
	● 50 に設定すると、回負は取向になりよりか、ノアイルサイへが非常に入されなりより。
	• このゲーユー項目の設定は、9 べてのスイヤン機能に適用されより。
テキスト標準設定	テキストの品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ : 工場出荷時は 75 に設定されています。
文字/写真標準設定	文字/写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ: 工場出荷時は 75 に設定されています。
	写直画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します
フズ豚キ酸に 5~90	
	♪て : 上场山何时は 30 に改止されしいます。

使用	目的
E メールによる画像送信方法	画像送信方法を指定します。
添付	メモ:工場出荷時は[添付]に設定されています。
Web リンク	
複数ページ TIFF を使用	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択しま オードメールジョブにて複数のページをスキャンオス提合。オベエのページを1つの TIFE フ
	y。こと、ルンヨンに Cloggion 、 ンとハイヤン y ③場合、 y 、 Con 、 ンと T Jon Th T J アイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもで
	きます。
	メモ:
	● 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	• このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
送信ログ	送信ログを印刷するかどうかを指定します。
ログを印刷	メモ:工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
ロクを印刷しない エラーのみ印刷	
▲ 新酒太記録	
	メモ・工場出荷時は「トレイ1」に設定されています。
多目的フィーダー	
ログ排出トレイ	FTP ログの印刷先を指定します。
標準排紙トレイ	メモ:
排紙トレイ [x] 	● 工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。
	 排紙トレイ [x]はオプションの排紙トレイがあるときにのみ表示されます。
E メールビット深度	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのフ
1ビット	アイルサイズを小さくすることができます。
8 ビット	メモ:工場出荷時は8ビットに設定されています。
カスタムジョブスキャン	異なる用紙サイズを含むドキュメントを一度にコピーします。
	メモ:
	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装 されているときのみまテされます。
7++	これにいることののたみかこれにより。
オンオフ	スイヤンのノレビューをリイスノレイに改示するかとうかを相定しよす。 マエ・
	 ▲ 「のメニュー項日は」で営に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装
	されているときのみ表示されます。
ショートカットとして保存可能	Eメールアドレスをショートカットとして保存できるようにします。
オン	メモ:
	• 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	 [オフ]を選択すると、Eメールの[送信先] 画面に [ショートカットとして保存] ボタンが表示されません。
背景削除	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
4 ~ 4	メモ:工場出荷時は0に設定されています。

使用	目的
カラーバランス シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	⊐ピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 メモ: • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0~5 内容に合わせて最適化	出力のコントラストを指定します。 メモ: 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
左右反転 オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ネガ オフ オン	原稿のネガを作成します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャドウ細部 -4 ~ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。
端までスキャン オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャープネス 1~5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 メモ : 工場出荷時は3に設定されています。
色温度 -4 ~ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。
cc:/bcc: を使用 オフ オン	[cc:]、[bcc:]フィールドを有効にします。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。

FTP 設定メニュー

使用	目的
形式 PDF (.pdf) Secure PDF (.pdf) TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	FTP ファイルの形式を指定します。 メモ : 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
PDF パージョン 1.2-1.7 A−1a	FTP で送信する PDF ファイルのバージョンを設定します。 メモ : 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
内容タイプ 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 メモ:工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 メモ: 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
カラー オフ オン	カラーまたはモノクロのどちらで原稿を取り込んで送信するかどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
解像度 75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンの品質をドット/インチ(dpi)で指定します。 メモ : 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
濃さ 1-9	出力を薄く(または濃く)します。
用紙の向き 縦長 横長	スキャン画像の向きを指定します。 メモ:工場出荷時は[縦長]に設定されています。

使用	目的
原稿サイズ	原稿の用紙サイズを指定します。
レター	×+.
リーガル	
エグゼクティブ	• 木国向けの上場面何時設定はレダーになつています。
フォリオ	● その他の国の工場出何時設定は[A4]になっています。
ステートメント	
Oficio(メキシコ)	
ユニバーサル	
自動サイズ検知	
大きさ混在	
A4	
A5	
A6	
JIS B5	
複雑な用紙レター	
複雑な用紙 A5	
複雑な用紙リーカル	
」 カスタムスキャンサイス [x]	
フックオリジナル	
4X6127	
印刷面(両面印刷)	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
	メモ:
長辺	● 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
222	 [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます
	● [短辺]を選択すると ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端 横長の場
	合は左端を綴じるように)配置されます。
JPEG 品質	JPEG 写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
内容に合わせて最適化	メモ:
5~90	● 工場出荷時は「内容に合わせて最適化」に設定されています
	•
	 90に改足りると、回員は取高になりよりが、ノアイルサイベル非常に入さくなりより。 ニのノニー・商品の部合は、まざてのスキャン機能に済出されます。
	● このメーユー項日の設定は、9 へてのスイヤン機能に適用されま9。
テキスト標準設定	文字の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ:工場出荷時は 75 に設定されています。
文字/写真標準設定	文字/写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ: 工場出荷時は 75 に設定されています。
└────────────────────────────────────	写直画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します
ナス际午改<i>に</i> 5~00	ナ夫四隊の四貝(ノノコルクコハン四隊四貝/どびたしより。 17. エ担山共吐け 50 に訳ウナヤマンナナ
	アモ: 工场出何时は 50 に設正されています。
使用	目的
---	--
複数ページ TIFF を使用 オン オフ	 シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。FTP ジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを1 つの TIFF ファイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできます。 メモ: エ場出荷時は[オン]に設定されています。 このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
送信ログ ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	送信ログを印刷するかどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
給紙源を記録 トレイ [x] 多目的フィーダー	FTP ログを印刷する際の給紙源を指定します。 メモ:工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
ログ排出トレイ 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	 FTP ログの印刷先を指定します。 メモ: ・ 工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。 ・ 排紙トレイ [x]はオプションの排紙トレイがあるときにのみ表示されます。
FTP ビット深度 1 ビット 8 ビット	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのフ ァイルサイズを小さくすることができます。 メモ: 工場出荷時は 8 ビットに設定されています。
ファイル名	ベースファイル名を入力します。 メモ:最大 53 文字まで入力できます。
カスタムジョブスキャン オン オフ	 異なる用紙サイズを含むドキュメントをコピーして1つのスキャンジョブにまとめます。 メモ: エ場出荷時は[オフ]に設定されています。 このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。
スキャンプレビュー オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 メモ: ・ 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 ・ このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装 されているときのみ表示されます。
ショートカットとして保存を許可 オン オフ	FTP アドレスをショートカットとして保存できるようにします。 メモ:工場出荷時は[オン]に設定されています。
背景削除 -4 ~ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 メモ:工場出荷時は0に設定されています。
カラーバランス シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。

使用	目的
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色標準しきい値 0~255 緑色標準しきい値 0~255 青色標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 メモ: • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0~5 内容に合わせて最適化	出力のコントラストを指定します。 メモ:工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
左右反転 オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ネガ オフ オン	原稿のネガを作成します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャドウ細部 -4 ~ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 メモ:工場出荷時は0に設定されています。
端までスキャン オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャープネス 1~5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 メモ:工場出荷時は3に設定されています。
色温度 -4 ~ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。

フラッシュドライブメニュー

スキャン設定

使用	目的
形式	FTP で送信するファイルの形式を指定します。
PDF (.pdf)	メモ : 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
セキュア PDF	
TIFF (.tif)	
JPEG (.jpg)	
XPS (.xps)	

使用	目的
PDF バージョン	FTP で送信する PDF ファイルのバージョンを設定します。
1.2-1.7	メモ:工場出荷時は 1.5 に設定されています。
内容タイプ	原稿の内容を指定します。
入子 ガラフ ハックス	▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶
↓ 「	
写真	
内容のソース	原稿が作成された方法を指定します。
モノクロレーザー	メモ:工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
カラーレーザー	
インクジェット	
写真/フィルム	
雑誌 	
川町	
その他	
カラー	カラーまたはモノクロのどちらで原稿を取り込んで送信するかどうかを指定します。
オン	メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
オフ	
解像度	スキャンの解像度をドット/インチ(dpi)で指定します。
75 dpi	メモ: 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
150 dpi	
200 dpi	
300 dpi	
400 dpi	
1-9	▶ ▶ モ: 工場出向時は5に設定されています。
用紙の向き	スキャン画像の向きを指定します。
縦長	メモ:工場出荷時は[縦長]に設定されています。
横長	

使用

使用	目的
	原稿の用紙サイズを指定します。
レター	│ メモ : 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は
リーガル	[A4]になっています。
エグゼクティブ	
フォリオ	
ステートメント	
Oficio(メキシコ)	
ユニバーサル	
自動サイズ検知	
大きさ混在	
A4	
A5	
A6	
JIS B5	
複雑な用紙レター	
複雑な用紙 A5	
複雑な用紙リーガル	
複雑な用紙 A4	
カスタムスキャンサイズ [x]	
ブックオリジナル	
名刺	
3 x 5 インチ	
4 x 6 インチ	
	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
オフ	│ ↓★
長辺	
短辺	● 上场出何時は【オノ】に設定されています。
	● [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。
	 [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。

	• [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。
JPEG 品質	JPEG 写真画像の品質(ファイルサイズと品質)を設定します。
内容に合わせて最適化	メモ:
5~90	 エ場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。 5に設定すると、画質は落ちますがファイルサイズも小さくなります。 90に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが非常に大きくなります。 このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
テキスト標準設定	文字の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ: 工場出荷時は 75 に設定されています。
文字/写真標準設定	文字/写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ: 工場出荷時は 75 に設定されています。
写真標準設定	写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。
5~90	メモ:工場出荷時は 50 に設定されています。

使用	目的
複数ページ TIFF を使用 オン オフ	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択しま す。FTP ジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを 1 つの TIFF ファイ ルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできま す。 メモ: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。
	• このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
スキャンビット深度 1ビット 8ビット	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのフ ァイルサイズを小さくすることができます。 メモ: 工場出荷時は 8 ビットに設定されています。
ファイル名	ベースファイル名を入力します。 メモ:最大 53 文字まで指定できます。
カスタムジョブスキャン オン オフ	 異なる用紙サイズを含むドキュメントをコピーして1つのコピー出力にまとめます。 メモ: エ場出荷時は[オフ]に設定されています。 このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。
スキャンプレビュー オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装 されているときのみ表示されます。
背景削除 -4 ~ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 メモ:工場出荷時は0に設定されています。
カラーバランス シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 メモ: • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0~5 内容に合わせて最適化	スキャン画像のコントラストを指定します。 メモ : 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。

使用	目的
左右反転	原稿を左右反転した画像を作成します。
オフ	メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
12	
ネガ	原稿のネガイメージを作成します。
オフ	メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
オン	
シャドウ細部	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
-4 ~ 4	メモ:工場出荷時は0に設定されています。
端までスキャン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。
オフ	メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
オン	
シャープネス	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。
1~5	メモ:工場出荷時は3に設定されています。
色温度 -4 ~ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。

印刷設定

部数	デフォルト部数を設定します。
1~999	メモ: 工場出荷時は1に設定されています。
給紙源	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。
トレイ [x]	メモ : 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
多日的フィーター 手差し田紙	
手動封筒	
丁合印刷	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。
(1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	メモ: 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。
印刷面(両面印刷)	片面印刷するか両面印刷するかを指定します。
片面 両面	メモ:工場出荷時は[片面]に設定されています。
ホチキス	印刷物をホチキスで留めるかどうかを指定します。
オフ	メモ:
オン 	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	• このメニュー項目はステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチ	印刷物に穴を開けるかどうかを指定します。
オフ	ሃ ቺ:
オン 	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャー、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。

ホールパンチモード	印刷物に開ける穴の数を指定します。
2穴	メモ:
3穴 4穴	 米国向けの工場出荷時設定は[3穴]になっています。米国以外の国向けの工場出荷時設定は[4 穴]になっています。
	 このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャー、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
両面印刷の綴じ方	両面印刷において、表面の印刷の向きに対してページをどのように綴じるかを指定します。
長辺	メモ:
短辺	 [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端 を綴じるように)配置されます。
	 [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端 を綴じるように)配置されます。
Ν アップ方向	複数ドキュメントの向きを指定します。
自動	メモ:工場出荷時は[自動]に設定されています。縦と横を選択します。
傾長 縦長	
用紙の節約	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。
オフ	×=:
2 アップ	● 工場出荷時は「オフ」に設定されています
3 アップ 4 マップ	● ここで選択する値は、用紙の1面当たりに印刷されるページイメージの数を表します。
4 アツノ 6 アップ	
9 アップ	
12 アップ	
16 アップ	
N アップ枠	各ページイメージの周りに枠を印刷します。
なし 固定	メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
N アップ配列	複数ページの位置を指定します。
横方向(左から) 横方向(左から)	メモ:
横万円(石から) 縦方向(右から)	• 工場出荷時は横に設定されています。
縦方向(左から)	 位置は、ページの画像数および向きが縦か横かどうかによって異なります。
セパレータ紙	ブランクセパレータシートを印刷するかを指定します。
オフ	メモ:
各部の間 タジョブの問	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
各ページの間	 [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間に白紙が 挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに
	日紙か挿入されます(1 ベージ目の束の後、2 ベージ目の束の後、など)
	 □ 「ロンコノの川」で迭がすると、谷ンコノの川に口祇が押八されます。 ● [各ページの問]を選択すると 各ページの問に口紙が挿入されます この設定け OHP フノルムを
	使用する場合や、メモ用のページとして白紙を挿入する場合に便利です。
セバレータ紙給紙源	セバレータ紙の給紙源を指定します。
Fレ1 [X] 多日的フィーダー	メモ: 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。

空白ページ	印刷ジョブで空白ページを挿入するかどうかを指定します。
印刷しない 印刷する	メモ: 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。

印刷設定

セットアップメニュー

使用	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 メモ: • プリンタ言語の工場出荷時設定は[PS]になっています。 • プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することが できます。
ジョブ待機中 オン オフ	プリンタオプションやカスタム設定で指定したリソースを利用できないために待機中の印刷ジョブを、印刷キューから削除します。これらの印刷ジョブは独立した印刷キューに格納されているため、他の印刷ジョブは 通常どおり実行されます。利用できなかったリソースが利用できるようになると、印刷キューに格納されてい た待機中のジョブが印刷されます。
	 エ場面何時は【オフ」に設定されています。 このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。これにより、プリンタの電源がオフになっても、キューに格納されている印刷ジョブが消えることはありません。
印刷領域 標準 ページに合わ せる 用紙全体	 論理的/物理的に印刷可能な領域を設定します。 メモ: ・工場出荷時は[標準]に設定されています。[標準]の設定で定義された印刷不可能領域に印刷しよう とすると、印刷領域の境界で画像がクリップされます。 ・[用紙全体]を選択すると、[標準]の設定で定義された印刷不可能領域に画像を移動することができま す。[用紙全体]の設定は、PCL 5e インタープリターを使用して印刷するページにのみ適用されます。 PCL XL インタープリターまたは PostScript インタープリターを使用して印刷するページには適用され ません。
ダウンロード先 RAM フラッシュメモ リ ディスク	ダウンロードデータの保存場所を指定します。 メモ: • 工場出荷時は[RAM]に設定されています。この設定では、ダウンロードデータが RAM に一時保存されます。 • フラッシュメモリまたはハードディスクに保存する場合、ダウンロードデータは恒久的に保存されます。 この場合、プリンタの電源がオフになっても、ダウンロードデータはフラッシュメモリやハードディスクに 残ります。 • このメニューは、正常に動作するフラッシュドライブまたはフォーマット済みのハードディスクがプリンタ

使用	目的
リソース保存 オン	使用可能なメモリ容量より多くのメモリを必要とするジョブを受信したときに、RAMに一時保存されているダ ウンロードデータ(フォントやマクロなど)をどのように処理するかを指定します。
オフ	メモ:
	 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロード データが保持されます。ただし、印刷ジョブを処理するためにダウンロードデータが削除されます。 [オン]を選択すると、言語を変更したりプリンタをリセットしたりしても、ダウンロードデータが保持されま す。また、プリンタのメモリが不足すると、メモリフル[38]のメッセージが表示されますが、ダウンロード データは削除されません。
[全て印刷]の順 序	[全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャル印刷ジョブをどの順序で印刷するかを指定します。
アルファベット 順 古い順 新しい順	メモ : 工場出荷時は[アルファベット順]に設定されています。なお、プリンタコントロールパネルには常にア ルファベット順で印刷ジョブが表示されます。

仕上げメニュー

使用	目的
印刷面(両面印刷) 片面	原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。 メモ:
画	 エ場出荷時は[片面]に設定されています。 プリンタソフトウェアから両面印刷を設定できます。 Windows の場合 「ファイル] > 「印刷]をクリックしてから、「プロパティ]、「基本設定]、「オプション]、「セットアップ]の
	いずれかをクリックします。 Macintosh の場合 [ファイル] > [印刷]を選択してから、印刷ダイアログとポップアップメニューにて設定を変更します。
両面印刷の綴じ方 長辺	両面印刷において、ページをどのように綴じるか、また、表面の印刷の向きに対して裏面をどの向きで 印刷するかを指定します。
短辺	 メモ: 工場出荷時は[長辺]に設定されています。ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。 [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。
部数 1~999	印刷ジョブごとにデフォルト部数を設定します。 メモ: 工場出荷時は 1 に設定されています。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブで空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。 メモ: 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。

使用	目的
セパレータ紙	ブランクセパレータシートを印刷するかを指定します。
オフ	メモ:
各部の間	│ ● 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
谷ショノの间 各ページの間	 [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間に白紙が 挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごと に白紙が挿入されます(1ページ目の束の後、2ページ目の束の後、など) [各ジョブの間]を選択すると、各ジョブの間に白紙が挿入されます。 [各ページの間]を選択すると、各ページの間に白紙が挿入されます。この設定は、OHP フィルム を使用する場合や、メモ用のページとして白紙を挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源	セパレータ紙の給紙源を指定します。
トレイ [x]	メモ:
多目的フィーダー	 ● 工場出荷時は「トレイ1(標準トレイ]に設定されています。
	 メニュー設定に表示するには、「用紙]メニューの「多目的フィーダー設定]にて「トレイ]を設定する
	必要があります。
用紙の節約	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。
オフ	メモ:
2 アップ 0 マップ	│ ● 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
」 3 アツノ 」 4 アップ	• ここで選択する値は、用紙の1面当たりに印刷されるページイメージの数を表します。
6 アップ	
9 アップ	
12 アップ	
16 アップ	
	[用紙の節約]を使用するときに、複数のページの画像の位置を指定します。
横万回(左から) 横ち向(左から)	メモ:
横方向(右から) 縦方向(右から)	• 工場出荷時は横に設定されています。
縦方向(左から)	 位置は、ページの画像数および向きが縦か横かどうかによって異なります。
N アップ方向	複数ドキュメントの向きを指定します。
自動	 メモ:工場出荷時は[自動]に設定されています。縦と横を選択します。
横長	
縦長	
N アップの枠	[用紙の節約]を使用するときに、境界を印刷します。
びし 固定	メモ : 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ホチキス ジョブ	印刷物をホチキスで留めるかどうかを指定します。
オフ	メモ:
オン	• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	• このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ホチキステストの実行	ステープルフィニッシャーが正しく動作していることを確認するレポートを印刷します。
	メモ:このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。

使用	目的
ホールパンチ	バインダーまたはフォルダで用紙を製本するために、印刷物に穴を開けるかどうかを指定します。
オン	メモ:
オフ	● 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
	 このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャー、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチモード	バインダーまたはフォルダで用紙を製本するために、印刷物に開ける穴の数を指定します。
2 穴	メモ:
3 穴 4 穴	 米国向けの工場出荷時設定は[3穴]になっています。米国以外の国向けの工場出荷時設定は[4 穴]になっています。
	 このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャー、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
オフセットページ	特定のインスタントのオフセットページ
なし	メモ:
各部の間 各ジョブの間	• 工場出荷時は[なし]に設定されています。
	• [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間にオフセットが挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]の場合、すべての 1 ページやすべての 2 ページなど、印刷ページセットがオフセットです。
	 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。
	● このメニュー項目は、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。

印刷品質メニュー

項目	目的
印刷解像度	印刷結果の解像度を1 インチ当りのドット数(dpi)で指定します。
300 dpi	メモ:出荷時標準設定は[600 dpi]です。
600 dpi	
1200 dpi	
1200 イメージ品質	
2400 イメージ品質	
ピクセルブースト	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォン
オフ	トを見やすくしたりできます。
フォント	メモ:出荷時標準設定は[オフ]です。
横方向	
縱方向	
双方向	
孤立	
トナーの濃さ	印刷結果の濃淡を調整します。
1-10	メモ:
	 出荷時標準設定は[8]です。
	• 小さい数を選択するほど、トナーを節約できます。

項目	目的
細かい線を強調	意匠図、地図、電気回路図、フローチャートなどのファイルに適した印刷モードを有効にします。
オン	メモ:
	 出荷時標準設定は[オフ]です。
	 このオプションはプリンタソフトウェアから設定できます。Windowsの場合は、[ファイル] > [印刷] の順にクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。 Macintoshの場合は、[ファイル] > [プリント]と選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。
	 内蔵 Web サーバーを使用してこのオプションを設定するには、ネットワークプリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレスフィールドに入力します。
グレー補正	イメージに適用されるコントラスト補正を自動的に調整します。
自動	メモ:出荷時標準設定は[自動]です。
オフ	
明るさ	印刷結果の明暗を調整します。印刷結果を明るくするほど、トナーを節約できます。
-6 ~ 6	メモ:出荷時標準設定は[0]です。
コントラスト	印刷結果のコントラストを調整します。
0-5	メモ:出荷時標準設定は[0]です。

ジョブアカウントメニュー

メモ: このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ 表示されます。プリンタのハードディスクが読み書き可能ではなく、書き込み保護されていないことを確認してください。

使用	目的
ジョブアカウントのログ	プリンタが受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを指定します。
オフ	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
オン	
ジョブアカウントのユーティリティ	ログファイルを印刷して削除(またはフラッシュドライブにエクスポート)します。
ジョブアカウントのログ回数	ログファイルの作成頻度を指定します。
毎週	メモ:工場出荷時は[毎月]に設定されています。
毎月	
最後に行うログ操作	ログ頻度しきい値が終了したときに、プリンタがどのように動作するかを指定します。
なし	メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
現在のログをEメールで送信	
現在のログをEメールで送信して削除	
現在のログをポスト	
現在のログをポストして削除	
ログがほとんど満杯レベル オフ	ログ操作がほとんど満杯レベルを実行する直前のログファイルの最大サイズを指定します。
1~99	メモ:工場出荷時は5に設定されています。

使用	目的
ログ操作がほとんど満杯レベル なし 現在のログをEメールで送信 現在のログをEメールで送信して削除 最も古いログをEメールポストして削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除 最も古いログをポストして削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 最も古いログを削除 現在のログを削除 現在のログ以外すべて削除	プリンタのハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 メモ: • 工場出荷時は[なし]に設定されています。 • このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ログがほとんど満杯レベ ル]にて指定します。
ディスク満杯時の操作 なし 現在のログをEメールで送信して削除 最も古いログをEメールポストして削除 現在のログをポストして削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	ディスク使用量が上限(100 MB)に達したときのプリンタの動作を指定します。 メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ログの送信 URL	ジョブアカウントのログをどこに送信するかを指定します。
E メールログ	ジョブアカウントのログを送信する Eメールアドレスを指定します。
ログファイルプレフィックス	ログファイル名として使用するプレフィックスを指定します。 メモ : [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの標準の プレフィックスとして使用されます。

ユーティリティメニュー

使用	目的
保持されたジョブを削	プリンタのハードディスクから、コンフィデンシャルまたは保留のジョブを削除します。
 除 コンフィデンシャ ル 保留 復元されなかった ジョブ すべて 	 メモ: 選択した設定は、プリンタに保存されている印刷ジョブにのみ適用されます。ブックマーク、フラッシュドライブに保存されている印刷ジョブ、およびその他の保持されたジョブには適用されません。 [復元されなかったジョブ]を選択すると、プリンタのハードディスクやメモリから復元できなかった印刷ジョブや保持されたジョブをすべて削除します。

使用	目的
フラッシュメモリをフォ ーマット はい いいえ	 フラッシュメモリをフォーマットします。 警告!破損の恐れあり:フラッシュメモリをフォーマット中は、プリンタの電源をオフにしないでください。 メモ: [はい]を選択すると、フラッシュメモリに保存されているデータがすべて削除されます。 [いいえ]を選択すると、フォーマットは行われません。 ここでいうフラッシュメモリとは、プリンタに挿入されたフラッシュメモリカードのことを指します。 フラッシュメモリオプションカードは、読み取りまたは書き込み保護されていてはなりません。 このメニュー項目は、フラッシュメモリカードが正しく動作しているときにのみ表示されます。
ディスク上のダウンロ ードしたデータを削除 今すぐ削除 削除しない	プリンタのハードディスクに保存されているダウンロードデータ(保持されたジョブ、バッファされたジョブ、 ー時退避されたジョブなど)を削除します。 メモ: • [今すぐ削除]を選択すると、ダウンロード物を削除するように設定され、削除完了後に元の画面に 戻ります。 • タッチスクリーンプリンタモデルでは、[削除しない]を選択すると、プリンタディスプレイが[ユーティリ ティ]のメインメニューに戻ります。タッチスクリーンプリンタモデル以外の場合、[削除しない]を選択 すると、削除完了後に元の画面に戻ります。
HEX トレースの有効 化	印刷ジョブで発生した問題の原因を分離できます。 メモ: • HEX トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて HEX 数とキャラクタ文字で印 刷されます。また、制御コードは実行されません。 • HEX トレースを終了するか無効にするには、プリンタの電源をオフにするか、プリンタをリセットします。
印刷比率の推定 オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。
オフ	メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
オン	

PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 メモ:出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 メモ : 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。
オン オフ	メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PS スタートアップモード	SysStart ファイルを無効にします。
オン オフ	メモ : 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
フォントの優先順位	フォントの検索順序を指定します。
常駐	لح: ا
ノフツンユ/ナイスク	• 工場出荷時は[常駐]に設定されています。
	 このメニュー項目は、フォーマット済みのフラッシュメモリオプションカード(またはフォーマット済みのハードディスク)がプリンタに実装されており、それらが正常に動作しているときのみ表示されます。
	 フラッシュメモリオプションカードまたはハードディスクが、読み取り専用でない(または書き込みプロテクトやパスワードプロテクトされていない)ことを確認してください。
	• [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。

PCL Emul メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐	[フォント名]メニューで使用されるフォント名を指定します。 メモ:
ディスク ダウンロード フラッシュメモリ	 工場出荷時は[常駐]に設定されています。[常駐]は、RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントを示します。
すべて	 [フラッシュ]および[ディスク]設定は、そのオプションのすべての常駐フォントです。
	 フラッシュオプションは正しくフォーマットする必要があります。また、読み書き保護、書き込み保護、またはパスワード保護されていてはなりません。
	• [ダウンロード]は RAM でダウンロードされたフォントです。
	• [すべて]はすべてのフォントで使用できます。
フォント名	指定フォントとフォントが保存されるオプションを示します。
Courier 10	メモ : 工場出荷時は Courier 10 に設定されています。Courier 10 はフォント名、フォント ID、 およびプリンタの保存場所です。フォントソース略語の R は常駐です。F はフラッシュ、K はデ ィスク、D はダウンロードです。
シンボルセット	各フォント名のシンボルセットを指定します。
10U PC-8	メ モ :
120 F 0 000	 10U PC-8 は米国向けの工場出荷時設定です。12U PC-850 はグローバル向けの工場 出荷時設定です。
	 シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、 科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。サポー トされたシンボルのみが表示されます。

使用	目的
PCL エミュレーション設定 ポイントサイズ 1.00-1008.00	調整可能印刷フォントのポイントサイズを変更します。 メモ: ・ 工場出荷時は 12 に設定されています。 ・ ポイントサイズは文字の高さです。1 ポイントは約 0.014 インチです。 ・ ポイントは 0.25 刻みで増減できます。
PCL エミュレーション設定 ピッチ 0.08 ~ 100	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 メモ: ・工場出荷時は 10 に設定されています。 ・ピッチはインチ当たりの固定スペース文字(cpi)を参照します。 ・ピッチは 0.01 cpi 刻みで増減できます。 ・調整不可フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。
PCL エミュレーション設定 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と 並行に印刷されます。 • [横長]を選択すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。
PCL エミュレーション設定 1 ページ当たりの行数 1~255	 1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 メモ: ・米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。 ・行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数] や [用紙サイズ]、[用紙の向き]の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数]を設定する前に、[用紙サイズ] や [用紙の向き]を適切に設定してください。
PCL エミュレーション設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 メモ: • 工場出荷時は 198 mm に設定されています。 • [203 mm]を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができま す。
PCL エミュレーション設定 LF 後に CR を自動実行 オン オフ	ラインフィード(LF)制御コマンドの後にキャリッジリターン(CR)制御コマンドを自動実行するか どうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL エミュレーション設定 CR 後に LF を自動実行 オン オフ	キャリッジリターン(CR)制御コマンドの後にラインフィード(LF)制御コマンドを自動実行するか どうかを指定します。 メモ:工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0-199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0-199 手差し用紙割り当て オフ なし 0-199 手差し封筒割り当て オフ なし 0-199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダーに標準とは異なる給紙源を割り当て る場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように設定します。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [なし]では、[給紙源選択] コマンドは無視されます。このオプションは、PCL 5 インタープ リターにて選択されている場合のみ表示されます。 • トレイ番号として 0 ~ 199 の番号を割り当てることができます。
 トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示 MPF デフォルト = 8 T1 デフォルト = 1 T1 デフォルト = 4 T1 デフォルト = 5 T1 デフォルト = 20 T1 デフォルト = 20 T1 デフォルト = 21 Env デフォルト = 21 Env デフォルト = 6 MPaper デフォルト = 3 トレイ番号変更 標準設定に戻す はい いいえ 	トレイやフィーダーの工場出荷時設定を表示します。 トレイやフィーダーの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

HTML メニュー

項目		目的	
フォント名	Joanna MT	HTML ドキュメントの標準フォント	を設定します。
Albertus MT	Letter Gothic	メモ : フォントが指定されていない	HTML ドキュメントには、Times フォントを使
Antique Olive	Lubalin Graph	用します。	
Apple Chance	ery Marigold		
Arial MT	MonaLisa Recut		
Avant Garde	Monaco		
Bodoni	New CenturySbk		
Bookman	New York		
Chicago	Optima		
Clarendon	Oxford		
Cooper Black	Palatino		
Copperplate	StempelGaramond		
Coronet	Taffy		
Courier	Times		
Eurostile	TimesNewRoman		
Garamond	Univers		
Geneva	Zapf Chancery		
Gill Sans	NewSansMTCS		
Goudy	NewSansMTCT		
Helvetica	New SansMTJA		
Hoefler Text	NewSansMTKO		
Intl CG Times			
Intl Courier			
Intl Univers			
項目	目的		
フォントサイズ	HTML ドキュメントの標準フ	ォントサイズを設定します。	
1 ~ 255 pt	メモ:		
	● 出荷時標準設定け「12	nt]です.	
	 □ ¬+`,トサイズけ 1 ポ. 	いた単位で増減できます	
孤大稲小	HIMLドキュメントの標準フ	オントを拡大/縮小します。	
1-400%	メモ:		

孤 天縮小	HIMLトキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。
1-400%	メモ:
	 出荷時標準設定は[100%]です。 たた(焼い爽は、10%) 逆たて増減でたまます。
	● 払入/縮小率は、1% 単位で増減できま9。
用紙の向き 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 メモ : 出荷時標準設定は[縦長]です。
余白 8 ~ 255 mm	HTMLドキュメントのページ余白を設定します。
	• 出荷時標準設定は[19 mm]です。
	• 余白は、1 mm 単位で増減できます。

項目	目的
背景	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。
印刷しない	メモ:出荷時標準設定は[印刷する]です。
印刷する	

イメージメニュー

項目	目的
自動調整	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。
オン オフ	メモ:出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。
オン	メモ:
オフ	 出荷時標準設定は[オフ]です。
	 この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
 倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整 	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 メモ: ・ 出荷時標準設定は[最適なフォント選択]です。 ・ [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[縦長]です。

ヘルプメニュー

[ヘルプ]メニューには、一連のヘルプページが用意されています。このヘルプページは、多機能プリンタ(MFP)内に PDF ファイルとして格納されています。ヘルプメニューには、プリンタの使い方やさまざまな作業(コピー、スキャン、FAX など)に関する情報が用意されています。

プリンタには、英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版が格納されています。その他の翻訳版については、 http://support.lexmark.com をご覧ください。

メニュー項目	。 説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
コピーガイド	コピーの作成およびコピー機能の設定変更に関する情報を提供します。
E メールガイド	Eメールアドレスやショートカット番号、アドレス帳を使って Eメールを送信する方法や、Eメール機能の 設定変更に関する情報を提供します。
FAX ガイド	FAX 番号やショートカット番号、アドレス帳を使って FAX を送信する方法や、FAX 機能の設定変更に 関する情報を提供します。
FTP ガイド	ドキュメントをスキャンして、それを FTP アドレスやショートカット番号、アドレス帳を使って直接 FTP サ ーバーに送信する方法や、FTP 機能の設定変更に関する情報を提供します。

メニュー項目	説明
印刷不良ガイド	繰り返し発生するコピー不良や印刷不良を解決する方法を提供します。
情報ガイド	さらに詳しい情報の入手先に関する情報を提供します。
消耗品ガイド	消耗品を注文するのに必要な部品番号を提供します。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境 を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次 を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(<u>www.lexmark.com/environment</u>)
- Lexmark のリサイクルプログラム(<u>www.lexmark.com/recycle</u>)

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本 章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の80%は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生 紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や1枚の用紙に複数ページを印刷する方 法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

プリンタ設定で簡単に用紙や消費電力を節約する方法の詳細については、<u>238 ページの「エコモードを使用する」</u> を参照してください。

再生紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー/LED プリンタ向けに特別に製造された事務用再生紙の使 用をサポートしています。プリンタに適した再生紙の詳細については、<u>91 ページの「再生紙やその他の事務用紙を</u> 使用する」を参照してください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、[印刷]ダイアログボックスまたは Lexmark Toolbar から [両面印刷]を選択することによって、両面印刷にするかどうかを制御できます。

1 枚の用紙上での複数ページ印刷

印刷ダイアログ画面の[複数ページ印刷](N アップ)セクションから設定を選択することによって、1 枚の用紙の片面に、最大で 16 ページの連続したドキュメントを印刷できます。

最初の印刷物を確認

複数部のドキュメントを印刷またはコピーする前に、以下を確認します。

- 印刷ダイアログまたは Lexmark Toolbar でプレビュー機能を選択すると、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるかを確認できます。
- ドキュメントの1部を印刷し、内容と形式に間違いがないかどうかを確認します。

紙づまりを防ぐ

紙づまりを防ぐには、正しい種類とサイズの用紙をセットします。 (⇒ 268 ページの「紙づまりを防止する」)

省電力

エコモードを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [一般設定] > [エコモード]をクリック > 設定を選択

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセットします。この設定では、プリンタの仕様に沿ったパフォ ーマンスが得られます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 • プリンタエンジンのモーターは、印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。 • 動作しない状態が1分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	 自動両面印刷機能を有効にします。 ログ印刷機能をオフにします。

3 [送信]をクリックします。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [一般設定] > [静音モード]をクリック > 設定を選択

使用	目的	
オン	プリンタの騒音を低減します。	
	メモ:	
	● 印刷ジョブは低速で処理されます。	
	 プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷される まで、少し時間がかかります。 	
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。	
	メモ: この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。	

3 [送信]をクリックします。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を短縮します。

1~120分を選択します。出荷時の設定は30分です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。
- 3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
- 2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を選択し、[送信]をタッ チします。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い動作モードです。ハイバネートモードで動作中は、基本的にプリンタの 電源は切れており、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

メモ:ハイバネートモードは、スケジュール予約が可能です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [一般設定] > [スリープボタン設定]をクリックします。
- 3 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける] ドロップダウンから、[ハイバネート]を選択します。
- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

```
■ > [設定] > [一般設定]
```

2 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける]メニューから、[ハイバネート]を選択し、[送信]を タッチします。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

消費電力を節約したい場合や、ディスプレイの表示が見にくい場合には、ディスプレイの明るさを調整します。 20 ~ 100 を選択します。出荷時の設定は 100 です。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
 - メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [一般設定]の順にクリックします。
- 3 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

■ >[設定] >[一般設定] >[画面明るさ]

2 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力し、[送信]をタッチします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム (<u>www.lexmark.com/recycle</u>)

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

- 1 <u>www.lexmark.com/recycle</u> にアクセスします。
- 2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。
- 3 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りの リサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせて、受け入れ可能 な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温 室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmarkの梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。 その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark は ダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

- 1 <u>www.lexmark.com/recycle</u> にアクセスします。
- 2 [トナーカートリッジ] セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
- 3 画面の指示に従います。

プリンタを保護する

揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載 されています。

メモリのタイ	説明
プ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
揮発性メモ	本機では、単純な印刷・コピージョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアク
リ	セスメモリ(RAM)を使用しています。
不揮発性メ モリ	本機には、2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネッ トワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。
ハードディス クメモリ	ー部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有 の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデー タ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存 されている機密データに不正にアクセスされることがないように、さらなる措置を講じることが必要になります。

- 消磁 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- 破砕 ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- 裁断 ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記 憶装置を完全に破壊することです。

揮発性メモリを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)で情報を保持するには、電源供給が必要です。プリンタの電源を切る だけで、バッファに格納されているデータを消去できます。

不揮発性メモリを消去する

次の手順で、個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、埋め込みソリューションを消去し ます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、2 および 6 を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放しま す。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタが完全に起動すると、 通常のホーム画面のアイコンの代わりにタッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 [すべての設定を消去]を押します。

この処理の実行中、プリンタは複数回再起動します。

メモ: [すべての設定を消去]を実行すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードをプリンタのメモリから確実に削除できます。

4 [戻る] > [設定メニューを閉じる]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクメモリを消去する

メモ:

- すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。
- プリンタメニューで[一時データファイルを消去]を設定すると、削除に設定されたファイルを安全に上書きすることで、印刷ジョブによって残されたコンフィデンシャル原稿の残りを削除できます。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、2 および 6 を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放しま す。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタの電源が完全に入った ら、タッチ画面に機能のリストが表示されます。

- 3 [ディスクを消去]をタッチしてから、次のいずれかのオプションを押します。
 - [ディスクを消去(高速)]-1回のパスでディスクをすべてゼロで上書きする
 - [ディスクを消去(セキュア)] ディスクをランダムなビットパターンで複数回上書きしてから、検証パスを実行する。セキュアな上書きは、米国国防省の DoD 5220.22-M 規格に準拠しており、ハードディスクからデータを確実に消去することができます。機密性の高い情報は、この方法で消去する必要があります。
- 4 ディスクの消去を開始するには、[はい]を押します。

メモ:

- ディスク消去には、数分から1時間以上かかります。
- ディスクの消去には、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 5 [戻る] > [設定メニューを閉じる]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクの暗号化を設定する

ハードディスクの暗号化を有効にすると、プリンタまたはハードディスクの盗難の際に機密データの喪失を防ぐことが できます。

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [セキュリティ] > [ディスク暗号化]を選択します。

メモ: フォーマット済みの正常なプリンタハードディスクが搭載されている場合にのみ、[セキュリティ]メニューに [ディスク暗号化]が表示されます。

3 [ディスク暗号化]メニューから、[有効化]を選択します。

メモ:

- ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。
- ディスク暗号化には、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、2 および 6 を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放しま す。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタが完全に起動すると、 タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 [ディスク暗号化] > [有効化]をタッチします。

メモ: ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。

4 ディスクの消去を開始するには、[はい]を押します。

メモ:

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失につながることがあります。
- ディスク暗号化には、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- ディスク消去には、数分から1時間以上かかります。ディスクが暗号化されると、プリンタは、[有効化/無効化]画面に戻ります。
- 5 [戻る] > [設定メニューを閉じる]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセス できないようにしなければならない場合があります。詳細については、Lexmark セキュリティ Web ページをご覧くだ さい。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー – セキュリティ:管理者ガイド』も参照してください。

- 1 <u>www.lexmark.com</u>に移動して、[サポートおよびダウンロード(Support & Downloads)] > プリンタを選択します。
- **2 [マニュアル(Manuals)]**タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー セキュリティ:管理者ガイド(Embedded Web Server Security:Administrator's Guide)]を選択します。

プリンタのメンテナンス

警告!破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

プリンタ部品の清掃

プリンタを清掃する

メモ:この作業は場合によって数か月ごとに実施する必要があります。

警告!破損の恐れあり:不適切な取り扱いによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

1 プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いたことを確認します。

▲ 危険!感電の恐れあり:感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタの周囲のほこり、糸くず、紙片を除去します。
- 4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせ、プリンタの表面を拭きます。

警告!破損の恐れあり:家庭用の洗剤や溶剤を使わないでください。プリンタの外装に傷が付くことがあります。
 5 新しい印刷ジョブを送信する前に、プリンタのすべての部分が乾いていることを確認してください。

原稿台ガラスを清掃する

コピーまたはスキャンした画像の縞など、印刷品質に問題が生じた場合には、原稿台ガラスを清掃します。

1 柔らかい、糸くずの出ない布を水で少し湿らせます。

2 スキャナカバーを開きます。



3 スキャナカバーの裏側の白い部分を取り外します。



4 下の ADF ドアを開けます。



- 5 ADFドアの下の ADF 原稿台を清拭します。
- 6 下の ADF ドアを閉じます。
- 7 スキャナカバーの白色の下部を原稿台の上に置き、スキャナカバーを閉じます。



8 上に示した部分を清拭し、乾かします。



1	スキャナカバーの裏側の白い部分
2	原稿台ガラス
3	ADF ガラス
4	ADF カバーの裏側の白い部分

9 スキャナカバーを閉じます。

ホールパンチボックスを空にする

1 ホールパンチボックスを引きます。



2 コンテナを空にします。



3 空のホールパンチボックスが所定の位置でカチッと音がするまで、フィニッシャーに戻します。



部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。

プリンタコントロールパネルから部品と消耗品の状況を確認する

[ホーム]画面から、[状況/消耗品] > [消耗品を表示]をタッチします。

内蔵 Web サーバーから部品と消耗品の状況を確認する

メモ:コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。

- **1** Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 メモ:
 - ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

• プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。

2 [デバイス状況] > [詳細]の順にクリックします。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構*のテスト方法およびページ内容に基づいて 消耗品の消費量を予測します。

*ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域のLexmark認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、LexmarkのWebサイト(www.lexmark.com) にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されていま す。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影 響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗 品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消 耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が 生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタ または関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

項目	回収プログラムカートリッジ		
米国、カナダ			
トナーカートリッジ	621		
高出カトナーカートリッジ	621H		
超高出カトナーカートリッジ	621X		
各地域の国情報については、 <u>www.lexmark.com/regions</u> をご覧ください。			

項目	回収プログラムカートリッジ				
欧州連合(EU)、欧州経済地域(EEA)、スイス					
トナーカートリッジ	622				
高出カトナーカートリッジ	622H				
超高出カトナーカートリッジ	622X				
アジア太平洋地域(オーストラリアおよびニュージーランドを含む)					
トナーカートリッジ	623				
高出カトナーカートリッジ	623H				
超高出カトナーカートリッジ	623X				
ラテンアメリカ(プエルトリコおよびメキシコを含む)					
トナーカートリッジ	624				
高出カトナーカートリッジ	624H				
超高出カトナーカートリッジ	624X				
アフリカ、中東、中欧、東欧(EU 非加盟国)、および独立国家共同体(CIS)					
トナーカートリッジ	625				
高出カトナーカートリッジ	625H				
超高出カトナーカートリッジ	625X				
各地域の国情報については、 <u>www.lexmark.com/regions</u> をご覧ください。					
	檀進カートリッジ				

項目	標準カートリッジ
グローバル	
超高出カトナーカートリッジ	620XA

メンテナンスキットを注文する

サポートされているフューザータイプを確認するには、フューザーのラベルを調べます。次のいずれかを実行します。

トナーカートリッジとイメージングユニットを取り外します。フューザーの正面に2桁のフューザータイプコード(00 や 01 など)が記載されています。

警告!破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日 光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

 プリンタの背面ドアを下に引きます。フューザーの背面に2桁のフューザータイプコード(00や01など)が記載 されています。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- セパレーターローラー、フューザー、ピックローラーアセンブリ、および転送ローラーはすべてメンテナンスキット に含まれ、必要に応じて個別に注文および交換できます。
- メンテナンスキット付属部品の交換の詳細については、各部品に同梱されている手順シートを参照してください。
Lexmark 回収プログラムフューザーメンテナンスキットタイプ

タイプ	部品番号
MX810 シリーズ回収プログラムフューザーメンテナンスキットタイプ 00	40X8420
MX810 シリーズ回収プログラムフューザーメンテナンスキットタイプ 01	40X8421
MX810 シリーズ回収プログラムフューザーメンテナンスキットタイプ 02	40X8422
MX810 シリーズ回収プログラムフューザーメンテナンスキットタイプ 03	40X8423
MX810 シリーズ回収プログラムフューザーメンテナンスキットタイプ 04	40X8424

Lexmark 標準フューザーメンテナンスキットタイプ

タイプ	部品番号
MX810 シリーズ標準フューザーメンテナンスキットタイプ 05	40X8425
MX810 シリーズ標準フューザーメンテナンスキットタイプ 06	40X8426
MX810 シリーズ標準フューザーメンテナンスキットタイプ 07	40X8427
MX810 シリーズ標準フューザーメンテナンスキットタイプ 08	40X8428
MX810 シリーズ標準フューザーメンテナンスキットタイプ 09	40X8429

Lexmark ローラーキット

	部品番号
MX810 シリーズローラーキット	40X7706

Lexmark ADF メンテナンスキット

	部品番号
MX810 シリーズ ADF メンテナンスキット	40X8431

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

イメージングユニットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

部品名	Lexmark 回収プログラム	標準
イメージングユニット	520Z	520ZA

ステープルカートリッジを注文する

部品名	部品番号
ステープルカートリッジ	25A0013

消耗品の保管

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正し い面を上にして保管してください。

以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35℃(95°F)以上の場所
- 湿度が80%以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

消耗品を交換する

トナーカートリッジの交換

1 正面カバーを持ち上げてから、多目的フィーダードアを下に引きます。



2 ハンドルを使用して、プリンタからカートリッジを引き出します。



3 新しいトナーカートリッジを開梱し、梱包材を取り除き、カートリッジを振ってトナーを再度分散させます。



4 カートリッジの側面のレールをプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに 挿入します。

メモ:カートリッジが完全に押し込まれるようにします。



警告!破損の恐れあり:トナーカートリッジを交換するときには、イメージングユニットが長時間直射日光にさら されないようにしてください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

5 多目的フィーダードアと正面カバーを閉じます。



イメージングユニットの交換

1 正面カバーを持ち上げてから、多目的フィーダードアを下に引きます。





2 ハンドルを使用して、プリンタからトナーカートリッジを引き出します。

3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



4 新しいイメージングユニットを開梱し、振ります。



5 すべての梱包材をイメージングユニットから取り外します。

警告!破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日 光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告!破損の恐れあり:感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



6 イメージングユニットの側面のレールの矢印をプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、イメージング ユニットをプリンタに挿入します。



7 カートリッジの側面のレールをプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに 挿入します。



8 多目的フィーダードアと正面カバーを閉じます。



ステープルカートリッジを交換する

1 ステープルドアを開きます。



2 ステープルカートリッジホルダーのラッチを下に引き、ホルダーをフィニッシャーから引きます。



3 指で空のステープルケースの側面をつまみ、カートリッジからステープルケースを取り出します。



4 新しいステープルケースの正面をステープルカートリッジに挿入し、カートリッジの背面に押します。



5 ステープルカートリッジが所定の位置でカチッと音がするまで、フィニッシャーに押し込みます。

6 ステープルドアを閉じます。

プリンタを移動する

▲ 危険!ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg(40 ポンド)以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受け た人が 2 名以上必要です。

プリンタを移動する前に

▲ 危険!ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。

オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。



- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

警告!破損の恐れあり:不適切な移動によるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する場合は、元の梱包材を使用するか、販売店に連絡して移動用キットをお求めください。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステム サポートタスクについては、Software Documentation CD(ソフトウェアおよび説明書類 CD) に収録されている 『Networking Guide(ネットワークガイド)』および Lexmark の ホームページ(http://support.lexmark.com)に掲載 されている『Embedded Web Server Administrator's Guide(内蔵 Web サーバー (EWS)管理者ガイド)』を参照し てください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>)をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメ ッセージを表示します。

E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下したとき、用紙を交換または追加する必要があるとき、または紙詰まりが発生したときに、Eメールア ラートを送信するように、プリンタを設定します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定]をクリックします。
- 3 [その他の設定]メニューから、[Eメールアラートセットアップ]をクリックします。
- 4 通知をオンにする項目を選択し、Eメールアドレスを入力します。
- 5 [送信]をクリックします。

メモ: Eメールサーバーの設定については、システムサポート担当者に問い合わせてください。

レポートを表示する

内蔵 Web サーバーから一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、および消耗品の状態を評価する際に便利です。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [レポート]をクリックしてから、表示するレポートのタイプをクリックします。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ低下、低下、非常に低下、寿命になったときに、通知する方法を 指定できます。

メモ:

- 選択可能アラートは、トナーカートリッジ、イメージングユニット、およびメンテナンスキットについて設定できます。
- すべての選択可能アラートは、ほぼ低下、低下、非常に低下状態に対して設定できます。消耗品の寿命状態については、設定できないアラームがあります。Eメール選択可能アラームは、すべての消耗品の状態で使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。
- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [印刷設定] > [消耗品通知]をクリックします。
- 3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
Eメール	消耗品の状態に達すると、Eメールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページ に表示されます。
警告	警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。消耗品の状態に達し ても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 ¹	消耗品の状態に達すると、ジョブの処理が停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押 す必要があります。
継続不能な停止 ^{1,2}	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換 する必要があります。

通知

説明

1消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する Eメールが送信されます。

²一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。

4 [送信]をクリックします。

初期状態のデフォルト設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページ を印刷します。詳細については、<u>62ページの「メニュー設定ページを印刷する」</u>を参照してください。

プリンタの出荷時のデフォルト設定を復元するためのより包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オ プションを実行します。詳細については、243ページの「不揮発性メモリを消去する」を参照してください。

警告!破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時の標準設定に戻り ます。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダ ウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード 物には影響しません。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

➡ > [設定] > [一般設定] > [出荷時標準設定] > [復元] > [送信]

紙づまりを取り除く

注意して用紙および特殊用紙を選択し、正しくセットすることで、ほとんどの紙づまりを防止できます。紙づまりが発生した場合、本章で概説する手順に従ってください。

警告!破損の恐れあり: 工具を使って、紙づまりを取り除かないでください。フューザーが恒久的に損傷するおそれ があります。

紙づまりを防止する

用紙を正しくセットする

• 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する



- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイに用紙をセットしない。用紙のセットは印刷前に行うか、用紙のセットを促すプロンプトが表示されるまで待つ。
- 過度に多い量の用紙をセットしない。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

• 用紙をトレイにスライドしない。図のように用紙をセットする。



- トレイまたは多目的フィーダのガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込む。
- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。詳細については、『ユーザーガイド』の「用紙と特殊用紙をセットする」セクションを参照してください。

用紙がオプションメールボックスの排紙トレイに正しく入るようにする

• 用紙サイズインジケータが使用する用紙のサイズと一致するように、排紙トレイの拡張ガイドを確実に調整する。



メモ:

- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも短い場合は、メールボックスの排紙トレイで紙詰まり が発生します。例えば、リーガルサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがレターサイズに設定され ている場合、紙詰まりが発生します。
- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも長い場合は、両辺が不均一になり、用紙が正しく積み上げられません。例えば、レターサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがリーガルサイズに設定されている場合、用紙が正しく積み上げられません。

 用紙をメールボックスの排紙トレイに戻す必要がある場合は、排紙トレイのアームの下に用紙を挿入してから、 用紙を奥まで押し込みます。



メモ: 用紙が排紙トレイのアームの下にない場合、排紙トレイが満杯になり、紙詰まりが発生します。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用する
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしない。
- 用紙または特殊用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。



- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしない。
- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認する。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管する。

紙づまりメッセージと場所を理解する

紙づまりが発生すると、プリンタのディスプレイに、紙づまりが発生した場所を示すメッセージと紙づまりを取り除く手順が表示されます。ディスプレイに示されたドア、カバー、およびトレイを開き、紙づまりを取り除きます。

メモ:

- [紙詰まりアシスト]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりのページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部分のみ印刷されているページを標準排紙トレイに排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷 します。ただし、適切なプリンタメモリがある場合に、[自動]によって紙詰まりが発生したページを再印刷します。



	エリア名	プリンタコントロールパネルメッセージ	対処
1	ステープラードア	[x]-page jam, remove paper, open stapler door.([x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、ステープラードアを 開いてください。) Leave paper in bin.(用紙は排紙ト レイに置いたままにしてください。) [455-457]	ステープラー排紙トレイから用紙を取り除き、 ステープラーの外部および内部ドアを開きま す。次に、ステープルカートリッジを取り外し、 詰まっているホチキスを取り除きます。
2	両面印刷エリア	[x]-紙づまり、トレイ1を取り外し、両面印刷エリアから 用紙を取り除いてください [235-239]	トレイ1を完全に引き出してから、正面の両面 印刷フラップ面を下に押し、詰まった用紙を取 り除きます。
3	トレイ	[x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を開いてください。 [24x]	すべての用紙を標準排紙トレイから取り外し、 詰まった用紙を取り除きます。
4	ステープルフィニ ッシャーの背面 ドア	[x]-page jam, remove paper, open finisher rear door.([x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、フィニッシ ャー背面ドアを開いてください。)Leave paper in bin. (用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。)[451]	ステープラードアフィニッシャーの背面ドアを開 き、詰まっている用紙を取り除きます。
5	上部ドアおよび 両面印刷エリア の背面	[x] ページ紙詰まり、上部および下部背面ドアを開いて ください。 [231-234]	プリンタの背面ドアと両面印刷エリアの背面を 開き、詰まっている用紙を取り除きます。
6	上部背面ドア	[x] ページ紙詰まり、上部背面ドアを開いてくださ い。 [202]	プリンタの上部背面ドアを開き、詰まっている 用紙を取り除きます。

	エリア名	プリンタコントロールパネルメッセージ	対処
7	メールボックス	[x] ページ紙詰まり、メールボックス背面ドアを開いてく ださい。Leave paper in bin.(用紙は排紙トレイに置い たままにしてください。)[4yy.xx]	メールボックスの背面ドアを開き、詰まってい る用紙を取り除きます。
8	多目的フィーダ ー	[x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り 除いてください。 [250]	すべての用紙を多目的フィーダーから取り外し、詰まった用紙を取り除きます。
9	プリンタ内部	[x]-page jam, lift front cover to remove cartridge.([x] ページ紙詰まり、正面カバーを持ち上げ、カートリッジ を取り外してください。)[200-201]	正面カバーと多目的フィーダーを開いてから、 トナーカートリッジとイメージングユニットを取 り外し、詰まった用紙を取り除きます。
10	標準排紙トレイ	[x]-page jam, remove standard bin jam.([x] ページ 紙詰まり、標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除い てください。) [203]	すべての用紙を標準排紙トレイから取り外し、 詰まった用紙を取り除きます。
11	自動原稿フィー ダー(ADF)	[x] ページ紙づまり、自動フィーダー上部カバーを開い てください [28y.xx]	ADFトレイからすべての用紙を取り除き、詰まっている用紙を取り除きます。

[x]-ページ紙づまり、前面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り 外します。[200-201]

金 危険!表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで 火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

1 前面カバーを持ち上げ、多目的フィーダのドアを引き下げます。





2 緑色のハンドルを持ち上げ、トナーカートリッジをプリンタから引き出します。

- 3 トナーカートリッジを横に置きます。
- 4 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



5 イメージユニットを平らで滑らかな場所に置きます。

警告!破損の恐れあり: イメージユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

警告!破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷 品質に影響を与えることがあります。



6 つまった用紙をゆっくりと右に引いてから、プリンタから取り除きます。 メモ: すべての紙片を取り除きます。



警告!破損の恐れあり: つまった用紙に付いているトナーにより、衣服が汚れることがあります。7 イメージュニットを取り付けます。



メモ: プリンタの脇に示されている矢印をガイドとして使用します。

8 トナーカートリッジをプリンタにセットし、緑色のハンドルを押して元に戻します。



メモ:

- トナーカートリッジのガイドの矢印とプリンタの矢印を合わせます。
- カートリッジが完全に押し込まれていることを確認します。

9 多目的フィーダのドアと前面カバーを閉じます。



10 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-ページ紙づまり、上部の背面ドアを開きます。[202]

▲ **危険!表面は高温です**: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで 火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。メモ: すべての紙片を取り除きます。



3 背面ドアを閉じます。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-ページ紙づまり、上部および下部の背面ドアを開きま す。[231-234]

▲ **危険!表面は高温です**: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで 火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。メモ: すべての紙片を取り除きます。



3 背面ドアを閉じます。



4 両面印刷領域の背面ドアを開き、標準トレイを押し戻します。

5 両面印刷ユニット背面の垂れ蓋を押し下げ、つまった用紙をしっかり持って、ゆっくり引き出します。 メモ: すべての紙片を取り除きます。



6 標準トレイをセットします。

7 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203]

つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。
メモ: すべての紙片を取り除きます。



2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-ページ紙づまり、トレイ1を取り外し、両面印刷ユニットのつまりを除去します。[235-239]

1 トレイを完全に引き出します。

メモ:トレイを少し引き上げて引き出します。



2 両面印刷ユニット前面の垂れ蓋を押し下げ、つまった用紙をしっかり持ってゆっくり右に引いてプリンタから取り除きます。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



3トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-ページ紙づまり、トレイ [x]を開きます。[24x]

1 プリンタのディスプレイに表示されているトレイを確認し、そのトレイを引き出します。



つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。
メモ:すべての紙片を取り除きます。



3トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。[250]

多目的フィーダで、つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。
メモ: すべての紙片を取り除きます。



2 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃 えます。



3 多目的フィーダに用紙を再度セットします。
4 用紙ガイドを、用紙の端に軽く触れるようにスライドさせます。



5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-紙づまり、メールボックスの背面ドアを開きます。 用紙をトレ イに残します。 [4yy.xx]

メールボックスの背面ドアを開き、つまった用紙をしっかり持って、ゆっくり引き出します。
 メモ: すべての紙片を取り除きます。



- 2 メールボックスの背面ドアを閉じます。
- 3 メールボックスのトレイでつまった場合は、つまった用紙をしっかり持って、ゆっくり引き出します。
 メモ: すべての紙片を取り除きます。



4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x] ページ紙づまり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx]

1 ADF トレイからすべての原稿を取り除いてください。

メモ: 用紙が ADF トレイから取り除かれると、メッセージがクリアされます。

2 ADF カバーを開きます。



- 3 詰まっている用紙の両側をしっかりと握り、ゆっくりと引きます。
 メモ:必ずすべての紙切れを取り除いてください。
- **4** ADF カバーを閉じます。
- 5 スキャナカバーを開きます。



6 下部 ADF ドアまたは ADF 排紙トレイで紙詰まりが発生している場合、下部 ADF ドアを開き、各側の詰まった 用紙をしっかりとつかみます。

メモ:必ずすべての紙切れを取り除いてください。



- 7 下の ADF ドアを閉じます。
- 8 原稿の端を真っ直ぐにし、原稿を ADF にセットしてから、用紙ガイドを調整します。
- 9 プリンタコントロールパネルから、[終了]にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

[x]-紙づまり、用紙を取り除きフィニッシャの背面ドアを開きま す。用紙をトレイに残します。[451]

背面のホチキスフィニッシャドアを開き、用紙をゆっくりとフィニッシャから取り除いてください。
 メモ: すべての紙片を取り除きます。



2 ホチキスフィニッシャのドアを閉じます。

3 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

[x]-紙づまり、用紙を取り除きホチキスのドアを開きます。用紙 をトレイに残します。[455-457]

1 つまった用紙の両側をしっかり持って、ホチキスボックスからゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



2 ホチキスの外側ドアと内側ドアを開きます。



3 ホチキスカートリッジホルダーのラッチを引き下げ、プリンタからホルダーを引き出します。



4 金属製のタブを使用してホチキスガードを持ち上げ、ゆるんだホチキスを取り除きます。



5 所定の位置でカチッという音がするまでホチキスガードを押し込みます。



6 ホチキスを金属のブラケットに向けてスライドさせます。



メモ:ホチキスがカートリッジの背面にある場合は、カートリッジを下方向に揺すって、ホチキスを金属のブラケットの側に寄せます。



警告!破損の恐れあり: カートリッジをかたい場所にぶつけないでください。 カートリッジを損傷するおそれがあ ります。

7 カチッと音がするまでカートリッジホルダーを押してホチキスユニットにしっかりと固定します。

8 ホチキスのドアを閉じます。

9 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

カートリッジ残り僅か [88.xx]

交換用のトナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッ セージを消去して印刷を続けます。

カートリッジ残りほぼ僅か[88.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続けます。

カートリッジがほとんどありません[x] 概算残りページ [88.xy]

次のような場合は、該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズ ガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッセージを消去して印刷を続けます。

[給紙源]を[カスタム文字列]に変更[用紙の向き]にセット

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプの用紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで 用紙サイズとタイプを指定してから、[用紙交換完了]をタッチします。
- 次に、[アクティブな排紙トレイをリセット]をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[カスタムタイプ名]に変更[用紙の向き]にセット

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプの用紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで 用紙サイズとタイプを指定してから、[用紙交換完了]をタッチします。
- 次に、[アクティブな排紙トレイをリセット]をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙サイズ]に変更[用紙の向き]にセット

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプの用紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで 用紙サイズとタイプを指定してから、[用紙交換完了]をタッチします。
- 次に、[アクティブな排紙トレイをリセット]をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] に変更 [用紙の向き] にセット

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプの用紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで 用紙サイズとタイプを指定してから、[用紙交換完了]をタッチします。
- 次に、[アクティブな排紙トレイをリセット]をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

トレイ [x]の接続を確認します

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。
 エラーが2回発生した場合は、以下の手順に従います。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 指示されたトレイを取り外します。
 - 4 トレイを再度取り付けます。
 - 5 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
 - 6 プリンタの電源を入れます。
 - エラーが再び発生した場合は、以下の手順に従います。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 トレイを取り外します。
 - 4 カスタマサポートに連絡します。
- メッセージを無視してジョブを再開するには、プリンタの操作パネルで[継続]を押します。

ドアを閉じるかカートリッジを挿入する

トナーカートリッジがないか、または正しく取り付けられていません。カートリッジを挿入してから、すべてのドアとカバーを閉じます。

フィニッシャーの背面ドアを閉じてください

フィニッシャーの背面ドアを閉じます。

ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください[2yy.xx]

次の手順を1つ以上実行します。

- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行 します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- 「ジョブを仕上げる」をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
 メモ:スキャンジョブはキャンセルされます。成功したスキャンページが、コピー、FAX、Eメール用に処理されます。
- [キャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。

背面ドアを閉じてください

プリンタの背面ドアを閉じます。

上部アクセスカバーを閉じてください。

プリンタの上部アクセスカバーを閉じて、メッセージを消去します。

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります[39]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを無視して印刷を続けます。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタメモリを増設します。

構成設定変更。保持されたジョブがいくつか復元されませんでした[57]

以下のいずれかが変更された可能性があるため、保持されたジョブは無効になっています。

- プリンタファームウェアがアップデートされた。
- 印刷ジョブのカセットが取り外されている。
- USB ポートに接続されていないフラッシュドライブから印刷ジョブが送信された。
- プリンタのハードディスクが別のプリンタ機種に取り付けられているときに保存された印刷ジョブが、プリンタのハードディスクに残っている。

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去します。

フラッシュメモリ不良 [51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを無視して印刷を続けます。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

ディスク満杯[62]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを無視して処理を続けます。
- プリンタのハードディスクに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。
- もっと容量が大きいプリンタハードディスクを取り付けます。

ディスクが満杯です。スキャンジョブがキャンセルされました

次の手順を1つ以上実行します。

- [継続] にタッチしてメッセージを消し、スキャンを続けてください。
- フォント、マクロ、およびプリンタハードディスクに保存されているその他のデータを削除します。
- 容量の大きいハードディスクを取り付けます。

このデバイスで使用するには、ディスクをフォーマットする必要があります。

プリンタの操作パネルで[ディスクを初期化]をタッチし、プリンタのハードディスクをフォーマットしてメッセージを消去 します。

メモ: プリンタのハードディスクに保存されているファイルは、フォーマットによりすべて削除されます。

ディスクの空きがほとんどありません。安全にディスク領域を空けています。

以下の方法をいくつか試してください。

- [続行]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続行します。
- プリンタハードディスクに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。
- もっと容量が大きいハードディスクを取り付けます。

ホールパンチボックスを空にしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- ホールパンチボックスを空にします。
- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

USBドライブ読取りエラーです。USBを取り外してください。

サポートされていない USB デバイスが取り付けられています。USB デバイスを取り外し、サポートされているデバイスを取り付けてください。

USB ハブの読み取りエラーが発生しました。ハブを取り外します。

サポートされていない USB ハブが取り付けられています。USB ハブを取り外し、サポートされているハブを取り付けてください。

FAX メモリフル

プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。

FAX パーティションが動作しません。システム管理者に連絡してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に 連絡してください。

FAX サーバーの[送信先形式]が設定されていません。システム管理者に連絡し てください。

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。
- FAX サーバー設定を完了します。メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

FAX ステーション名が設定されていません。システム管理者に連絡してください。

次のいずれかを実行します。

- プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。
- アナログ FAX 設定を完了します。セットアップ完了後にメッセージが再度表示される場合は、システムサポート 担当者に連絡してください。

FAX ステーション番号が設定されていません。システム管理者に連絡してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。
- アナログ FAX 設定を完了します。セットアップ完了後にメッセージが再度表示される場合は、システムサポート 担当者に連絡してください。

イメージュニット残り僅か [84.xy]

交換用のイメージユニットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの[続行]を選択し、メ ッセージを消去して印刷を続行します。

イメージュニット残りほぼ僅か [84.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続けます。

イメージユニットがほとんどありません[x]概算残りページ [84.xy]

次のような場合は、イメージユニットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の 「消耗品を交換する」を参照してください。 必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッセージを消去して印刷を続けます。

排紙トレイ [x]に互換性なし [59]

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定された排紙トレイを取り外します。
- プリンタ操作パネルで[続行]にタッチしてメッセージを消去し、指定された排紙トレイを使用せずに印刷を継続します。

トレイ [x]に互換性なし [59]

以下の方法をいくつか試してください。

- 指示されたトレイを取り外します。
- メッセージを消去して、指定されたトレイを使用せずに印刷するには、プリンタの操作パネルで[続行]に触れます。

誤った用紙サイズです。[給紙源]を開いてください [34]

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットに適切なサイズとタイプの用紙をセットし、該当するサイズとタイプをプリンタの操作パネルの[用紙]メニューで指定します。
- [印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログボックスの設定で適切なサイズとタイプの用紙が指定されていることを確認します。
- 用紙のサイズが正しく設定されていることを確認します。たとえば、[多目的フィーダサイズ]が[ユニバーサル] に設定されている場合は、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認してください。
- 長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。
- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去し、別のカセットを使用して印刷します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

ホールパンチボックスを挿入

ホールパンチボックスをフィニッシャにセットして[続行]をタッチし、メッセージを消去します。

ステープルカートリッジをセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- ステープルカートリッジをセットします。
- [続行]をタッチし、メッセージを消去してステープルフィニッシャを使わずに印刷します。

トレイ[x]を挿入

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタに指定されたトレイを挿入します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタの操作パネルで[有効トレイをリセット]を選択し、リンクされた一連のトレイで、有効なトレイをリセットします。

排紙トレイ[x]の取付け

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定された排紙トレイを取り付けます。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 指定された排紙トレイを取り付けます。
 - 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
 - 5 プリンタの電源を入れます。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- 有効排紙トレイをリセット

両面ユニットの取り付け

次の手順を1つ以上実行します。

- 両面ユニットを取り付ける
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 電源コードをコンセントから外します。
 - 3 両面ユニットを取り付けます。
 - 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
 - 5 プリンタを再起動します。
- 現在のジョブをキャンセルします。
- アクティブな排紙トレイをリセットします。

トレイ[x]を取付け

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイを取り付けます。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 指定されたトレイを取り付けます。
 - 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
 - 5 プリンタの電源を入れます。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- 有効な排紙トレイをリセットします。

フラッシュメモリーのデフラグにはメモリー不足です [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、デフラグを停止して印刷を続けます。
- プリンタメモリにあるフォントやマクロなどのデータを削除します。
- プリンタメモリを増設します。

部単位印刷にはメモリ不足です [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、保存済みのジョブの一部を印刷してから、残りの印刷ジョブの部単位を開始します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35]

プリンタメモリを増設するか、[続行]をタッチしてリソース保存機能を無効にし、メッセージを消去して印刷を続行します。

メモリ不足、保留中のジョブは幾つか削除されました[37]

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去します。

メモリ不足。保持されたジョブが幾つか復元されませんく37>

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。
- その他の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。

[給紙源] に [ユーザー定義文字列] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたカセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたカセットを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセット が完了しました]に触れます。

メモ: 正しいサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットを検出すると、プリンタはそのカセットから給紙します。 正しいタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。

• 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [カスタムタイプ名] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたカセットを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセット が完了しました]に触れます。

メモ:適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから給紙されます。適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。

現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [用紙サイズ] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたカセットまたはフィーダに、適切なサイズの用紙をセットします。
- 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセット が完了しました]に触れます。

メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つかると、プリンタはそのトレイまたはフィー ダから給紙します。適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つからない場合は、標準設定 の給紙源から印刷されます。

現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[用紙のタイプ][用紙サイズ][用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたカセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズとタイプの用紙がセットされたトレイまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセットが完了しました]に触れます。

メモ:適切なサイズとタイプの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つかると、そのトレイまたはフィーダ から印刷されます。適切なサイズとタイプの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つからない場合は、標 準設定の給紙源から印刷されます。

現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダに[ユーザー定義文字列][用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- カセットにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

手差しフィーダに [カスタムタイプ名] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- カセットにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

手差しフィーダに [用紙サイズ] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに適切なサイズの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- カセットにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

手差しフィーダに[用紙のタイプ][用紙サイズ][用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- カセットにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

ホチキスの針をセット

以下の方法をいくつか試してください。

- フィニッシャで、ホチキスカートリッジを交換またはセットします。
 ホチキスカートリッジをフィニッシャでセットまたは交換する手順については、プリンタの操作パネルで[詳細情報]
 にタッチします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[続行]にタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの[ジョブをキャンセル]にタッチします。

メンテナンスキットが低下しています [80.xy]

メンテナンスキットを注文しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<u>http://support.lexmark.com</u>)にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージ を報告してください。

必要に応じて、[続行]にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy]

詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>)にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[続行]にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy]

メンテナンスキットを速やかに交換しなければならない可能性があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>)にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセ ージを報告してください。 必要に応じて、[継続]にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

メモリ満杯 [38]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[ジョブをキャンセル]をタッチし、メッセージを消去します。
- プリンタメモリを増設します。

メモリフル、FAX を印刷できません

プリンタコントロールパネルから[続行]をタッチして、印刷せずにメッセージを消してください。保留 Fax はプリンタの 再起動後に印刷を試行します。

メモリフル、FAX を送信できません

1 プリンタコントロールパネルから[続行]をタッチして、メッセージを消し、Fax ジョブをキャンセルします。

- 2 次の手順を1つ以上実行します。
 - Fax の解像度を低くし、Fax ジョブを再送信します。
 - Fax のページ数を減らしてから、Fax ジョブを再送信します。

アナログ電話回線がモデムに接続されていません。Fax が無効です。

プリンタをアナログ電話回線に接続します。

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54]

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[継続]をクリックし、印刷を続行します。
- プリンタの電源を切り、約10秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmarkのサポート Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>)をご覧ください。

他社製 [消耗品タイプ]、ユーザーズガイドを参照 [33.xy]

メモ: 消耗品タイプは、トナーカートリッジやイメージユニットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されてい ます。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージング コンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ 製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコン ポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告!破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。 サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの 🞽 と # ボタンを同時に 15 秒間押し続け、メッセージを消去して印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmarkの純正の 消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、<u>www.lexmark.com</u>にアクセスしてください。

リソースのためのフラッシュメモリの空き領域が不足[52]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[続行]に触れます。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- さらに容量が大きいフラッシュメモリカードを取り付けます。

メモ:フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

用紙変更が必要です

以下の方法をいくつか試してください。

- [現在の消耗品を使用]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

パラレルポート [x]が無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。
- パラレルポートを有効にします。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。
 [ネットワーク/ポート] > [パラレル [x]] > [パラレルバッファ] > [自動]

メモ: プリンタがパラレルポートから受信したデータは破棄されます。

プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。

プリンタコントロールパネルから、[続行] にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。 詳細については、<u>http://support.lexmark.com</u>を参照していただくか、カスタマサポートにお問い合わせください。

トレイ [x]を再度取付ける

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。
- 指定された排紙トレイを再度取り付けます。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。

- 3 指定された排紙トレイを取り外します。
- 4 排紙トレイを再度取り付けます。
- 5 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 6 プリンタの電源を入れます。
- 指定された排紙トレイを取り外します。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 指定された排紙トレイを取り外します。
 - 4 カスタマサポート(http://support.lexmark.com)、またはサービス担当者にお問い合わせください。
- メッセージを消去し、指定された排紙トレイを使用せずに印刷を続けるには、プリンタ操作パネルの[続行]を押します。

排紙トレイ [x] ~ [y]を再度取り付けてください

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。
- 指定された排紙トレイを再度取り付けます。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 指定された排紙トレイを取り外します。
 - 4 排紙トレイを再度取り付けます。
 - 5 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
 - 6 プリンタの電源を入れます。
- 指定された排紙トレイを取り外します。
 - 1 プリンタの電源を切ります。
 - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
 - 3 指定された排紙トレイを取り外します。
 - 4 カスタマサポート(http://support.lexmark.com)、またはサービス担当者にお問い合わせください。
 - プリンタ操作パネルで[続行]に押してメッセージを消去し、指定された排紙トレイを使用せずに印刷を継続します。

なくなっている、または応答しないカートリッジを取り付け直し [31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- トナーカートリッジがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、トナーカートリッジを取り付けます。
 カートリッジの取り付け方法の詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- トナーカートリッジが取り付けられている場合は、応答しないトナーカートリッジを取り外してから、取り付け直します。

メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良です。トナーカートリ ッジを取り付けます。

不明または応答しないイメージングユニットを取り付けなおしてください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- イメージングユニットがなくなっていないか確認します。なくなっている場合は、イメージングユニットを取り付けます。
 - イメージングユニット取り付けの詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- イメージングユニットが取り付けられている場合は、応答しないイメージングユニットを取り外し、再び取り付けます。
 メモ:イメージングユニットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングユニットは不良です。
 イメージングユニットを交換します。

故障したハードディスクを取外し[61]

故障したプリンタハードディスクを取り外して交換します。

[場所の名前]の梱包材を取り除いてください

指定された場所に残っている梱包材をすべて取り除きます。

全ての排紙トレイから印刷結果を取除く

全ての排紙トレイから用紙を取り除きます。プリンタは、用紙が取り除かれたことを自動的に検出し、印刷を再開します。

用紙を取り除いてもメッセージが消去されない場合は、[継続]に触れます。

排紙トレイ[x]から用紙を取り除いてください

指定された排紙トレイから用紙を取り除きます。プリンタは用紙が取り除かれたことを自動的に検出して印刷を再開 します。

用紙を取り除いてもメッセージが消えない場合は、[続行]タッチします。

[リンクされたトレイ名]から用紙を取り除いてください

指定された排紙トレイから用紙を取り除きます。プリンタは用紙が取り除かれたことを自動的に検出して印刷を再開 します。

用紙を取り除いてもメッセージが消えない場合は、[続行]タッチします。

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- [ジョブをキャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。
- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行 します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
- [ジョブの再開]をタッチし、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。

カートリッジを交換、推定残りページ 0 [88.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、 www.lexmark.com にアクセスしてください。

カートリッジを交換、プリンタの地域の不一致 [42.xy]

プリンタの地域番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。「x」はプリンタの地域番号です。「y」はカートリッジの地域番号です。「x」と「y」の取り得る値は以下のとおりです。

地域番号	地域
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州経済領域(EEA)、スイス
3	アジア太平洋、オーストラリア、ニュージーランド
4	中南米
5	アフリカ、中東、その他の欧州諸国
9	使用できません

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるコードの .xy を表します。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

イメージユニットを交換、推定残りページ0[84.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを交換します。詳細については、消耗品に付属の 説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、 www.lexmark.com にアクセスしてください。

ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿を交換してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- [ジョブをキャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。
- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行 します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
- [ジョブの再開]をタッチし、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。

ジョブを再開する場合は、最後にスキャンされたページと紙詰まりの原稿を交換し てください。

次の手順を1つ以上実行します。

- [ジョブをキャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。
- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行 します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
- [ジョブの再開]をタッチし、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。

メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy]

プリンタはメンテナンスの予定があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<u>http://support.lexmark.com</u>)にアクセスするか、サービス担当者にお問い合わせください。その際、メッセージを 報告してください。

不足しているフューザを交換 [80.xy]

- 1 不足しているフューザを取り付けます。詳細については、交換部品に付属の説明書を参照してください。
- 2 プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッセージを消去します。

ローラーキットを交換してください [81.xx]

次の手順を1つ以上実行します。

- ローラーキットを交換します。詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。
- プリンタコントロールパネルから、[継続]を選択してメッセージを消し、印刷を続けてください。

セパレータパッドを交換

以下の方法をいくつか試してください。

- セパレータパッドを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。
- プリンタの操作パネルで[無視]をタッチし、メッセージを消去します。

サポートされていないカートリッジを交換 [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換す る」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、 www.lexmark.com にアクセスしてください。

サポートされていないイメージングユニットを交換 [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージング ユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交 換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、 www.lexmark.com にアクセスしてください。

ワイパの交換

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタのフューザワイパを交換します。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行]を押します。

保持されたジョブを復元

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[復元]をタッチし、プリンタのハードディスクに保持されているジョブをすべて復元します。
- 印刷ジョブをまったく復元しない場合は、プリンタの操作パネルで[復元しない]をタッチします。

文書のスキャンが長すぎます

スキャンジョブがページ最大数を超えています。[ジョブをキャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブ をキャンセルします。

スキャナの自動原稿フィーダーのカバーが開いています

ADF カバーを閉じます。

管理者によってスキャナが無効にされています [840.01]

スキャナを使用せずに印刷するか、システムサポート担当者までお問い合わせください。

スキャナが無効です問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。[840.02]

次の手順を1つ以上実行します。

- [スキャナを無効にして継続]をタッチし、ホーム画面に戻り、システムサポート担当者に連絡します。
- [スキャナを再起動して自動的に有効化]をタッチし、ジョブをキャンセルします。

メモ:これにより、スキャナが有効になります。

スキャナ紙詰まり、原稿をすべてスキャナから取り除いてください [2yy.xx]

スキャナから詰まっている用紙を取り除きます。

スキャナ紙詰まり、原稿をスキャナから取り除いてください [2yy.xx]

スキャナから詰まっている用紙を取り除きます。

まもなくスキャナのメンテナンスが必要、ADF キットを使用 [80]

カスタマサポートに問い合わせて、メッセージを報告してください。プリンタの定期保守の時期です。

シリアルオプション [x]エラー [54]

以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[続行]を押します
- シリアルケーブルが正しく接続されていることと、シリアルポート用の正しいケーブルであることを確認します。
- プリンタとコンピュータで、シリアルインターフェイスのパラメータ(プロトコル、ボーレート、パリティ、データビット) が正しく設定されていることを確認します。
- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。

シリアルポート [x]が無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。
 指定したシリアルポートからプリンタが受信したデータは破棄されます。
- [シリアルバッファ]が[無効]に設定されていないことを確認します。
- プリンタの操作パネルの[シリアル [x]]メニューで、[シリアルバッファ]を[自動]に設定します。

保持されたジョブが幾つか復元されません

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、表示されたジョブを削除します。

メモ:復元されなかった保持されたジョブはプリンタのハードディスクに残りますが、アクセスできなくなります。

標準ネットワークソフトウェアエラー [54]

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[継続]をクリックし、印刷を続行します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<u>http://support.lexmark.com</u>)にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

標準 USB ポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。
- USB ポートを有効にします。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。
 [ネットワーク/ポート] > [USB バッファ] > [自動]

メモ: プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。

ジョブを完了するには消耗品が必要です

以下のいずれかを実行します。

- 不足している消耗品を取り付けてジョブを完了します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

取付けられた排紙トレイが多過ぎます[58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 余分な排紙トレイを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたディスクが多過ぎます[58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 プリンタの余分なハードディスクを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたフラッシュオプションが多すぎます[58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なフラッシュメモリを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたトレイが多過ぎます [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なトレイを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

トレイ[x]の用紙のサイズはサポートされていません

サポートされている用紙サイズに交換してください。

フラッシュメモリが初期化されていません [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、デフラグを停止して印刷を続けます。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

このカメラモードはサポートされていません。カメラを取り外してモードを変更してください

このカメラモードは PictBridge に対応していません。

カメラを取り外してモードを変更してから、もう一度プリンタに接続してください。

サポートされていないディスク

サポートされていないプリンタハードディスクを取り外し、サポートされているプリンタハードディスクを挿入します。

スロット[x] に非サポートのオプション [55]

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- **3** プリンタのコントローラボードから、サポートされていないオプションのカードを取り外し、サポートされているカードと交換します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 もう一度プリンタの電源を入れます。

USB ポート [x]が無効です [56]

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。

メモ:

- プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- [USB バッファ]メニュー項目が[無効]に設定されていないことを確認します。

Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから[続行]をタッチし、メッセージを消去します。

メモ:メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

プリンタの問題を解決する

- 319ページの「基本的なプリンタの問題」
- 321ページの「ハードウェアと内部オプションの問題」
- 324 ページの「給紙の問題」

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか?	手順2に進みます。	プリンタの電源を入れま す。
手順2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。	スリープボタンを押して、 プリンタをスリープモード またはハイバネートモー ドから復帰します。	手順3に進みます。
プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか?		

対処方法	はい	いいえ
手順3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか?	手順4に進みます。	電源コードの一方をプリ ンタに、もう一方を正しく 接地され正常に動作し ているコンセントに接続 します。
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか?	他の電気製品をコンセン トから抜き、プリンタの電 源をオンにします。プリ ンタが動作しない場合 は、他の電気製品をコン セントに接続しなおしま す。	手順5に進みます。
手順5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか?	手順6に進みます。	以下が一致するようにし てください。 ・ケーブルの USB マ ークとプリンタの USB マーク ・Ethernet ポートとそ れに対応するイーサ ネットケーブル
手順6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか?	スイッチをオンにする か、ブレーカーをリセット します。	手順7に進みます。
手順7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか?	プリンタの電源コードを 正しく接地されたコンセ ントに直接接続します。	手順8に進みます。
手順8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか?	手順9に進みます。	プリンタケーブルをプリ ンタおよびコンピュータ、 プリントサーバー、オプ ション、またはその他の ネットワークデバイスに しっかりと接続します。
手順9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて 取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて 取り除かれていますか?	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフに し、すべての梱包材を取 り除いてハードウェアオ プションを再度インストー ルしてから、プリンタの 電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設 定を使用します。

対処方法	はい	いいえ
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバを インストールします。
正しいプリンタドライバがインストールされていますか?		
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。	問題は解決しました。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .
プリンタは動作していますか?		

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。 プリンタディスプレイに [準備完了] と表示されていますか?	問題は解決しました。	手順2に進みます。
手順2 プリンタの電源を切って約10秒間待ってから、再び電源を入れます。	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、 以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .

ハードウェアと内部オプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。	問題は解決しました。	手順2に進みます。
内蔵オプションは正しく動作しますか?		
 手順2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 a 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 c 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。 	手順3に進みます。	内蔵オプションをコントロ ーラボードに取り付けま す。
内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか?		

対処方法	はい	いいえ
手順3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれている か確認します。	手順4に進みます。	内蔵オプションを取り付 けなおします。
内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか?		
 手順4 a 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ <u>52 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」</u>) b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .
 内蔵オプションは正しく動作しますか?		

内蔵プリント サーバーが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
 手順1 内蔵プリント サーバーを再インストールします。 a 内蔵プリント サーバーを削除してから、インストールします。詳細については、34 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」を参照してください。 b メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵プリント サーバーがあるかどうかを確認します。 	手順2に進みます。	内蔵プリントサーバーが プリンタでサポートされ ているかどうかを確認し ます。 メモ:別のプリンタの内 蔵プリントサーバーはこ のプリンタで動作しない 可能性があります。
[インストール済みの機能]リストに内蔵プリント サーバーが表示されますか。		
手順 2 ケーブルと内蔵プリント サーバーの接続を確認します。 正しいケーブルを使用し、内蔵プリント サーバーにしっかりと接続してい るかどうかを確認します。	問題は解決しました。	<mark>お客様サポート</mark> に問い 合わせてください。
内蔵プリント サーバーは正しく動作しますか。		

内部ソリューションポートが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
 手順1 内部ソリューションポート(ISP)が取り付けられていることを確認します。 a ISPを取り付けます。詳細については、<u>34 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」</u>を参照してください。 b メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに ISP があるかどうかを確認します。 	手順2に進みます。	ISP がサポートされてい るかどうかを確認しま す。 メモ:別のプリンタの ISP はこのプリンタで動作し ない可能性があります。
[インストール済みの機能]リストに ISP が表示されますか。		

対応	はい	いいえ
 手順2 ケーブルと ISP の接続を確認します。 a 正しいケーブルを使用し、ISP にしっかりと接続していることを確認します。 b ISP ソリューションインターフェイスケーブルが、コントローラボードのレセプタクルにしっかりと接続しているかどうかを確認します。 メモ: ISP ソリューションインターフェイスケーブルとコントローラボードのレセプタクルは色分け表示されています。 	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
 内部ソリューションポートは正しく動作しますか。		

トレイの問題

対応	はい	いいえ
 手順1 a トレイを引き出し、次の1つ以上の手順を実行します。 紙詰まりまたは給紙エラーを確認する。 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する b トレイが正しく閉じているかどうか確認する。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
トレイは動作していますか。		
 手順2 a プリンタの電源を切り、約10秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
トレイは動作していますか。		
手順3 トレイが取り付けられ、プリンタによって認識されているかどうかを確認します。 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにトレイ があるかどうかを確認する。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順4に進みます。	トレイを再取り付けしま す。詳細については、同 梱されているセットアップ マニュアルを参照してく ださい。
手順 4	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い
プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認します。 メモ :必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブで 使用できるようにします。詳細については、 <u>52 ページの「プリンタドライバの</u> 使用可能なオプションを更新する」を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。		合わせてください。

USB/パラレルインターフェイスカードが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
 手順1 USB またはパラレルインターフェイスカードが取り付けられていることを確認します。 a USB またはパラレルインターフェイスカードを取り付けます。詳細については、34 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」を参照してください。 b メニュー設定ページを印刷し、「インストール済みの機能]リストに USB またはパラレルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。 USB またはパラレルインターフェイスカードは「インストール済みの機能]リストに表示されますか。 	手順2に進みます。	USB またはパラレルイ ンターフェイスカードがサ ポートされているかどう かを確認します。 メモ:別のプリンタの USB またはパラレルイ ンターフェイスカードはこ のプリンタで動作しない 可能性があります。
 手順2 ケーブルとUSBまたはパラレルインターフェイスカードの接続を確認します。 正しいケーブルを使用し、USBまたはパラレルインターフェイスカードにしっかりと接続していることを確認します。 USBまたはパラレルインターフェイスカードは正しく動作しますか。 	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

給紙の問題

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
[紙詰まり回復]をオンにします。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください
a ホーム画面から、次のメニューを選択します。		
■ - [設定] >> [一般設定] > [印刷回復] ▶ [紙詰ま!!回復] メニューから 矢印をないま! 「ナン!また!!「自動]につ		
して、「「「「「「「」」」」」、「「「「「」」」、「「」」、「「」」、「「」」、		
c [送信] をタッチします。		
(紙詰まり後にページが再印刷されますか。		
紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
 手順1 a トレイを引き出し、以下のうち1つ以上を実行します。 用紙はトレイに平らに置きます。 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 b トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
 手順2 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか? 	手順3に進みます。	問題は解決しました。
 手順3 a 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒ 268 ページの「紙づまりを 防止する」) b 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか? 	以下にお問い合わせくだ さい: カスタマサポート .	問題は解決しました。

紙詰まりを取り除いても紙詰まりのメッセージが消えない

対応	はい	いいえ
詰まった用紙の用紙経路全体を確認します。 a 詰まっている用紙を取り除きます。 b プリンタコントロールパネルから[続行]をタッチし、メッセージを消去しま す。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	問題は解決しました。
紙詰まりメッセージが消えましたか。		

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

コンフィデンシャルジョブとその他の保留ジョブが印刷されない

メモ: プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認 印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。

対応	はい	いいえ
手順1 プリンタのディスプレイで保留ジョブフォルダを開き、印刷ジョブが一覧にあ ることを確認します。 印刷ジョブは保留ジョブフォルダに表示されていますか。	手順2に進みます。	[印刷後保持]オプション のいずれかを選択し、印 刷ジョブを再送信しま す。詳細については、 102ページの「コンフィデ ンシャルジョブおよびそ の他の保留ジョブを印刷 する」を参照してください。
手順 2	問題は解決しました。	手順3に進みます。
印刷ジョブには、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている場合があります。		
 印刷ジョブを削除し、再送信します。 		
 PDF ファイルの場合、新しい PDF ファイルを生成し、再度印刷します。 		
インターネットから印刷している場合は、プリンタが複数のジョブタイトルを重 複として読み取り、最初のジョブ以外のすべてのジョブが削除される場合が あります。		
Windows の場合		
a [印刷プロパティ]フォルダを開きます。		
b [印刷後保持]ダイアログから、[重複文書を保持]チェックボックスを選択します。		
C PIN 番号を入力します。		
Macintosh の場合		
印刷ジョブをそれぞれ別名で保存し、各ジョブをプリンタに送信します。		
ジョブは印刷されますか。		
手順 3	問題は解決しました。	プリンタメモリを追加しま
一部の保留ジョブを削除し、追加のプリンタメモリを解放します。		す。
ジョブは印刷されますか。		

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
 a 乾燥した場所で保管されている封筒を使用します。 メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。 b 印刷ジョブを再送信します。 	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	問題は解決しました。
印刷時に封筒の封が閉じられますか。		

フラッシュライブの読み取りエラーが表示される

対応	はい	いいえ
手順 1 フラッシュドライブが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認し ます。 メモ : 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュドライブは動作 しません。	手順2に進みます。	フラッシュドライブを正面 の USB ポートに挿入し ます。
フラッシュドライブが正面の USB ポートに挿入されていますか。		
手順 2 プリンタコントロールパネルのインジケータランプが緑色で点滅しているかどうかを確認します。 メモ:緑色の点滅はプリンタがビジー状態であることを示します。	プリンタがレディになるま で待機してから、保留ジ ョブリストを表示し、文書 を印刷します。	手順3に進みます。
インンケーダランノか緑色で点滅していますか。		
手順3 a ディスプレイにエラーメッセージが表示されているかどうかを確認します。 b メッセージを消してください。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順4に進みます。	問題は解決しました。
手順4 フラッシュドライブがサポートされているかどうかを確認します。 テストおよび承認済み USB フラッシュドライブの詳細については、100 ペ <u>ージの「サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ」</u> を参照し てください。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順5に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 システムサポート担当者が USB ポートを無効にしているかどうかを確認し ます。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	問題は解決しました。

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順1 プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。 メモ: プリンタディスプレイに[HEX trace 準備完了]と表示されている場 合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効 にします。	16 進数トレースモードを 無効にします。	手順2に進みます。
プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか?		
 手順 2 a プリンタの操作パネルで、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]] を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 b 印刷ジョブを再送信します。 	以下にお問い合わせくだ さい: <mark>カスタマサポート</mark> .	問題は解決しました。
不適切な文字が印刷されますか?		

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順1 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。	問題は解決しました。	手順2に進みます。
 チ順2 a プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか?		
 手順3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順4に進みます。
ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか?		
手順 4 a トレイがリンクされていないことを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。	問題は解決しました。	以下にお問い合わせくだ さい: <mark>カスタマサポート</mark> .
ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか?		

大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない

対処方法	はい	いいえ
 手順1 a プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[丁合印刷]を「(1,2,3)」(1,2,3)」に設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
正しい部単位で印刷されましたか?		
 手順2 a プリンタソフトウェアで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 メモ: ソフトウェアで[丁合印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上 げ]メニューの設定が変更されます。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
正しい部単位で印刷されましたか?		
手順3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、 印刷ジョブを簡素化します。	問題は解決しました。	以下にお問い合わせくだ さい: <mark>カスタマサポート</mark> .
し正しい部単位で印刷されましたか?		

多言語 PDF ファイルが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
a PDF 出力の印刷オプションがすべてのフォントを組み込むように設定されているかどうかを確認します。		
詳細については、Adobe Acrobat に同梱されているマニュアルを参照してください。		
b 新しい PDF ファイルを作成してから、印刷ジョブを再送信します。		
ファイルは印刷されますか。		
手順 2	問題は解決しました。	<u>お客様サポート</u> に問い
a Adobe Acrobat で印刷する文書を開きます。		合わせてください。
b [ファイル] > [印刷] > [詳細設定] > [イメージとして印刷] > [OK] > [OK]をクリックします。		
ファイルは印刷されますか。		

印刷速度が低下する

メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
 手順1 a トレイに設定された用紙のサイズがフューザータイプと一致することを確認します。 メモ:レターサイズの用紙では 110 ボルトフューザー、A4 サイズの用紙では 220 ボルトフューザーを使用します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
 手順2 a フューザーを交換します。フューザーの取り付けの詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。 	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
 手順1 a 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 メモ: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
ジョブは印刷されますか。		
 手順2 a プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、準備完了がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
 手順3 エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを 消去します。 メモ:メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。 	問題は解決しました。	手順4に進みます。

対応	はい	いいえ
 手順4 a ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 メモ:詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順5に進みます。
ジョフは印刷されますか。 		
 手順5 a プリンタの電源を切り、約10秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。 	問題は解決しました。	手順6に進みます。
 手順6 a プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、 <u>51 ページの「プリンタソフトウェアをインストールする」</u>を参照してください。 メモ: プリンタソフトウェアは、<u>http://support.lexmark.com</u> からダウン ロードできます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。 	問題は解決しました。	カスタマサポートまで <u>お</u> <u>問い合わせください</u> 。

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる

対応	はい	いいえ
 手順1 プリンタの環境設定を変更します。 a プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] b [エコモード]または[静音モード]を選択し、[オフ]を選択します。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
メモ:エコモードまたは静音モードを無効にすると、電力または消耗品、 あるいはその両方の消費が多くなる場合があります。 ジョブは印刷されましたか。		
手順 2 ジョブ中のフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、およびページ数を 減らし、印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順3に進みます。
 手順3 a プリンタメモリに保存された保留ジョブを削除します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。 	問題は解決しました。	手順4に進みます。

対応	はい	いいえ
 手順4 a [ページ保護]機能を無効にします。 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] > [印刷回復] > [ページ保護] > [オフ] b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。 	問題は解決しました。	手順5に進みます。
 手順5 a プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。 	問題は解決しました。	手順6に進みます。
手順6 追加のプリンタメモリを取り付け、印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

トレイのリンクが動作しない

メモ:

- トレイは用紙の長さを検出できます。
- 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。[用紙サイズ/タイプ]メニューから、サイズを設定する 必要があります。

対応	はい	いいえ
手順 1	問題は解決しました。	手順2に進みます。
a トレイを開いてから、同じサイズとタイプの用紙がセットされているかどう かを確認します。		
 各トレイにセットされた用紙のサイズに合った正しい位置に用紙ガイ ドがあるかどうかを確認します。 		
 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 		
b 印刷ジョブを再送信します。		
トレイは正しくリンクしますか。		
手順 2	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い
a プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプ を設定し、リンクするトレイにセットされた用紙に一致させます。		合わせてください。
メモ : 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
 トレイは正しくリンクしますか。		

予期しない改ページが発生する

対応	はい	いいえ
[印刷タイムアウト]の値を大きくする a ホーム画面から、次のメニューを選択します。	問題は解決しました。	原稿ファイルの手動改ペ ージを確認します。
 ▶[設定] >[一般設定] >[時間切れ] ▶ [印刷タイムアウト]設定を大きくし、[送信]をタッチします。 C 印刷ジョブを再送信します。 		
ファイルは正しく印刷されますか。		

印刷品質の問題

文字がぎざぎざになっている、または縁が不ぞろいである



対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a フォントサンプルリストを印刷し、使用しているフォントがプリンタでサポ ートされているかどうかを確認します。		
1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。		
■ > [レポート] > [フォントー覧を印刷]		
2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]をタッチします。		
b プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントを インストールします。詳細については、システムサポート担当者にお問い 合わせください。		
C 印刷ジョブを再送信します。		
まだ印刷文字のがぎざぎざになっているか、縁が不ぞろいですか。		
手順 2	<u>カスタマサポート</u> に問い	問題は解決しました。
a プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントを コンピュータにインストールします。詳細については、システムサポート 担当者にお問い合わせください。	合わせてください。	
b 印刷ジョブを再送信します。		
まだ印刷文字のがぎざぎざになっているか、縁が不ぞろいですか。		

ページまたはイメージがクリッピングされる



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a セットした用紙に合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを 移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
手順2 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた 用紙のサイズと種類を設定します。 用紙のサイズと種類がトレイにセットされている用紙と一致していますか?	手順3に進みます。	以下の方法をいくつか実 行してください。 ・トレイにセットされて いる用紙と一致する ように、トレイの設定 で用紙サイズを指定 します。 ・トレイの設定で指定 した用紙サイズと一 致するように、トレイ にセットされている用 紙を変更します。
 手順3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか? 	手順4に進みます。	問題は解決しました。
 手順4 a イメージュニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジを取り外します。 2 イメージングユニットを交換します。 警告!破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか? 	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。

印刷に圧縮された画像が表示される

メモ: 220 ボルトフューザーを使用してレターサイズの用紙を印刷すると、画像が圧縮されます。

対応	はい	いいえ
 手順1 a トレイに設定された用紙のサイズがフューザータイプと一致することを確認します。 メモ:レターサイズの用紙では 110 ボルトフューザー、A4 サイズの用紙では 220 ボルトフューザーを使用します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ画像が圧縮されますか。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
 手順2 a フューザーを交換します。フューザーの取り付けの詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ画像が圧縮されますか。 	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

ページの背景が薄いグレーになる



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃度を下げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
グレーの背景が印刷されなくなりましたか?		
 手順2 イメージングユニットを再度取り付けてから、トナーカートリッジを取り付けます。 a トナーカートリッジを取り外します。 b イメージングユニットを交換します。 警告!破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 c イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 d 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
グレーの背景が印刷されなくなりましたか?		

対処方法	はい	いいえ
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	問題は解決しました。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .
 グレーの背景が印刷されなくなりましたか?		

印刷に横方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
印刷に横方向の空白が現れますか? 		
手順 2 a 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。	手順3に進みます。	問題は解決しました。
印刷に横方向の空白が現れますか?		
 手順3 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 著告!破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 	手順4に進みます。	問題は解決しました。
印刷に横方向の空白が現れますか?		
● 手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか?	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。

印刷の余白が正しくない



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長 さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか? 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
手順2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用 紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか?	手順3に進みます。	以下の方法をいくつか実 行してください。 ・トレイにセットされて いる用紙と一致する ように、トレイの設定 で用紙サイズを指定 します。 ・トレイの設定で指定 した用紙サイズと一 致するように、トレイ にセットされている用 紙を変更します。
 手順3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか? 	問題は解決しました。	以下にお問い合わせくだ さい: <mark>カスタマサポート</mark> .

用紙が丸くなる

120,	いいえ
手順2に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調 節します。
手順3に進みます。	トレイにセットされている 用紙と一致するように、 トレイの設定で用紙の種 類と重さを指定します。
	手順 2 に進みます。 手順 3 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
まだ用紙が丸くなっていますか?		
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a トレイから用紙を取り除き、裏返します。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
まだ用紙が丸くなっていますか?		
手順 5	以下にお問い合わせくだ	問題は解決しました。
a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。	さい: <u>カスタマサポート</u> .	
メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
 まだ用紙が丸くなっていますか?		

何も印刷されない



対	処方	· 法	はい	いいえ
手	順1		手順2に進みます。	問題は解決しました。
а	イメ	ージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。		
	1	トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを 取り外します。		
	2	イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。		
		警告!破損の恐れあり : イメージングユニットを 10 分以上、直射光 の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、 印刷品質低下の原因になります。		
	3	イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付け ます。		
b	印刷	削ジョブを再送信します。		
何	も印	刷されないままですか?		

対処方法	はい	いいえ
手順 2	手順3に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。		
1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを 取り外します。		
2 イメージングユニットをしっかりと振ります。		
警告!破損の恐れあり : イメージングユニットを 10 分以上、直射光 の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、 印刷品質低下の原因になります。		
3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付け ます。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
何も印刷されないままですか?		
手順 3	以下にお問い合わせくだ	問題は解決しました。
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	さい: <u>カスタマサポート</u> .	
 何も印刷されないままですか?		

ページが黒く印刷される



対処方法	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a イメージユニットを再び取り付けます。		
1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを 取り外します。		
警告!破損の恐れあり : イメージングユニットを 10 分以上、直射光 の当たる場所に置いたままにしないでください。 長時間の露光は、 印刷品質低下の原因になります。		
2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
ページが黒く印刷されますか?		
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。
ページが黒く印刷されますか?		

印刷の抜け



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a トレイにセットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
手順2 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた 用紙のサイズと種類を設定します。 プリンタの設定は、トレイにセットされている用紙のサイズと種類に一致して いますか?	手順3に進みます。	トレイにセットされている 用紙と一致するように、 トレイの設定で用紙のサ イズと種類を指定しま す。
 手順3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか? 	手順4に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか?	プリンタ操作パネルの [用紙]メニューで、トレイ にセットした用紙に応じ た用紙表面粗さを設定 します。	手順5に進みます。
 手順5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか? 	手順6に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか?	以下にお問い合わせくだ さい: カスタマサポート (<u>http://support.lexm</u> ark.com)またはサービ ス担当者	問題は解決しました。

印刷が濃すぎる



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃度を下げます。 メモ:出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
 手順2 a プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか? 	手順3に進みます。	以下の方法をいくつか実 行してください。 ・トレイにセットされて いる用紙と一致する ように、トレイの設定 で用紙の種類、粗 さ、重さを指定しま す。 ・トレイの設定で指定 した用紙の種類、粗 さ、重さに一致する ように、トレイにセッ トされている用紙を 変更します。
 手順3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか? 	手順4に進みます。	問題は解決しました。
手順4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか?	プリンタ操作パネルの [用紙表面粗さ]メニュー で、印刷する用紙と一致 するように粗さの設定を 変更します。	手順5に進みます。
 手順5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか? 	手順6に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: カスタマサポート.	問題は解決しました。
 まだ印刷が濃すぎますか?		

印刷が薄すぎる



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃度を上げます。 メモ:出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
手順2 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた 用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか?	手順3に進みます。	トレイにセットされている 用紙と一致するように、 用紙の種類、粗さ、重さ を変更します。
 手順3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか? 	手順4に進みます。	問題は解決しました。
手順4 表面に粗さがある用紙を使用していないことを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか?	プリンタ操作パネルの [用紙表面粗さ]メニュー で、印刷する用紙と一致 するように粗さの設定を 変更します。	手順5に進みます。
 手順5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか? 	手順6に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 6	手順7に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。		
1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを 取り外します。		
2 イメージングユニットをしっかりと振ります。		
 警告!破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 印刷ジョブを再送信します。 		
まだ印刷が薄すぎますか?		
手順 7 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。
 まだ印刷が薄すぎますか?		

ページで異常を繰り返す



対応	はい	いいえ
手順1	手順2に進みます。	問題は解決しました。
a 異常の間隔が次の値のいずれかと等しい場合は、イメージングユニット を交換します。		
 47.8 mm (1.88 インチ) 		
• 96.8 mm (3.81 インチ)		
• 28.5 mm (1.12 インチ)		
b 印刷ジョブを再送信します。		
異常の繰り返しはまだ印刷に表示されますか。 		
手順 2	<u>カスタマサポート</u> に問い	問題は解決しました。
a 異常の間隔が次の値のいずれかと等しい場合は、フューザーを交換します。	合わせてください。	
・ 94.25 mm (3.71 インチ)		
● 95.2 mm (3.75 インチ)		
b 印刷ジョブを再送信します。		
異常の繰り返しはまだ印刷に表示されますか。		

ページに影が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順1 正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。	手順2に進みます。	正しい種類と重さの用紙 をトレイにセットします。
正しい裡類と里さの用紙かトレイにセットされていますか?		
手順2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 セットされている用紙の種類と重さがトレイに設定されていますか?	手順3に進みます。	トレイの設定で指定した 用紙の種類と重さに一 致するように、トレイにセ ットされている用紙を変 更します。
手順 3	手順4に進みます。	問題は解決しました。
a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
まだページに影が現れますか?		
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。
しまだページに影が現れますか?		

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
まだ印刷が傾いていますか?		

対処方法	はい	いいえ
手順 2 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <mark>カスタマサポート</mark> .	問題は解決しました。
まだ印刷が傾いていますか?		

ページに横線が現れる



对処方法	はい	いいえ
 手順1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログでトレイまたはフィーダーを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
手順2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか?	手順3に進みます。	トレイにセットされている 用紙と一致するように、 用紙の種類と重さを変 更します。
 手順3 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか? 	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
 手順4 a イメージュニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジュニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告!破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか? 	手順5に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。
 ページに横線が現れますか?		

ページに縦線が現れる



対処方法	はい	いいえ
 手順1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか? 	手順2に進みます。	問題は解決しました。
手順2 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた 用紙の表面粗さ、種類、重さを設定します。 用紙の表面粗さ、種類、重さはトレイにセットされている用紙と一致していま すか?	手順3に進みます。	以下の方法をいくつか実 行してください。 ・トレイにセットされて いる用紙と一致する ように、トレイの設定 で用紙の表面粗さ、 種類、重さを指定し ます。 ・トレイの設定で指定 した用紙の表面粗 さ、種類、重さに一致 するように、トレイに セットされている用紙 を変更します。
 手順3 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ:湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか? 	手順4に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a イメージユニットを再び取り付けます。		
1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを 取り外します。		
警告!破損の恐れあり : イメージングユニットを 10 分以上、直射光 の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、 印刷品質低下の原因になります。		
2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
印刷に縦線が現れますか?		
手順 5	以下にお問い合わせくだ	問題は解決しました。
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	さい: <u>カスタマサポート</u> (<u>http://support.lexm</u>	
印刷に縦線が現れますか?	ark.com)またはサービ ス担当者	

トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される



対応	はい	いいえ
 手順1 a イメージングユニットを取り付け直します。 1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 警告!破損の恐れあり: イメージングユニットは、10分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 2 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再取り付けします。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
トナーフォクまたは背景の網掛けが印刷に表示されなくなりましたか。		
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されなくなりましたか。		

トナーが摩擦ではがれ落ちる



対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、用紙タイプと重さを確認 します。	手順2に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ および重さがトレイにセ ットされた用紙と一致す るように指定します。
用紙タイプと重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。		
手順2 重い用紙または仕上げにテクスチャや粗さがある用紙に印刷しているかどうかを確認します。	プリンタコントロールパネ ルの[用紙]メニューか ら、用紙の粗さを設定し ます。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。		

印刷にトナーのしみが現れる

対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: カスタマサポート.	問題は解決しました。
印刷にトナーのしみが現れますか?		

OHP フィルムへの印刷品質が悪い

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用 紙の種類を設定します。	手順2に進みます。	用紙の種類を[OHP フ ィルム]に設定します。
トレイの用紙の種類が[OHP フィルム]に設定されていますか?		
手順 2 a 推奨される種類の OHP フィルムを使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。
まだ印刷品質に問題がありますか?		

印刷濃度が一定でない



対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	以下にお問い合わせくだ さい: <u>カスタマサポート</u> .	問題は解決しました。
印刷濃度が一定ではありませんか?		

縦の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順1 a プログラムが正しいファイルパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。	手順2に進みます。	問題は解決しました。
まだ縦の線が印刷に表示されますか。		
 手順2 a プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。 	手順3に進みます。	問題は解決しました。
 手順3 推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。 a 指定したトレイまたはフィーダーに推奨された用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。 	手順4に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4	手順5に進みます。	問題は解決しました。
a イメージングユニットのトナーを振ります。		
1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。		
 イメージングユニットをしっかりと振ります。 		
警告!破損の恐れあり : イメージングユニットは、10 分間以上直射 日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質 の問題が生じる可能性があります。		
3 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置します。		
b 印刷ジョブを再送信します。		
まだ縦の線が印刷に表示されますか。		
手順 5	<u>カスタマサポート</u> に問い	問題は解決しました。
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	合わせてください。	
まだ縦の線が印刷に表示されますか。		

コピーの問題を解決する

- 350ページの「コピー機が反応しない」
- 351 ページの「文書または写真の一部しかコピーされない」
- 351ページの「コピー品質が悪い」
- 353ページの「スキャナユニットが閉じない」

コピー機が反応しない

対応	はい	いいえ
手順1 ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されてい ないかチェックします。	エラーメッセージまたは ステータスメッセージを クリアします。	手順2に進みます。
エノーメッセーションにはスナータスメッセーシが表示されますが。		
手順2 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されている かを確認します。	手順3に進みます。	プリンタを適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続します。
プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。		
手順 3 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
[Performing Self Test(自己テストを実行しています)]および[レディ]が表示されましたか。		

文書または写真の一部しかコピーされない

対応	はい	いいえ
手順1 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。	手順2に進みます。	コピーする面を下にして 文書または写真を原稿 台ガラスの左上端にセッ トします。
文書または写真が正しくセットされていますか。		
手順 2 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙のサイズと合っているかどうか を確認します。 プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、[用紙サイズ]設定を 確認します。	手順3に進みます。	用紙サイズ設定を変更 し、トレイにセットされた 用紙と合わせるか、用紙 サイズ設定と合った用紙 をトレイにセットします。
用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙のサイズと合っていますか。		
 手順3 a 用紙サイズを設定します。オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
コピーは正しく印刷されますか。		

コピー品質が悪い

정상	141)	いいえ
手順1 ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていないかチェックします。	エラーメッセージまたは ステータスメッセージを クリアします。	手順2に進みます。
エラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されますか。		
手順 2 原稿の質をチェックしてください。	手順3に進みます。	出力品質を上げるには、 スキャン解像度設定を 高くします。
原稿の質は良好ですか。		
手順3 暗いマークが印刷に表示される場合、糸くずの出ないきれいな布を水で湿 らせて、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。 スキャナ原稿台ガラスはきれいですか。	手順4に進みます。	<u>247 ページの「原稿台ガ</u> <u>ラスを清掃する」</u> を参照 してください。
 手順4 印刷ジョブを送信し、印刷品質の問題を確認します。 a [一般設定]メニューで、[エコモード]設定を調整します。 b [コピー]メニューで[濃さ]を調整してください。 c 印刷がかすれたままである場合は、トナーカートリッジを交換してください。 印刷品質は良好ですか。 	手順5に進みます。	<u>333 ページの「印刷品質</u> <u>の問題」</u> を参照してくだ さい。

対応	はい	いいえ
手順5 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。	手順6に進みます。	コピーする面を下にして 文書または写真を原稿 台ガラスの左上端にセッ トします。
又音または与真が正しくセットされていますが。		
 →順6 □ピーの設定を確認します。 [□ピー]画面で、[内容の種類]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適しているか確認してください。 [内容の種類]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適していますか。 	手順 7 に進みます。	[内容の種類]およひ[内 容のソース]の設定を変 更し、スキャンされてい る文書に合わせます。
 手順 7 印刷のパターンを確認します。 a [コピー]画面から以下の順で進んでください。 [詳細オプション] > [イメージ詳細設定] > [シャープネス] > さらに小さい設定を選択します。 メモ: 拡大縮小が選択されていないことを確認します。 b コピージョブを再送信します。 まだパターンが印刷に表示されますか。 	手順8に進みます。	問題は解決しました。
手順 8	手順9に進みます	問題は解決しました
印刷で見つからない文字やかすれた文字があるかどうかを確認します。 a [コピー]画面から以下の順で進んでください。 [詳細オプション] > [イメージ詳細設定] b 設定を調整します。 • [シャープネス]-現在の設定を大きくします。 • [コントラスト]-現在の設定を大きくします。 C コピージョブを再送信します。 印刷に見つからない文字やかすれた文字がありますか。		
 手順9 色が薄い出力や露出しすぎた出力があるかどうかを確認します。 a [コピー]画面から以下の順で進んでください。 [詳細オプション] > [イメージ詳細設定] b 次の設定を調整します。 [背景削除]-現在の設定を小さくします。 [シャドウ描写]-現在の設定を小さくします。 C コピージョブを再送信します。 ページには薄い色や露出しすぎた色が印刷されていますか。 	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	問題は解決しました。

スキャナユニットが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットとプリンタとの間に障害物がないか確認します。 a スキャナユニットを持ち上げます。 b スキャナユニットが開く原因となる障害物を取り除きます。 c スキャナユニットを下げます。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
スキャナユニットが正しく閉じましたか。		

Fax の問題を解決する

- 353 ページの「発信者 ID が表示されない」
- 354 ページの「FAX を送受信できない」
- 356 ページの「FAX を受信できるが送信できない」
- 357ページの「FAX を送信できるが受信できない」
- 357 ページの「FAX および E メール機能がセットアップされていない」
- 358 ページの「受信した FAX の印刷品質が悪い」

発信者 ID が表示されない

対応	はい	いいえ
カスタマの電話会社に連絡し、ご使用の電話回線が発信者 ID サービスに 加入しているか確認してください。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
メモ:		
 お住まいの地域が複数の発信者 ID パターンに対応している場合は、 標準設定を変更する必要がある場合があります。FSK(パターン1)お よび DTMF(パターン2)の2 種類を設定できます。 FAX メニューでこれらの設定を利用できるかどうかは、お住まいの国ま たは地域が複数の発信者 ID パターンに対応しているかどうかにより異 なります。 カスタマの電話会社に連絡し、どちらのパターンまたは切り替え設定を 使用するか決定してください。 		
発信者 ID が表示されますか。		

FAX を送受信できない

対応	はい	いいえ
手順1 ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されてい ないかチェックします。	エラーメッセージまたは ステータスメッセージを クリアします。	手順2に進みます。
ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されてい ますか。		
手順2 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されている かを確認します。	手順3に進みます。	プリンタを適切に接地さ れた電気コンセントに電 源コードで接続します。
プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。		
手順3 電源をチェックします。 プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、準備完了がディスプレイに表示されているかどうかを確認します。	手順4に進みます。	プリンタの電源を入れて から、 [準備完了] がディ スプレイに表示されるま で待機します。
すか。		
 手順4 プリンタ接続をチェックします。 以下の機器にケーブルが確実に接続されているか確認してください(該当する場合)。 電話 ハンドセット 留守番電話 	手順5に進みます。	ケーブルを確実に接続します。
	問題は解決しました	チ順らに進みます
 a 電話の差し込み口をチェックします。 1 電話線を差し込み口に差し込んでください。 2 発信音を聞いてください。 3 発信音が聞こえない場合は、別の電話線を差し込み口に差し込んで ください。 4 やはり発信音が聞こえない場合は、電話線を別の差し込み口に差し込んでください。 5 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。 b FAX を送受信してみます。 		丁 //R U I こ / E 0 ア み y 。

対応	はい	いいえ
 手順6 プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されているかどうかを確認します。 FAXのモデムはアナログ装置です。一部の装置はプリンタに接続することができ、デジタル電話サービスを使用できます。 ISDN電話サービスをご使用の場合は、プリンタを ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポート(Rインターフェイスポート)に接続してください。詳細について、また R インターフェイスポート)に接続してください。詳細について、また R インターフェイスポートの依頼については、ISDNプロバイダにお問い合わせください。 DSLをご使用の場合は、DSLフィルタまたはアナログ対応のルーターに接続してください。詳細については、DSLプロバイダにお問い合わせください。 PBX電話サービスをご使用の場合は、PBXのアナログ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない場合は、FAX機用アナログ電話回線の設置をご検討ください。 プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていますか。 	手順 7 に進みます。	プリンタをアナログ電話 サービスまたは正しいデ ジタルコネクタに接続し ます。
手順 7 発信音が聞こえましたか。	手順 8 に進みます。	 Fax 番号に発信し、 正しく動作していることを確認します。 別の装置が電話回線を使用している場合は、使用が終わるのを待ってから FAXを送信してください。 オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信音が聞こえるかどうかを確認してください。
手順 8 プリンタと電話回線間で、他の装置(留守番電話、モデム付きコンピュータ、 または電話回線スプリッターなど)を一時的に切断し、Fax の送受信を試行 します。 FAX を送受信できますか。	問題は解決しました。	手順9に進みます。
 手順9 a 一時的に割込通話をオフにする電話会社に、割込通話を一時的にオフ にするキーパッドシーケンスをお問い合わせください。 b FAX を送受信してみます。 FAX を送受信できますか。 	問題は解決しました。	手順 10 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 10	問題は解決しました。	手順 11 に進みます。
a 一時的にボイスメールサービスを無効にします。詳細については、電話 会社にお問い合わせください。		
メモ : ボイスメールとプリンタの両方を使用する場合は、プリンタ用にもう 1 本電話回線を追加するとよいでしょう。		
b FAX を送受信してみます。		
FAX を送受信できますか。		
手順 11	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い
原稿を一度に1ページスキャンしてください。		合わせてください。
a FAX 番号にダイヤルしてください。		
b 原稿を一度に1ページスキャンしてください。		
(FAX を送受信できますか。		

FAX を受信できるが送信できない

対応	はい	いいえ
 手順1 プリンタが FAX モードであるかどうかを確認します。 ホーム画面で[FAX]にタッチし、プリンタを FAX モードにしてから、FAX を送信します。 メモ:マルチ送信アプリケーションは XPS 出力タイプに対応していません。 XPS を使用するには、通常の FAX 方法を使用してください。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
FAX を送信できますか。		
 手順2 原稿を正しくセットします。 原稿を、表を上にして短辺から先に ADF トレイにセットしてください。もしくは原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットしてください。 メモ:はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。 FAX を送信できますか。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
 手順3 ショートカット番号を正しく設定します。 ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されているかどうかを確認してください。 電話番号に手動でダイヤルします。 FAX を送信できますか。 	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

FAX を送信できるが受信できない

対応	はい	いいえ
手順 1 トレイまたはフィーダーを確認します。 空の場合、トレイまたはフィーダーに用紙をセットしてください。 Fax を受信できますか。	問題は解決しました。	手順2に進みます。
 手順2 着信音待機回数の設定をチェックします。 a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.0ように、ピリオドで区切られた4つの数字の組み合わせとして表示されます。 プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。 b [設定] > [FAX 設定] > [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。 c [呼び出し回数]欄にプリンタが応答するまでの呼び出し音の回数を入力してください。 d [送信]をクリックします。 Fax を受信できますか。	問題は解決しました。	手順3に進みます。
手順 3 トナーカートリッジを交換してください。詳細については、同梱されている手 順シートを参照してください。 Fax を受信できますか。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

FAX および E メール機能がセットアップされていない

メモ:

- 問題に対処する前に、Fax ケーブルが接続されているかどうかを確認してください。
- FAX および E メールを設定するまで赤のインジケータライトが点滅します。

対応	はい	いいえ
a ホーム画面から、次のメニューを選択します。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い
■ > [設定] > [一般設定] > [初期設定を実行] > [はい] > [送信]		合わせてください。
b プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。		
プリンタディスプレイに[言語の選択]画面が表示されます。		
c 言語を選択し、 ✓ を押します。		
d お住まいの国または地域を選択し、次に[次へ]にタッチします。		
e 時間帯を選択し、次に[次へ]にタッチします。		
f [FAX]および[Eメール]を選択し、次に[次へ]にタッチします。		
 FAX および E メール機能がセットアップされていますか。		

受信した FAX の印刷品質が悪い

対応	はい	いいえ
 手順1 FAX を送信してきた人に以下をご依頼ください。 a 原稿の質に問題がないかどうかをチェックします。 b 可能であれば、FAX のスキャン解像度を高くすること。 c FAX の再送信。 Fax 印刷品質は良好ですか。 	問題は解決しました。	手順2に進みます。
 手順2 FAX の受信速度を下げてください。 a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 	問題は解決しました。	手順3に進みます。
 プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.0ように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Webページを正しく読み込んでください。 ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。 		
 b [設定] > [FAX 設定] > [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。 c [速度優先]メニューで、以下のいずれかをクリックしてください。 2400 4800 9600 14400 33600 		
d [送信] をクリックして、Fax を再送信します。 Fax 印刷品質は良好ですか。		

対応	はい	いいえ
手順 3 トナーカートリッジを交換してください。 【カートリッジ残り僅か [88.xy]]が表示された場合、カートリッジを交換し、Fax を再送信してください。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
Fax 印刷品質は良好ですか。		

スキャナの問題を解決する

- 359 ページの「コンピュータからスキャンできない」
- 360ページの「文書または写真の一部しかスキャンされない」
- 360ページの「スキャンされたイメージの質が悪い」
- 361ページの「スキャンジョブが失敗しました」
- 361ページの「スキャナユニットが閉じない」
- 362ページの「スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする」
- 362ページの「スキャナが応答しない」

コンピュータからスキャンできない

対応	はい	いいえ
手順1	手順3に進みます。	手順2に進みます。
ジョブをスキャンする前に、プリンタの電源が入り、プリンタディスプレイに[準備完了]が表示されていることを確認します。		
ジョブをスキャンする前に、 [準備完了] が表示されますか。		
手順 2 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。	エラーメッセージを消し てください。	手順3に進みます。
プリンタディスプレイにエラーメッセージが表示されますか。		
手順3 プリンタとプリントサーバー間のケーブルの接続をチェックし、しっかり固定 されているか確認してください。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	ケーブルを確実に接続 します。
プリンタとプリントサーバー間はケーブルで確実に接続されていますか。		

文書または写真の一部しかスキャンされない

対応	はい	いいえ
文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされて いるか確認してください。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	コピーする面を下にして 文書または写真を原稿 台ガラスの左上端にセッ トします。
文書または写真が正しくセットされていますか。		

スキャンされたイメージの質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1 ディスプレイにエラーメッセージが表示されているかをチェックします。	エラーメッセージを消し てください。	手順2に進みます。
プリンタディスプレイにエラーメッセージが表示されますか。		
手順 2 原稿の質をチェックしてください。 原稿の質は良好ですか。	手順3に進みます。	出力品質を上げるには、 スキャン解像度設定を 高くします。
手順3 糸くずの出ないきれいな布を水で湿らせて、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。 スキャナ原稿台ガラスはきれいですか。	手順4に進みます。	<u>247 ページの「原稿台ガ ラスを清掃する」</u> を参照 してください。
 手順4 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 文書または写真が正しくセットされていますか。 	手順5に進みます。	コピーする面を下にして 文書または写真を原稿 台ガラスの左上端にセッ トします。
 手順5 印刷ジョブを送信し、印刷品質の問題を確認します。 [一般設定]メニューで、[エコモード]設定を調整します。 [コピー]メニューで[濃さ]を調整してください。 印刷がかすれたままである場合は、トナーカートリッジを交換してください。 印刷品質は良好ですか。 	手順6に進みます。	<u>333 ページの「印刷品質</u> <u>の問題」</u> を参照してくだ さい。
 手順6 スキャンの設定を確認します。 [スキャン]画面で、[内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適しているか確認してください。 [内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適していますか。 	手順7に進みます。	[内容タイプ]および[内 容のソース]の設定を変 更し、スキャンされてい る文書に合わせます。
対応	はい	いいえ
--	------------	----------------------------------
手順 7 出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
 解像度を上げることで、出力品質が上がりましたか。		

スキャンジョブが失敗しました

対応	はい	いいえ
手順1 ケーブル接続をチェックします。 イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっか りと接続されているか確認してください。	手順2に進みます。	ケーブルを正しく接続し ます。
手順 2 ファイル名が既に使用中かどうかを確認します。 	ファイル名を変更します。	手順3に進みます。
ファイル名が既に使用中ですか。		
手順3 スキャンする文書または写真が別のアプリケーションで開いていたり、別の ユーザーが使用しているかどうかを確認します。	スキャンするファイルを 閉じます。	手順4に進みます。
スキャンしたいファイルを別のアフリケーションまたはユーサーが開いてい ますか。		
手順4 送信先構成で[タイムスタンプを追加]または[既存のファイルを上書き]が 選択されているかどうかを確認してください。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	送信先構成で [タイムス タンプを追加] または[既 存のファイルを上書き] を選択します。
送信先構成で[タイムスタンプを追加] または[既存のファイルを上書き]が 選択されていますか。		

スキャナユニットが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットに障害物があるかどうかを確認します。 a スキャナユニットを持ち上げます。 b スキャナユニットが開く原因となる障害物を取り除きます。 c スキャナユニットを下げます。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
スキャナユニットが正しく閉じましたか。		

スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

対応	はい	いいえ
手順 1 他のアプリケーションがスキャンに干渉しているかどうかを確認します。 使用していないアプリケーションをすべて終了させてください。	手順2に進みます。	問題は解決しました。
まだスキャンに時間がかかり過ぎるか、コンピュータがフリーズしますか。		
手順 2 スキャンの解像度を下げてください。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。	問題は解決しました。
まだスキャンに時間がかかり過ぎるか、コンピュータがフリーズしますか。		

スキャナが応答しない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源が入っていますか。	手順2に進みます。	プリンタの電源を入れま す。
手順2 プリンタのケーブルがしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オ プション、その他のネットワーク機器に取り付けられているかどうかを確認し ます。 プリンタのケーブルがしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オ プション、その他のネットワーク機器に取り付けられていますか。	手順3に進みます。	プリンタのケーブルをし っかりプリンタとコンピュ ータ、プリントサーバー、 オプション、その他のネ ットワーク機器に取り付 けます。
手順3 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されている かを確認します。	手順4に進みます。	プリンタを適切に接地さ れた電気コンセントに電 源コードで接続します。
プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていま すか。		
手順 4 電気コンセントがスイッチやブレーカーで遮断されているかどうかを確認しま す。	スイッチを入れるかブレ ーカーをリセットします。	手順5に進みます。
電気コンセントがスイッチャンレーカーで遮めされていますが。		
手順 5 プリンタがサージ保護装置、無停電電源装置、または延長コードに接続され ているかどうかを確認します。	ブリンタを正しく接地され たコンセントに接続しま す。	手順6に進みます。
プリンタがサージ保護装置、無停電電源装置、または延長コードに接続され ていますか。		

対応	はい	いいえ
手順 6 ⊐ンセントに接続した他の電気機器を確認します。 他の電源機器は動作していますか。	他の電源機器をコンセン トから取り外し、プリンタ の電源を入れます。プリ ンタが動作しない場合、 他の電源機器を再度接 続し、手順6に進みま す。	手順7に進みます。
手順 7 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。
プリンタとスキャナは動作していますか。		

ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する

アプリケーションエラーが発生した場合

対応	はい	いいえ
手順 1	手順2に進みます。	カスタマサポートまで <u>お</u>
システムログの関連する詳細情報をチェックします。		<u>問い合わせください</u> 。
a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力 します。		
プリンタの IP アドレスまたはホスト名が分からない場合:		
 プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 		
 ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで IP アドレスを確認します。 		
メモ : IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。		
b [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [システム]タブ > [ログ]の順にク リックします。		
€ [フィルタ]メニューでアプリケーションの状態を選択します。		
d [アプリケーション]メニューでアプリケーションを選択し、[送信]をクリックします。		
エラーメッセージがログに表示されますか。		
手順 2	問題は解決しました。	カスタマサポートまで <u>お</u>
エラーを解決します。		<u>問い合わせください</u> 。
アプリケーションは動作しますか。		

内蔵 WEB サーバーが開かない場合

対応	はい	いいえ
 手順1 プリンタ IP アドレスが正しいか確認してください。 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。 プリンタのホーム画面 [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションを確認 メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 プリンタの IP アドレスは正しいですか。 	手順2に進みます。	正しいプリンタの IP アド レスを Web ブラウザの アドレスフィールドに入 カします。 メモ:ネットワーク設定 によっては、プリンタ IP アドレスが内蔵 Web サ ーバーにアクセスする前 に、「https://"」と入力 しなければならない場合 があります。この場合、 「http://」は使用しませ ん。
手順 2 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源が入っていますか。	手順3に進みます。	プリンタの電源を入れま す。
手順3 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。 ネットワーク接続は動作していますか。	手順4に進みます。	システムサポート担当者 に問い合わせてくださ い。
手順4 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり 固定されているか確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 プリンタとプリントサーバー間はケーブルで確実に接続されていますか。	手順5に進みます。	ケーブルを確実に接続 します。
 手順5 一時的にウェブプロキシサーバーをオフにする メモ: プロキシサーバーが内蔵 WEB サーバーなど特定のウェブサイトへの アクセスをブロックまたは制限する場合があります。 Web プロキシサーバーは無効ですか。 	手順6に進みます。	システムサポート担当者 に問い合わせてくださ い。
手順 6 アドレスフィールドに正しい IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーに再 度アクセスします。 内蔵 Web サーバーを開きましたか。	問題は解決しました。	<u>カスタマサポート</u> に問い 合わせてください。

カスタマサポートへの問い合わせ

カスタマサポートに問い合わせをする場合は、発生している問題、プリンタの操作パネルのランプパターン、問題を 解決するためにすでに試みたトラブルシューティング手順について説明してください。 プリンタ機種とシリアル番号を調べておく必要があります。詳細については、プリンタの上部フロントカバーの内側に 貼ってあるラベルを参照してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも記載されています

Lexmark には、お客様の印刷に関する問題の解決をサポートするためのさまざまなノウハウがあります。 http://support.lexmark.com から Lexmark の Web サイトにアクセスして、以下のいずれかを選択します。

技術情報 ライブラリ	マニュアルのライブラリ、サポートドキュメント、ドライバ、その他のダウンロードコンテンツを閲覧し、一般的な問題の 解決に役立てることができます。
Eメール	Lexmark チームに E メールで問題の説明を送ることができます。サービス担当者が対応し、お客様の問題を解決 するための情報を提供します。
ライブチャ ット	サービス担当者と直接チャットすることができます。サービス担当者は Assisted Service を介してお客様の問題を 解決または支援を行います。Assisted Service では、サービス担当者がインターネット経由でお客様のコンピュータ にリモート接続し、問題のトラブルシューティング、アップデートのインストール、その他 Lexmark 製品を正常にご利 用いただくための作業を行うことができます。

電話サポートもご利用いただけます。米国またはカナダにお住まいの場合は、1-800-539-6275 までお問い合わせ ください。その他の国や地域の場合は、Lexmarkのホームページ(<u>http://support.lexmark.com</u>)を参照してくだ さい。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark MX810, MX811, MX812

機種番号:

7463

機種:

436、636、836

版通知

2014 年 2 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および 特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地 域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域で はお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期 的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に 改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが 使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについ てのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示 しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、また はサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービ スと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、http://support.lexmark.com を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、http://www.lexmark.com を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、MarkNet、および MarkVision は、米国およびその他の国において 登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

ScanBack は Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に 含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このこと は、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応 する機能をエミュレートすることを意味します。

次の用語は、各企業の商標または登録商標です。

Albertus	The Monotype Corporation plc
Antique Olive	Monsieur Marcel OLIVE
Apple-Chancery	Apple Computer, Inc.
Arial	The Monotype Corporation plc
CG Times	The Monotype Corporation plc のライセンスによる Times New Roman に基づき、Agfa Corporation の製品です。
Chicago	Apple Computer, Inc.
Clarendon	Linotype-Hell AG およびその子会社
Eurostile	Nebiolo
Geneva	Apple Computer, Inc.
GillSans	The Monotype Corporation plc
Helvetica	Linotype-Hell AG およびその子会社
Hoefler	Jonathan Hoefler Type Foundry
ITC Avant Garde Gothic	International Typeface Corporation
ITC Bookman	International Typeface Corporation
ITC Mona Lisa	International Typeface Corporation
ITC Zapf Chancery	International Typeface Corporation
Joanna	The Monotype Corporation plc
Marigold	Arthur Baker
Monaco	Apple Computer, Inc.
New York	Apple Computer, Inc.
Oxford	Arthur Baker
Palatino	Linotype-Hell AG およびその子会社
Stempel Garamond	Linotype-Hell AG およびその子会社
Taffy	Agfa Corporation
Times New Roman	The Monotype Corporation plc
Univers	Linotype-Hell AG およびその子会社

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。 メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧 (dBA)		
印刷中	56 dBA	
スキャン中	57 dBA	
コピー中	56 dBA	
レディ状態	30 dBA	

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

廃電気電子機器(WEEE)指令



WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、<u>www.lexmark.co.jp</u>から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star(国際エネルギースター)プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA(Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作環境温度	15.6 ~ 32.2°C(60 ~ 90°F)
輸送時の温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	1 ~ 35°C(34 ~ 95°F)
	8 ~ 80% RH

レーザーについて

本機は、米国において クラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス | レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb(3b)レーザーが内蔵されていま す。これは、787 ~ 800 ナノメートルの波長で動作する定格 10 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。 レーザーシ ステムとプリンタは、通常の操作、ユーザによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザがクラス | レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam. PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser. Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima. NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku. FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen. GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser. DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser. VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista. GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden. ΚΙΝΔΥΝΟΣ-Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser. VESZÉLY - Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget. PERICOLO - Emissione di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l'esposizione al raggio laser. FARE - Usynlig laserstråling når kassettene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen. NIEBEZPIECZEŃSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naświetlenia promieniem lasera. ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей. Pozor - Nebezpečenstvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom. PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser. FARA - Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen. 危险 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射, 请避免暴露在激光光束下。 危險 - 移除碳粉匣與安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免曝露在雷射光束下。 危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。 このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ:一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	760(MX810)、860 (MX811)、960(MX812)
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	820(MX810)、920 (MX811)、1020 (MX812)
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	140
準備完了	製品が印刷ジョブを待機している状態	120(準備完了 1)、70(準 備完了 2)
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	16
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.7
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになってい る状態	0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があ ります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.comを参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることで、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分): 20

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1~180分の間に変更できます。[スリープモードタイムア ウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[ス リープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがありますハイバネートモード。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる上体です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する。
- 電力モードの定期実行を使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

すべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルト ハイバネート タイムアウト 3日

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1時間から1ヶ月の範囲で変更できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費 電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、 次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用する と電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策 を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

通信端末機器の規制に関する通知

このセクションでは、ファクシミリなどの通信端末機器を含む製品の規制に関する情報を提供しています。

日本における通信に関する通知

内蔵のオプションモデムは日本の電気通信法に準拠し、証明書番号 A11-0160001 によって電気通信端末機器審 査協会による認証を受けています。



ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark 規制タイプ/モデル LEX-M01-005、FCC ID: IYLLEXM01005、カナダ産業省(IC)規則: 2376A-M01005

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはる かに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm(8 インチ)確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS)用の楕円曲線暗号(ECC)スイートに関する IETF(インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース)による Certicom Corp.の知的財産権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カ ウンター・モード(GCM)による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産 権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS)用のスイートBプロファイルに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権(IPR)の開示における合理 的かつ非差別的な条件が適用されます。 この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS)用のカメリア暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権(IPR)の開示における 合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権(IPR)の開示における合理的かつ非 差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム (ECDSA)を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権(IPR)の開示に おける合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに 関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用され ます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン1 (IKEv1)用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権(IPR)の開示における合理的かつ 非差別的な条件が適用されます。

索引

数値

2100 枚トレイ 用紙をセット 72 550 枚トレイ 設置 46

記号

[x] ページ紙詰まり、上部背面ドア を開いてください。[202] 278 [x] ページ紙づまり、手差しフィーダ 一から用紙を取り除いてください。 [250] 287 [x]-page jam, lift front cover to remove cartridge.([x] ページ紙詰 まり、正面カバーを持ち上げ、カー トリッジを取り外してください。) [200-201] 274 [x] ページ紙づまり、自動フィーダー 上部カバーを開いてください [28y.xx] 292 [x] ページ紙詰まり、メールボックス 背面ドアを開いてください。Leave paper in bin.(用紙は排紙トレイに 置いたままにしてください。) [4yy.xx] 289 [x] ページ紙づまり、トレイ [x] を開 いてください。[24x] 286 [x] ページ紙詰まり、上部および下 部背面ドアを開いてください。 [231-234] 280 [x]-page jam, remove paper, open stapler door.([x] ページ紙詰 まり、用紙を取り除き、ステープラ ードアを開いてください。)Leave paper in bin.(用紙は排紙トレイに 置いたままにしてください。) [4yy.xx] 293 [x]-page jam, remove paper, open stapler door.([x] ページ紙詰 まり、用紙を取り除き、ステープラ ードアを開いてください。)Leave paper in bin.(用紙は排紙トレイに 置いたままにしてください。) [455-457] 294 [x]-page jam, remove standard bin jam.([x] ページ紙詰まり、標準 排紙トレイから詰まった用紙を取り 除いてください。)[203] 284

[x]-紙づまり、トレイ1を取り外し、 両面印刷エリアから用紙を取り除 いてください。[235-239] 285

Α

内蔵 Web サーバーにアクセスす る 20 NIC メニューを有効にする 173 アダプタプラグ 136 ADF 使用してコピー 105 明るさの調整 内蔵 Web サーバー 240 プリンタディスプレイ 240 コピー品質の調整 110 ディスプレイの明るさの調整 240 スリープモードを調整する 239 トナーの濃さを調整する 98 管理者設定 内蔵 Web サーバー 265 詳細オプション コピーオプション 116 Eメールオプション 124 FAX オプション 149 FTP オプション 157 留守番電話 セットアップ 127 AppleTalk メニュー 177 アプリケーション ホーム画面 21 理解 21 ケーブルを接続する 49 使用可能な内蔵オプション 27 紙づまりを防止する 93 紙づまりを防止する 268

В

排紙トレイ設定メニュー 170 迷惑 FAX のブロック 146 ボタン、プリンタコントロールパネ ル 15 ボタン、タッチスクリーン 使用 18

С

ケーブル イーサネット 49

USB 49 キャンセル 印刷ジョブ、コンピュータか ら 104 印刷ジョブをキャンセルする コンピュータから 104 プリンタコントロールパネルか ら 103 Eメールをキャンセルする 122 内蔵 Web サーバーを開けな い 364 カードコピー セットアップ 22 厚紙 用紙をセット 79 ヒント 88 カートリッジ残り僅か [88.xy] 299 カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 299 カートリッジが非常に低下していま す、推定残りページ [x] [88.xy] 299 [給紙源]を[カスタム文字列]に 変更 [用紙の向き] にセット 299 [給紙源] を [カスタムタイプ名] に 変更 [用紙の向き] にセット 299 [給紙源]を[用紙サイズ]に変更 [用紙の向き] にセット 300 [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サ イズ] に変更 [用紙の向き] にセッ F 300 Check tray [x] connection (トレイ [x]の接続を確認してくださ い) 300 応答しないプリンタを確認す る 319 部品と消耗品の状況を確認す る 250 部品と消耗品の状況を確認す る 250 仮想ディスプレイを確認する 内蔵 Web サーバーを使用す る 265 仮想ディスプレイを確認する 内蔵 Web サーバーを使用す る 265 清掃 プリンタの外観 246

原稿台ガラス 247 プリンタの清掃 246 Close door or insert cartridge (Fアを閉じるか、カートリッジを挿入し てください) 300 フィニッシャーの背面ドアを閉じてく ださい 300 ジョブを再開する場合は原稿台の カバーを閉じ、原稿をセットしてくだ さい[2yy.xx] 301 背面ドアを閉じてください 301 上部アクセスカバーを閉じてくださ い 301 丁合印刷 コピーオプション 115 丁合印刷する 111 複雑なページ、一部のデータが印 刷されていない可能性があります [39] 301 印刷に圧縮された画像が表示され る 334 機密データ セキュリティ情報 245 コンフィデンシャルジョブ 印刷設定を修正する 103 コンフィデンシャル印刷ジョブ 101 Macintosh コンピュータから印 刷 102 Windows から印刷 102 コンフィデンシャル印刷メニュ - 187 構成変更、一部の保留ジョブが復 元されませんでした [57] 301 構成情報 ワイヤレスネットワーク 55 MP メニューを構成する 159 設定 消耗品通知、イメージングユニッ ト 266 消耗品通知、メンテナンスキッ F 266 消耗品通知、トナーカートリッ ジ 266 Eメール設定を構成する 118 ポート設定を構成する 58 消耗品通知を設定する 266 着信識別サービスへの接続 140 ワイヤレスネットワークに接続する PIN 番号方式を使用する 57 プッシュボタン設定方式を使用す

る 57

内蔵 Web サーバーを使用す る 58 ワイヤレスセットアップウィザード を使用する 56 節約設定 明るさ、調整 240 消耗品を節約する 237 エコモード 238 休止モード 239 静音モード 238 スリープモード 239 消耗品を節約する 237 お客様サポートに問い合わせ る 364 内容 Eメール設定 123 内容のソース Eメール設定 123 FAX オプション 148 内容の種類 Eメール設定 123 FAX オプション 148 コントロールパネル、プリンタ 15 インジケータランプ 15 スリープボタンランプ 15 コントローラボード アクセス 27 部数 コピーオプション 116 コピージョブ、キャンセル ADF を使用 114 原稿台ガラスを使用 114 コピーオプション 詳細オプション 116 〒合印刷 115 部数 116 濃さ 115 ショートカットとして保存 116 印刷面(両面印刷) 115 コピー品質 調整 110 コピー画面 内容のソース 116 内容の種類 116 オプション 115 コピー設定メニュー 197 コピーの問題に対処する コピー機が応答しない 350 文書または写真の一部しかコピ 一されない 351 コピー品質が悪い 351

スキャンされたイメージの質が悪 い 360 スキャナユニットが閉じな い 353, 361 コピー オーバーレイメッセージを追 加 114 品質の調整 110 コピージョブをキャンセルす る 114 丁合印刷する 111 プリンタコントロールパネルを使 用してショートカットを作成す る 107 カスタムジョブ 113 サイズの異なる用紙 109 拡大 110 ヘッダーまたはフッターを挿入す る 113 1 枚の用紙に複数ページをコピー する 112 用紙の両面(両面) 109 レターヘッド紙 107 OHP フィルム 106 写真 106 コピーの区切りとして区切り紙を 挿入する 112 クイックコピー 105 縮小 110 トレイを選択する 108 異なるサイズ 108 ADF を使用 105 原稿台ガラスを使用 106 サイズの異なる用紙をコピーす る 109 1 枚の用紙に複数ページをコピー する 112 用紙の両面にコピーする(両面コピ —) 109 OHP フィルムにコピーする 106 Fax 宛先ショートカットを作成 内蔵 Web サーバーを使用す る 144 FTP ショートカットを作成する 内蔵 Web サーバーを使用す る 150 カスタム排紙トレイ名メニュー 169 カスタム名メニュー 168 カスタム用紙タイプ 割り当て 87 カスタム用紙タイプ名 作成 86

カスタムスキャンサイズメニュ ー 169 カスタムタイプ[x] 名前を変更する 86 カスタムタイプメニュー 167 お客様サポート 問い合わせ 364

D

濃さ コピーオプション 115 Eメールオプション 123 FAX オプション 148 スキャンオプション 156 日時、FAX 設定 141 夏時間、設定 141 標準設定給紙源メニュー 159 不良フラッシュが検出されました [51] 301 遅延送信 FAX オプション 149 デバイスおよびネットワーク設定情 報 消去 243 サイズの異なる用紙、コピー 109 デジタル加入者回線(DSL) FAXの初期設定 131 デジタル電話サービス FAX の初期設定 134 ディレクトリリスト 印刷 103 Disk full 62(ディスクが満杯です 62) 302 ディスクが満杯です。スキャンジョ ブがキャンセルされました 302 Disk must be formatted for use in this device (このデバイスで使用す るにはディスクをフォーマットする必 要があります) 302 ディスクのワイプ 243 問題解決策の表示 プリンタディスプレイがブラン ク 321 表示、プリンタコントロールパネ ル 15 明るさの調整 240 プリンタハードディスクの廃棄 242 着信識別サービス、FAX 接続 140 ドキュメント、印刷 Macintosh から 98

Windows から 98 DSL フィルタ 131 両面コピー 109

Ε

エコモード設定 238 セキュリティ設定の編集メニュ - 185 内蔵ソリューション情報 消去 243 内蔵 Web サーバー アクセス 20 管理者設定 265 部品の状況を確認する 250 消耗品の状況を確認する 250 Fax 宛先ショートカットを作 成 144 FTP ショートカットを作成す る 150 Eメールショートカットを作成す る 119 FAX の初期設定 126 コンフィデンシャル印刷設定を修 正する 103 ネットワーク設定 265 アクセスの問題 364 コンピュータにスキャン 153 Eメールアラートをセットアップす る 265 内蔵 Web サーバー - セキュリテ ィ:管理者ガイド 入手先 265 内蔵 Web サーバー - セキュリテ ィ:管理者ガイド 入手先 245 二酸化炭素排出量に関する通 知 368, 371, 372 穴パンチボックスを空にする 302 穴パンチボックスを空にする 249 プリンタハードディスクの暗号化を 設定する 244 コピーの拡大 110 封筒 用紙をセット 79 使用する際のヒント 88 環境設定 消耗品を節約する 237 ディスプレイの明るさ、調整 240 エコモード 238 休止モード 239 静音モード 238 スリープモード 239

一時データファイルを消去メニュ - 187 ハードディスクメモリを消去す る 243 不揮発性メモリを消去する 243 揮発性メモリを消去する 242 USB ドライブ読み取りエラー USB を取り外してください 302 USB ハブ読み取りエラーハブを取 り外してください 302 イーサネットネットワーク イーサネット印刷の設定を準備す る 53 イーサネットネットワーク設定 Macintosh を使用 54 Windows を使用 54 イーサネットネットワーク Macintosh 54 Windows 54 イーサネットポート 49 イーサネットネットワーク設定 準備 53 構成をエクスポートする 内蔵 Web サーバーを使用す る 25 EXT ポート 49 プリンタの外観 清掃 246 Eメール キャンセル 122 Eメールアラート 消耗品低下レベル 265 紙づまり 265 セットアップ 265 Eメール機能 セットアップ 118 E メールオプション 詳細オプション 124 濃さ 123 メッセージ 122 原稿サイズ 123 ページ設定 124 受信者 122 解像度 123 ショートカットとして保存 123 送信形式 123 件名 122 Eメール画面 オプション 122, 124 Eメール設定メニュー 210

Eメールショートカット、作成 内蔵 Web サーバーを使用す る 119 Eメール、送信 ショートカット番号を使用 120 アドレス帳を使用する 121 Eメール Eメール本文を追加 121 件名を追加 121 出力ファイルタイプ変更 121 Eメール設定を構成する 118 内蔵 Web サーバーを使用してシ ヨートカットを作成 119 プリンタコントロールパネルを使 用してショートカットを作成す る 119 Eメール機能をセットアップす る 118 ショートカット番号を使用 120 アドレス帳を使用する 121 プリンタコントロールパネルを使 用する 120

F

出荷時標準設定 復元 267 Fax 送信 142,143 予定時刻に送信する 143 FAX および E メール機能 セットアップ 357 FAX および E メール機能がセット アップされていない 357 FAX ログ 表示 145 FAX メモリフル 303 FAX モード(アナログ FAX 設定)メ ニュー 201 FAX 名、設定 140 FAX 番号、設定 140 FAX オプション 詳細オプション 149 内容のソース 148 内容の種類 148 濃さ 148 遅延送信 149 ページ設定 148 解像度 148 スキャンプレビュー 149 FAX パーティションが動作しませ ん。システム管理者に連絡してくだ さい。303

FAX ポート 49 FAX サーバーの[送信先形式]が 設定されていません。システム管 理者に連絡してください。303 FAX の初期設定 国または地域固有 136 デジタル電話サービス 134 DSL 接続 131 標準電話回線接続 127 VoIP 133 FAX ステーション名が設定されて いません。システム管理者に連絡 してください。 303 FAX ステーション番号が設定され ていません。システム管理者に連 絡してください。 303 FAX の問題に対処する 発信者 ID が表示されない 353 FAX を受信できるが送信できな い 356 FAX を送信できるが受信できな い 357 FAX を送受信できない 354 受信した FAX の印刷品質が悪 い 358 Fax 迷惑 FAX のブロック 146 FAX ジョブをキャンセルす る 146 解像度を変更する 145 夏時間を使用するようにプリンタ を設定する 141 内蔵 Web サーバーを使用してシ ョートカットを作成 144 プリンタコントロールパネルを使 用してショートカットを作成す る 144 着信識別サービス 140 FAX の初期設定 126 FAX の転送 147 FAX の保留 146 FAX の濃さ調整 145 Fax を予定時刻に送信する 143 プリンタコントロールパネルを使 用して送信する 141 日付および時刻の設定 141 FAX 番号の設定 140 送信 FAX 名の設定 140 FAX ログの閲覧 145 FCC 通知 372 ファイル名 スキャンオプション 155

プリンタに関する詳細情報を見つ ける9 プリンタの IP アドレスを確認す る 19 仕上げ サポートされている用紙タイプと 重量 95 サポートされている用紙サイ ズ 95 仕上げメニュー 225 ファームウェアカード 27 フラッシュドライブ 印刷 99 フラッシュドライブメニュー 218 フラッシュドライブ サポートされているファイルタイ プ 100 フォントサンプルリスト 印刷 103 用紙とお気に入り セットアップ 22 FAX の転送 147 FTP FTP オプション 155 FTP アドレス プリンタコントロールパネルを使 用してショートカットを作成す る 151 FTP アドレス、スキャン ショートカット番号を使用 152 プリンタコントロールパネルを使 用する 151 FTP オプション 詳細オプション 157 FTP 155 FTP 設定メニュー 215

G

ー般設定メニュー 190 グリーン設定 エコモード 238 休止モード 239 静音モード 238

Η

保持されたジョブ 101 Macintosh コンピュータから印 刷 102 Windows から印刷 102 ヘルプメニュー 235 休止モード 使用 239 ホーム画面のアイコンの非表 示 20 FAX の保留 146 穴パンチボックス 空にする 249 ホーム画面 カスタマイズ 20 アイコンの非表示 20 アイコンの表示 20 ホーム画面のアプリケーション 設定 21 情報を見つける 21 ホーム画面のボタンおよびアイコ ン 説明 16 HTML メニュー 234

ホーム画面のアイコン 非表示 20 表示 20 画像メニュー 235 イメージングユニット 注文 253 イメージングユニットが低下してい ます [84.xy] 303 イメージングユニットがほぼ低下し ています [84.xy] 303 イメージングユニットが非常に低下 しています、推定残りページ [x] [84.xy] 303 構成をインポートする 内蔵 Web サーバーを使用す る 25 Incompatible output bin [x] [59] (互換性のない排紙トレイ [x] [59]) 304 Incompatible tray [x] [59](互換性 のないトレイ [x] [59]) 304 正しくない用紙サイズ、[給紙源]を 開いてください [34] 304 個別の設定情報 消去 243 FAX の初期設定 126 内蔵 Web サーバーを使用す る 126 穴パンチボックスを挿入する 304 ステープルカートリッジを挿入す る 304 トレイ [x] を挿入 304

ヘッダーまたはフッターを挿入す る 113 排紙トレイ [x] を挿入 305 両面ユニットの取り付け 305 トレイ [x] を挿入 305 内蔵ソリューションポートを取り付 ける 34 オプションカードを取り付ける 32 内部オプションを取り付ける 取り付け順序 46 プリンタハードディスクを取り付け る 39 ネットワーク上でプリンタをインスト ールする イーサネットネットワーク 54 プリンタソフトウェアをインストール する オプションを追加する 52 プリンタソフトウェアをインストール する(Windows) 51 メモリ不足のためフラッシュメモリデ フラグ処理ができません [37] 305 メモリ不足のためジョブを照合でき ません [37] 306 メモリ不足のためリソース保存機能 をサポートできません [35] 306 メモリ不足、一部の保留ジョブが削 除されました [37] 306 メモリ不足、一部の保留ジョブが復 元されません [37] 306 内蔵オプション 27 内蔵プリントサーバー 問題に対処する 322 内蔵ソリューションポート ポート設定を変更する 58 設置 34 問題に対処する 322 コンピュータの IP アドレス 確認 19 IP アドレス、プリンタ 確認 19 IPv6 メニュー 176

J

紙づまり 防止 268 紙づまりが発生しているエリアに アクセスする 271 場所 271 番号 271 紙づまり、取り除く 背面ドアの後ろ 280 両面 285 自動原稿フィーダーの上部カバ - 292 メールボックス背面ドア 289 手差しフィーダー 287 ステープルフィニッシャー 294 ステープルドア 293 トレイ[x] 286 プリンタ内部 274 背面ドア 278 標準排紙トレイの紙詰まり 284 ジョブ統計情報メニュー 228

L

ラベル、用紙 ヒント 89 レターヘッド コピー 107 用紙をセット、2100枚トレイ 72 用紙をセット、多目的フィーダ - 79,89 用紙をセットする、トレイ 63,89 ランプ、インジケータ 15 ラインフィルタ 131 LINE ポート 49 トレイのリンク 85,87 [給紙源] を [カスタム文字列] [用 紙の向き]にセット 306 「給紙源]を「カスタムタイプ名] [用紙の向き] にセット 306 [給紙源] を [用紙サイズ] [用紙の 向き]にセット 307 [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サ イズ][用紙の向き]にセット 307 手差しフィーダーを「カスタム文字 列][用紙の向き]にセット 307 手差しフィーダーを [カスタムタイプ 名][用紙の向き]にセット 307 手差しフィーダーを[用紙サイズ] [用紙の向き] にセット 308 手差しフィーダーを [用紙タイプ] [用紙サイズ] [用紙の向き] にセッ F 308 ホチキスをセット 308 用紙をセット 2100 枚トレイ 72 厚紙 79 封筒 79 2100 枚トレイのレターヘッド 紙 72 多目的フィーダーのレターヘッド 紙 79

トレイのレターヘッド紙 63 多目的フィーダー 79 オプション 550 枚トレイ 63 標準 550 枚トレイ 63 OHP フィルム 79 レターヘッド紙をセットする 用紙の向き 89

Μ

メンテナンスキット 注文 252 メンテナンスキットが低下していま す[80.xy] 308 メンテナンスキットがほぼ低下して います [80.xy] 308 メンテナンスキットが非常に低下し ています、推定残りページ [x] [80.xy] 308 選択したトレイの用紙でコピーす る 108 メモリ プリンタに取り付けられたタイ プ 242 メモリカード 27 設置 31 メモリが満杯です [38] 309 メモリフル、FAX を印刷できませ ん 309 メモリフル、FAX を送信できませ ん 309 メニュー設定ページ 印刷 62 メニュー NIC を有効にする 173 AppleTalk 177 排紙トレイ設定 170 コンフィデンシャル印刷 187 MPを構成する 159 コピー設定 197 カスタム排紙トレイ名 169 カスタム名 168 カスタムスキャンサイズ 169 カスタムタイプ 167 標準設定給紙源 159 図 158 セキュリティ設定の編集 185 ー時データファイルの消去 187 Eメール設定 210 FAX モード(アナログ FAX 設 定) 201 仕上げ 225 フラッシュドライブ 218

FTP 設定 215 一般設定 190 ヘルプ 235 **HTML 234** 画像 235 IPv6 176 ジョブ統計情報 228 その他のセキュリティ設定 186 ネットワーク[x] 173 ネットワークカード 174 ネットワークレポート 174 用紙セット方法 166 用紙サイズ/タイプ 160 用紙の粗さ 163 用紙の重量 165 パラレル[x] 179 PCL Emul 231 PDF 230 PostScript 231 印刷品質 227 レポート 171 セキュリティ監査ログ 188 シリアル[x] 181 日付と時間を設定 188 設定 224 SMTP セットアップ 184 標準ネットワーク 173 標準 USB 178 代替サイズ 163 **TCP/IP** 175 ユニバーサル設定 170 ユーティリティ 229 ワイヤレス 177 XPS 230 メニュー図 158 メッセージ Eメールオプション 122 その他のセキュリティ設定メニュ - 186 モバイルデバイス 印刷 101 プリンタを移動する 10,263,264 マルチ転送 プロファイルを追加する 23 セットアップ 23 多目的フィーダー 用紙をセット 79 個人ショートカット 概要 23

Ν

ネットワーク[x] メニュー 173

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 309 ネットワークカードメニュー 174 ネットワークレポートメニュー 174 ネットワーク設定 内蔵 Web サーバー 265 ネットワーク設定ページ 印刷 62 ネットワークガイド 入手先 265 No analog phone line connected to modem, fax is disabled. $(\mathcal{P}+$ ログ電話回線がモデムに接続され ていません。Fax が無効で す。) 309 騒音レベル 368 Lexmark の [消耗品タイプ] ではあ りません、『ユーザーガイド』を参照 してください [33.xy] 309 不揮発性メモリ 242 消去 243 リソースのためにフラッシュメモリに 十分な領域がありません [52] 310 通 知 366, 368, 369, 370, 371, 372 残りページ数 推定 251

0

オプション 550 枚トレイ 用紙をセット 63 オプションカード 設置 32 オプション 550 枚トレイ、取り付け 46 ファームウェアカード 27 内蔵ソリューションポート、取り付 け 34 メモリカード 27,31 プリンタハードディスク、設置 39 プリンタハードディスク、取り外 し 43 プリンタドライバの更新 52 オプション、コピー画面 コピー元 115 拡大縮小 115 オプション、タッチスクリーン コピー 115 Eメール 122, 124 注文 イメージングユニット 253 メンテナンスキット 252

ステープルカートリッジ 253 消耗品を注文する トナーカートリッジ 251 ケーブルの整理 49 原稿サイズ Eメールオプション 123 スキャンオプション 156 出力ファイルタイプ 変更 121 排紙オプション サポートされている用紙サイ ズ 95 サポートされている用紙タイプと 重量 95

Ρ

ページ設定 Eメールオプション 124 FAX オプション 148 スキャンオプション 157 用紙 特性 90 サイズの異なる、コピー 109 レターヘッド 91 プレプリント用紙 91 リサイクル 91 保存 112 選択 91 保存 90,93 使用できない 91 ユニバーサルサイズ設定 63 再生紙を使用する 237 用紙の交換が必要 310 用紙特性 90 給紙の問題に対処 紙づまりを取り除いてもメッセージ が消えない 325 紙づまり 防止 268 紙づまり、取り除く 背面ドアの後ろ 280 両面 285 自動原稿フィーダーの上部カバ - 292 メールボックス背面ドア 289 手差しフィーダー 287 ステープルドア 293 トレイ[x] 286 プリンタ内部 274 標準排紙トレイの紙詰まり 284 上部背面ドア 278 用紙セット方法メニュー 166

用紙サイズ 設定 63 用紙サイズ/タイプメニュー 160 用紙サイズ プリンタでサポート 93 用紙の粗さメニュー 163 用紙タイプ 設定 63 用紙タイプ プリンタでサポート 94 用紙の重さメニュー 165 用紙の重量 プリンタでサポート 94 パラレル [x] メニュー 179 パラレルポート[x]が無効です [56] 310 部品 状況を確認する 250 確認、プリンタコントロールパネル から 250 確認、内蔵 Web サーバーを使用 する 250 純正 Lexmark を使用する 251 PCL Emul メニュー 231 PDF メニュー 230 個人 ID 番号方式 使用 57 電話スプリッター 133 写真 コピー 106 コピーの区切りとして区切り紙を挿 入する 112 ポート設定 設定 58 PostScript メニュー 231 電源コードソケット 49 イーサネットネットワークでプリンタ を設定する準備をする 53 印刷が均一でない 340 印刷ジョブ キャンセル、コンピュータか **Б 104** 印刷品質 原稿台ガラスを清掃する 247 印刷品質の問題に対処する 空白ページ 338 文字の端が角になっている 333 切り取られたページと画像 334 印刷に圧縮された画像が表示さ れる 334 印刷後の背景がグレーにな る 335

水平の線が印刷に表示され る 336 印刷が均一でない 340 印刷が暗すぎる 341 印刷が明るすぎる 342 プリンタが真っ黒のページを印刷 する 339 ページで異常を繰り返す 343 印刷に影の画像が表示され る 344 歪んだ印刷 344 横の線が印刷に表示される 345 縦の線 346 トナーフォグまたは背景の網掛け が印刷に表示される 347 トナーが摩擦ではがれ落ち る 348 印刷にトナーのしみが表示され る 348 OHP フィルムの印刷品質が悪 い 348 印刷の濃さが均一ではない 349 白の線 349 印刷の問題に対処する 印刷時に封筒の封が閉じられ る 327 フラッシュドライブ読み取りエラ - 327 保留ジョブが印刷されない 326 正しくない文字が印刷される 328 印刷の余白が正しくない 337 紙づまりが発生したページが再印 刷されない 324 ジョブが正しくないトレイから印刷 される 328 ジョブが正しくない用紙で印刷さ れる 328 ジョブが印刷されない 330 大きなジョブが丁合印刷されな い 329 多言語 PDF ファイルが印刷され ない 329 用紙が巻いてしまう 337 頻繁な紙づまり 325 想定しているよりも印刷ジョブに 時間がかかる 331 トレイのリンクが動作しない 332 予期しない改ページが発生す る 333 プリンタ 基本モデル 12 完全に設定 12

最小スペース 10 移動 10,263,264 設置場所を選択する 10 搬送 264 プリンタ構成 12 プリンタコントロールパネル 15 初期状態のデフォルト、復元 267 インジケータランプ 15 スリープボタンランプ 15 プリンタを再起動する必要がありま す。最後のジョブが完了していない 可能性があります。 310 プリンタハードディスク 廃棄 242 暗号化 244 設置 39 取り外し 43 ワイプ 243 プリンタハードディスクの暗号 化 244 プリンタハードディスクメモリ 消去 243 プリンタ情報 入手先 9 プリンタの IP アドレス 確認 19 何も印刷されないページがあ る 338 プリンタメッセージ [x] ページ紙詰まり、上部背面ドア を開いてください。[202] 278 [x] ページ紙づまり、手差しフィー ダーから用紙を取り除いてくださ い。[250] 287 [x]-page jam, lift front cover to remove cartridge.([x] ページ紙 詰まり、正面カバーを持ち上げ、 カートリッジを取り外してくださ い。)[200-201] 274 [x] ページ紙づまり、自動フィーダ 一上部カバーを開いてください [28y.xx] 292 [x] ページ紙詰まり、メールボック ス背面ドアを開いてください。 Leave paper in bin.(用紙は排 紙トレイに置いたままにしてくだ さい。)[4yy.xx] 289 [x] ページ紙づまり、トレイ [x] を 開いてください。[24x] 286 [x] ページ紙詰まり、上部および 下部背面ドアを開いてください。

[231-234] 280

[x]-page jam, remove paper, open stapler door. ([x] ページ 紙詰まり、用紙を取り除き、ステ -プラードアを開いてください。) Leave paper in bin.(用紙は排 紙トレイに置いたままにしてくだ さい。)[4yy.xx] 293 [x]-page jam, remove paper, open stapler door. ([x] ページ 紙詰まり、用紙を取り除き、ステ ープラードアを開いてください。) Leave paper in bin.(用紙は排 紙トレイに置いたままにしてくだ さい。)[455-457] 294 [x]-page jam, remove standard bin jam.([x] ページ紙詰まり、標 準排紙トレイから詰まった用紙 を取り除いてください。) [203] 284 [x]-紙づまり、トレイ1を取り外し、 両面印刷エリアから用紙を取り 除いてください。[235-239] 285 カートリッジ残り僅か [88.xy] 299 カートリッジほぼ残り僅か [88.xv] 299 カートリッジが非常に低下してい ます、推定残りページ [x] [88.xy] 299 [給紙源]を[カスタム文字列] に変更 [用紙の向き] にセッ ト 299 [給紙源] を [カスタムタイプ名] に変更 [用紙の向き] にセッ ト 299 [給紙源]を[用紙サイズ]に変 更 [用紙の向き] にセット 300 [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙 サイズ] に変更 [用紙の向き] に セット 300 Check tray [x] connection (トレイ [x]の接続を確認してくださ い) 300 Close door or insert cartridge (F アを閉じるか、カートリッジを挿 入してください) 300 フィニッシャーの背面ドアを閉じて ください 300 ジョブを再開する場合は原稿台の カバーを閉じ、原稿をセットしてく ださい[2yy.xx] 301 背面ドアを閉じてください 301

上部アクセスカバーを閉じてくださ い 301 複雑なページ、一部のデータが印 刷されていない可能性がありま す[39] 301 構成変更、一部の保留ジョブが復 元されませんでした [57] 301 不良フラッシュが検出されました [51] 301 Disk full 62(ディスクが満杯です 62) 302 ディスクが満杯です。スキャンジョ ブがキャンセルされました 302 Disk must be formatted for use in this device(このデバイスで 使用するにはディスクをフォーマ ットする必要があります) 302 ディスク殆ど満杯レベル。 Securely clearing disk space. (ディスク領域を安全に消去して ください。) 302 穴パンチボックスを空にする 302 USB ドライブ読み取りエラー USB を取り外してください 302 USB ハブ読み取りエラーハブを 取り外してください 302 FAX メモリフル 303 FAX パーティションが動作しませ ん。システム管理者に連絡してく ださい。303 FAX サーバーの[送信先形式]が 設定されていません。システム 管理者に連絡してくださ い。303 FAX ステーション名が設定されて いません。システム管理者に連 絡してください。 303 FAX ステーション番号が設定され ていません。システム管理者に 連絡してください。 303 イメージングユニットが低下してい ます [84.xy] 303 イメージングユニットがほぼ低下 しています [84.xy] 303 イメージングユニットが非常に低 下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 303 Incompatible output bin [x] [59] (互換性のない排紙トレイ [x] [59]) 304 Incompatible tray [x] [59](互換 性のないトレイ [x] [59]) 304

正しくない用紙サイズ、[給紙源] を開いてください [34] 304 穴パンチボックスを挿入する 304 ステープルカートリッジを挿入す る 304 トレイ [x] を挿入 304 排紙トレイ [x] を挿入 305 両面ユニットの取り付け 305 トレイ [x] を挿入 305 メモリ不足のためフラッシュメモリ デフラグ処理ができません [37] 305 メモリ不足のためジョブを照合で きません [37] 306 メモリ不足のためリソース保存機 能をサポートできません [35] 306 メモリ不足、一部の保留ジョブが 削除されました [37] 306 メモリ不足、一部の保留ジョブが 復元されません[37] 306 [給紙源]を[カスタム文字列] [用紙の向き] にセット 306 [給紙源] を [カスタムタイプ名] [用紙の向き]にセット 306 [給紙源] を [用紙サイズ] [用紙 の向き]にセット 307 [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙 サイズ] [用紙の向き] にセッ ト 307 手差しフィーダーを「カスタム文 字列] [用紙の向き] にセッ ト 307 手差しフィーダーを [カスタムタイ プ名][用紙の向き]にセット 307 手差しフィーダーを[用紙サイズ] [用紙の向き] にセット 308 手差しフィーダーを [用紙タイプ] [用紙サイズ][用紙の向き]に セット 308 ホチキスをセット 308 メンテナンスキットが低下していま す[80.xy] 308 メンテナンスキットがほぼ低下し ています [80.xy] 308 メンテナンスキットが非常に低下 しています、推定残りページ [x] [80.xy] 308 メモリが満杯です [38] 309 メモリフル、FAX を印刷できませ ん 309

メモリフル、FAX を送信できませ ん 309 ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 309 No analog phone line connected to modem, fax is disabled.(アナログ電話回線が モデムに接続されていません。 Fax が無効です。) 309 Lexmark の [消耗品タイプ] では ありません、『ユーザーガイド』を 参照してください [33.xy] 309 リソースのためにフラッシュメモリ に十分な領域がありません [52] 310 用紙の交換が必要 310 パラレルポート[x]が無効です [56] 310 プリンタを再起動する必要があり ます。最後のジョブが完了してい ない可能性があります。 310 Reattach bin [x](排紙トレイ [x] を再度取り付けてください)310 Reattach bins [x] - [y](排紙トレ イ [x] - [y] を再度取り付けてくだ さい) 311 見つからないか応答しないカート リッジを取り付け直してください [31.xy] 311 見つからないか応答しないイメー ジングユニットを取り付け直して ください [31.xy] 312 故障したハードディスクを取り外し てください [61] 312 梱包材を取り除いてください、「エ リア名 | 312 [リンクされた排紙トレイ名]から 用紙を取り除いてください 312 すべての排紙トレイから用紙を取 り除いてください 312 排紙トレイ[x]から用紙を取り除い てください 312 標準排紙トレイから用紙を取り除 いてください 312 ジョブを再開する場合は、すべて の原稿を交換してくださ い。313 カートリッジを交換してください、 推定残りページ0[88.xy] 313 カートリッジを交換してください、プ リンタリージョンが一致しません [42.xy] 313

イメージングユニットを交換してく ださい、推定残りページ0 [84.xy] 313 ジョブを再開する場合は、詰まっ ている原稿を交換してくださ い。314 ジョブを再開する場合は、最後に スキャンされたページと紙詰まり の原稿を交換してくださ い。314 メンテナンスキットを交換してくだ さい、推定残りページ0 [80.xy] 314 見つからないフューザーを交換し てください [80.xx] 314 ローラーキット交換してください [81.xx] 314 Replace separator pad(区切り 紙パッドを交換してくださ い) 314 サポートされていないカートリッジ を交換してください [32.xy] 315 サポートされていないイメージン グユニットを交換してください [32.xy] 315 Replace wiper(ワイパーを交換 してください) 315 保持されたジョブを復元します か? 315 Scan Document Too Long(文書 のスキャンが長すぎます) 315 Scanner automatic feeder cover open(スキャナ自動フィー ダーのカバーが開いていま す) 315 Scanner disabled by admin[840.01](管理者によって スキャナが無効にされています [840.01]) 315 スキャナが無効です問題が解決 しない場合は、システム管理者 に連絡してください。 [840.02] 316 Scanner jam, remove all originals from the scanner [2yy.xx](スキャナ紙づまり、原 稿をすべてスキャナから取り除 いてください[2yy.xx]) 316 Scanner jam, remove jammed originals from the scanner [2yy.xx](スキャナ紙づまり、原

稿をスキャナから取り除いてくだ さい[2yy.xx]) 316 Scanner maintenance required soon, use ADF Kit [80](まもな くスキャナメンテナンスが必要で す。ADF キットを使用してくださ い[80]) 316 シリアルオプション [x] エラー [54] 316 シリアルポート[x]が無効です [56] 316 保持されたジョブが復元されませ んでした 316 標準ネットワークソフトウェアエラ - [54] 317 標準 USB ポートが無効です [56] 317 Supply needed to complete job (ジョブを完了するには消耗品が 必要です) 317 挿入されている排紙トレイが多す ぎます [58] 317 取付けられたディスクが多過ぎま す [58] 317 取り付けられているフラッシュオプ ションが多すぎます [58] 318 挿入されているトレイが多すぎま す [58] 318 サポートされていないトレイ [58] の用紙サイズ 318 未フォーマットのフラッシュが検出 されました [53] 318 Unsupported camera mode, unplug camera and change mode(サポートされていないカメ ラモードです。カメラを切断し、モ ードを変更してください) 318 サポートされていないディス ク 318 スロット [x] のサポートされていな いオプション [55] 319 サポートされていない USB ハ ブ、取り外してください 302 USB ポート[x]が無効です [56] 319 Weblink サーバーが設定されて いません。システム管理者に連 絡してください。 319 プリンタオプションの問題に対処す る 内部オプションが検出されませ ん 321

内蔵プリントサーバー 322 内蔵ソリューションポート 322 トレイの問題 323 USB またはパラレルインターフェ イスカード 324 プリンタの部品 コントローラボード 27 プリンタの問題、基本的な解 決 319 プリンタセキュリティ 情報 245 プリンタソフトウェア、インストール (Windows) 51 印刷 プリンタコントロールパネルから印 刷ジョブをキャンセルする 103 ディレクトリリスト 103 フォントサンプルリスト 103 用紙 98 モバイルデバイスから 101 フラッシュドライブから 99 Macintosh から 98 Windows から 98 メニュー設定ページ 62 ネットワーク設定ページ 62 ディレクトリリストを印刷する 103 ドキュメントを印刷する 98 フォントサンプルリストを印刷す る 103 メニュー設定ページを印刷する 62 ネットワーク設定ページを印刷す る 62 コンフィデンシャルジョブおよびそ の他の保留ジョブを印刷する Macintosh コンピュータから印 刷 102 Windows から 102 用紙を印刷する 98 フラッシュドライブから印刷する 99 モバイルデバイスから印刷す る 101 印刷速度が低下する 329 マニュアル 入手先 9 プッシュボタン設定方式 使用 57

Q

印刷品質メニュー 227 静音モード 238

R

Reattach bin [x](排紙トレイ [x]を 再度取り付けてください) 310 Reattach bins [x] - [y](排紙トレイ [x] - [y] を再度取り付けてくださ い) 311 受信者 Eメールオプション 122 再生紙 使用 91,237 リサイクル Lexmark 梱包 241 Lexmark 製品 241 トナーカートリッジ 241 コピーの縮小 110 騒音を低減する 238 見つからないか応答しないカートリ ッジを取り付け直してください [31.xy] 311 見つからないか応答しないイメージ ングユニットを取り付け直してくださ い[31.xy] 312 遠隔操作パネル セットアップ 25 故障したハードディスクを取り外し てください [61] 312 梱包材を取り除いてください、[エリ ア名 | 312 [リンクされた排紙トレイ名]から用 紙を取り除いてください 312 すべての排紙トレイから用紙を取り 除いてください 312 排紙トレイ[x]から用紙を取り除いて ください 312 標準排紙トレイから用紙を取り除い てください 312 プリンタハードディスクを取り外 す 43 印刷ジョブを繰り返し 101 Macintosh コンピュータから印 刷 102 Windows から印刷 102 ページで異常を繰り返す 343 ジョブを再開する場合は、すべての 原稿を交換してください。 313 カートリッジを交換してください、推 定残りページ 0 [88.xv] 313 カートリッジを交換してください、プ リンタリージョンが一致しません [42.xy] 313

イメージングユニットを交換してくだ さい、推定残りページ0 [84.xy] 313 ジョブを再開する場合は、詰まって いる原稿を交換してください。 314 ジョブを再開する場合は、最後にス キャンされたページと紙詰まりの原 稿を交換してください。 314 メンテナンスキットを交換してくださ い、推定残りページ0[80.xy] 314 見つからないフューザーを交換して ください [80.xx] 314 ローラーキット交換してください [81.xx] 314 Replace separator pad(区切り紙 パッドを交換してください) 314 サポートされていないカートリッジを 交換してください [32.xy] 315 サポートされていないイメージング ユニットを交換してください [32.xy] 315 Replace wiper(ワイパーを交換し てください) 315 ステープルカートリッジを交換 262 消耗品を交換する ステープルカートリッジ 262 トナーカートリッジの交 換 255, 258 レポート 表示 266 レポートメニュー 171 印刷ジョブを戻す 101 Macintosh コンピュータから印 刷 102 Windows から印刷 102 解像度 Eメールオプション 123 FAX オプション 148 スキャンオプション 156 解像度、FAX 変更 145 保持されたジョブを復元します か? 315 初期状態のデフォルトを復元す る 267 RJ-11 アダプタ 136

S

安全情報 7,8 ショートカットとして保存 コピーオプション 116 Eメールオプション 123

スキャンオプション 155 用紙節約 112 Scan Document Too Long(文書 のスキャンが長すぎます) 315 スキャンオプション 濃さ 156 ファイル名 155 原稿サイズ 156 ページ設定 157 解像度 156 ショートカットとして保存 155 スキャンプレビュー 157 送信形式 156 スキャンプレビュー スキャンオプション 157 スキャンプレビュー FAX オプション 149 スキャン画面 内容のソース 156 内容の種類 156 コンピュータへのスキャン セットアップ 154 ネットワークへのスキャン セットアップ 24 使用 150 スキャンの問題に対処する コンピュータからスキャンできな い 359 文書または写真の一部しかスキ ャンされない 360 スキャンジョブが失敗しまし た 361 スキャナユニットが閉じな い 353, 361 スキャンに時間がかかり過ぎる、 またはコンピュータがフリーズす る 362 スキャナ 自動原稿フィーダー(ADF) 14 機能 13 原稿台ガラス 14 Scanner automatic feeder cover open(スキャナ自動フィーダーのカ バーが開いています) 315 Scanner disabled by admin[840.01](管理者によってス キャナが無効にされています [840.01]) 315 スキャナが無効です問題が解決し ない場合は、システム管理者に連 絡してください。[840.02] 316

原稿台ガラス 清掃 247 使用してコピー 106 Scanner jam, remove all originals from the scanner [2yy.xx](スキャナ紙づまり、原稿を すべてスキャナから取り除いてくだ さい[2yy.xx]) 316 Scanner jam, remove jammed originals from the scanner [2yy.xx](スキャナ紙づまり、原稿を スキャナから取り除いてください [2yy.xx]) 316 Scanner maintenance required soon, use ADF Kit [80](まもなくス キャナメンテナンスが必要です。 ADF キットを使用してください [80]) 316 スキャン フラッシュドライブから 155 クイックコピー 105 コンピュータ 154 内蔵 Web サーバーを使用してコ ンピュータに 153 FTP アドレス 151, 152 コンピュータへのスキャン 154 内蔵 Web サーバーを使用す る 153 フラッシュドライブにスキャンす る 155 FTP アドレスにスキャンする コンピュータを使用してショートカ ットの作成 150 ショートカット番号を使用 152 アドレス帳を使用する 152 プリンタコントロールパネルを使 用する 151 ネットワーク上の保存場所にスキャ ンする 150 セキュリティ コンフィデンシャル印刷設定を修 正する 103 セキュリティ監査ログメニュー 188 セキュリティ設定情報 消去 243 セキュリティ Web ページ 入手先 245 プリンタの設置場所を選択する 10 用紙を選択する 91 送信形式 Eメールオプション 123 スキャンオプション 156

Fax を送信する 142 プリンタコントロールパネルを使用 して Fax を送信する 141 プリンタコントロールパネルを使用 して E メールを送信する 120 Fax を送信 ショートカットを使用 142 アドレス帳を使用する 143 Fax を予定時刻に送信する 143 アドレス帳を使用して Fax を送信 する 143 シリアル [x] メニュー 181 シリアルオブション [x] エラー [54] 316 シリアルポート[x]が無効です [56] 316 シリアル印刷 セットアップ 60 日付と時間を設定メニュー 188 設定 用紙サイズ 63 用紙タイプ 63 TCP/IP アドレス 175 FAX 番号の設定 140 送信 FAX 名の設定 140 ユニバーサル用紙サイズを設定す る 63 E メールアラートをセットアップす る 265 Fax の設定 国または地域固有 136 デジタル電話サービス 134 DSL 接続 131 標準電話回線接続 127 VoIP 接続 133 FAX および E メール機能のセット アップ 357 シリアル印刷を設定する 60 プリンタを設定する イーサネットネットワーク (Macintosh のみ) 54 イーサネットネットワーク (Windows のみ) 54 設定メニュー 224 プリンタを搬送する 264 ショートカット、作成 コピー画面 107 Eメール 119 Fax 宛先 144 FTP アドレス 151 FTP 宛先 150 ホーム画面のアイコンの表示 20

印刷面(両面印刷) コピーオプション 115 スリープモード 調整 239 SMTP セットアップメニュー 184 保持されたジョブが復元されません でした 316 標準 550 枚トレイ 用紙をセット 63 標準ネットワークメニュー 173 標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 317 標準トレイ 用紙をセット 63 標準 USB メニュー 178 標準 USB ポートが無効です [56] 317 ステープルカートリッジ 交換 262 ステープルカートリッジ 注文 253 ホチキス詰まり、取り除く ステープルフィニッシャー 294 揮発性に関する記述 242 部品の状況 確認 250 消耗品の状況 確認 250 保存 用紙 93 消耗品 254 印刷ジョブの保存 101 横の線が印刷に表示される 345 縦の線が印刷に表示される 346 線が表示される 349 件名と本文情報 Eメールへ追加 121 代替サイズメニュー 163 消耗品 状況を確認する 250 確認、プリンタコントロールパネル から 250 確認、内蔵 Web サーバーを使用 する 250 節約 237 保存 254 純正 Lexmark を使用する 251 再生紙を使用する 237 消耗品、注文 イメージングユニット 253 メンテナンスキット 252 ステープルカートリッジ 253

トナーカートリッジ 251 Supply needed to complete job (ジョブを完了するには消耗品が必 要です) 317 消耗品通知 設定 266 サポートされているフラッシュドライ ブ 100 サポートされている用紙サイ ズ 93,95 サポートされている用紙タイプ 94 サポートされている用紙タイプと重 量 95 サポートされている用紙の重さ 94

Т

TCP/IP メニュー 175 通信に関する通知 372 スキャナが応答しない 362 ヒント 厚紙 88 ラベル、用紙 89 封筒を使用する 88 レターヘッド紙で使用する 89 OHP フィルム 89 封筒を使用する場合のヒント 88 レターヘッド紙を使用する場合のヒ ント 89 トナーカートリッジ 交換 255, 258 トナーカートリッジ 注文 251 リサイクル 241 トナーの濃さ 調整 98 挿入されている排紙トレイが多すぎ ます [58] 317 取付けられたディスクが多過ぎま す [58] 317 取り付けられているフラッシュオプ ションが多すぎます [58] 318 挿入されているトレイが多すぎます [58] 318 タッチスクリーン ボタン 18 OHP フィルム コピー 106 用紙をセット 79 ヒント 89 サポートされていないトレイ [58]の 用紙サイズ 318

トレイ リンク 85,87 リンク解除 85,87 問題に対処する アプリケーションエラーが発生し た場合 363 内蔵 Web サーバーを開けな い 364 応答しないプリンタを確認す る 319 FAX および Eメール機能がセット アップされていない 357 基本的なプリンタの問題を解決す る 319 スキャナが応答しない 362 問題に対処する、コピー コピー機が応答しない 350 文書または写真の一部しかコピ 一されない 351 コピー品質が悪い 351 スキャンされたイメージの質が悪 い 360 スキャナユニットが閉じな い 353, 361 問題に対処する、表示 プリンタディスプレイがブラン ク 321 問題に対処する、FAX 発信者 ID が表示されない 353 FAX を受信できるが送信できな い 356 FAX を送信できるが受信できな い 357 FAX を送受信できない 354 受信した FAX の印刷品質が悪 い 358 対処、給紙 紙づまりを取り除いてもメッセージ が消えない 325 問題に対処する、印刷 印刷時に封筒の封が閉じられ る 327 フラッシュドライブ読み取りエラ - 327 保留ジョブが印刷されない 326 正しくない文字が印刷される 328 印刷の余白が正しくない 337 紙づまりが発生したページが再印 刷されない 324 ジョブが正しくないトレイから印刷 される 328

ジョブが正しくない用紙で印刷さ れる 328 ジョブが印刷されない 330 大きなジョブが丁合印刷されな い 329 多言語 PDF ファイルが印刷され ない 329 用紙が巻いてしまう 337 頻繁な紙づまり 325 想定しているよりも印刷ジョブに 時間がかかる 331 トレイのリンクが動作しない 332 予期しない改ページが発生す る 333 対処、印刷品質 空白ページ 338 文字の端が角になっている 333 切り取られたページと画像 334 印刷に圧縮された画像が表示さ れる 334 印刷後の背景がグレーにな る 335 水平の線が印刷に表示され る 336 印刷が均一でない 340 印刷が暗すぎる 341 印刷が明るすぎる 342 プリンタが真っ黒のページを印刷 する 339 ページで異常を繰り返す 343 印刷に影の画像が表示され る 344 歪んだ印刷 344 横の線が印刷に表示される 345 縦の線 346 トナーフォグまたは背景の網掛け が印刷に表示される 347 トナーが摩擦ではがれ落ち る 348 印刷にトナーのしみが表示され る 348 OHP フィルムの印刷品質が悪 い 348 印刷の濃さが均一ではない 349 ページの白い線 349 問題に対処する、プリンタオプショ ン 内部オプションが検出されませ ん 321 内蔵プリントサーバー 322 内蔵ソリューションポート 322 トレイの問題 323

USB またはパラレルインターフェ イスカード 324 問題に対処する、印刷 印刷速度が低下する 329 問題に対処する、スキャン コンピュータからスキャンできな い 359 文書または写真の一部しかスキ ャンされない 360 スキャンジョブが失敗しまし た 361 スキャナユニットが閉じな い 353.361 スキャンに時間がかかり過ぎる、 またはコンピュータがフリーズす る 362

U

ホーム画面のボタンおよびアイコン を理解する 16 印刷の濃さが均一ではない 349 未フォーマットのフラッシュが検出さ れました [53] 318 ユニバーサル用紙サイズ 設定 63 ユニバーサル設定メニュー 170 トレイのリンク解除 85,87 Unsupported camera mode, unplug camera and change mode(サポートされていないカメラ モードです。カメラを切断し、モード を変更してください) 318 スロット [x] のサポートされていな いオプション [55] 319 サポートされていない USB ハブ、 取り外してください 302 プリンタドライバのオプションの更 新 52 USB ポート 49 USB ポート[x]が無効です [56] 319 USB またはパラレルインターフェイ スカード 問題に対処する 324 ショートカット番号を使用 FTP アドレスにスキャンする 152 用紙とお気に入りを使用する 98 休止モードを使用する 239 再生紙を使用する 237 ショートカットを使用 Fax を送信 142

アドレス帳を使用する 121 Fax を送信 143 タッチスクリーンのボタンを使用す る 18 ユーティリティメニュー 229

V

印刷ジョブを確認 101 Macintosh コンピュータから印 刷 102 Windows から印刷 102 縦の隙間が表示される 349 表示 レポート 266 FAX ログの閲覧 145 仮想ディスプレイ 確認、内蔵 Web サーバーを使用 する 265 ボイスメール セットアップ 127 ボイスオーバーインターネットプロト コル (VoIP) FAX の初期設定 133 隙間が表示される 349 VoIP アダプタ 133 揮発性メモリ 242 消去 242 揮発性 記述 242

W

Weblink サーバーが設定されてい ません。システム管理者に連絡し てください。319 プリンタハードディスクのワイ プ 243 ワイヤレスメニュー 177 ワイヤレスネットワーク 構成情報 55 ワイヤレスネットワーク設定 内蔵 Web サーバーを使用す る 58 ワイヤレスセットアップウィザード 使用 56

Х

XPS メニュー 230